

令和3年度
会津若松市商工行政の概要

会津若松市

はじめに

本市の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年3月頃から景気が下降局面に移り、昨年4月の緊急事態宣言以降、消費が著しく低下し、現在に至るまで、非常に厳しい状況にあります。

内閣府の月例経済報告（令和3年4月）においては「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。」、福島県の経済動向（令和3年4月27日付け）においては、「県内の景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いている。」と報告されており、本市の景気は、今後とも厳しい状況が続くものと見込まれます。

こうした状況において、市では昨年3月に新型コロナウイルス緊急経済対策本部を立ち上げ、金融支援を拡充するとともに、休業要請に応じた事業者への事業継続支援などに取り組み、また、地域内消費の回復による経済循環に意を用いてまいりました。

本年度は、これまでに実施してきた中小企業の振興施策や、商店街等への支援施策、地場産業の販路拡大及び後継者育成に向けた支援策はもとより、令和2年度に引き続き、落ち込んだ消費を喚起するため、プレミアム商品券事業をはじめとした地域内の経済循環に意を用いた新型コロナウイルス経済対策を実施してまいります。

本誌は、市の商工業の現状と各種施策を紹介するものでありますが、関係各位をはじめ市民の皆様におかれましては、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本誌の作成にあたり、御協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

令和3年6月

会津若松市観光商工部

目 次

□ 第1章 会津若松市の概要	1
1 会津若松市の概要	1
(1) 本市の位置と気象	1
(2) 行政区域図	2
2 会津若松市の人口	3
(1) 人口構造の推移	3
(2) 労働力人口の推移	6
□ 第2章 令和3年度商工行政の執行体制	7
□ 第3章 会津若松市の商業	8
1 商業の概況	8
(1) 商業の現状	8
(2) 商店街の概要	8
(3) 商業の推移	9
2 会津若松市の商圈	14
(1) 商圈の概要	14
(2) 本市の吸引人口	14
(3) 他市の吸引人口との比較	14
3 大規模小売店舗	15
(1) 大規模小売店舗の状況	15
(2) 中規模小売店舗の状況	17
4 商店街通行量調査結果	18
□ 第4章 会津若松市の工業	32
1 会津若松市製造業実態調査	32
2 会津若松工業団地	41
3 一ノ堰工業団地	43
4 会津若松高久工業団地	45
5 北会津工業団地(真宮工業団地)	46
6 会津若松河東工業団地	49
7 会津若松徳久工業団地	50
8 会津若松市の工場立地動向	51
□ 第5章 会津若松市の雇用状況	52
1 会津若松市内の従業者規模別事業所・従業者数	52
2 求人就職フェア in あいづ実施状況	53
3 一般職業紹介状況	54
(1) 総括	54
(2) 有効求人倍率の推移	55
(3) 障がい者雇用状況	56
(4) 障がい者の職業紹介状況	56
(5) 障がい者求職登録状況	56
4 新規学卒者の職業紹介状況	57
5 緊急雇用対策基金事業	58
□ 第6章 企業誘致促進事業	64
1 事業概要	64
2 優遇制度	66
(1) 企業立地奨励金	66
(2) 地域未来投資促進法に基づく優遇制度	69
(3) 生産性向上特別措置法に基づく優遇制度	70
3 企業立地促進成功報奨制度	71
□ 第7章 会津産業ネットワークフォーラム(ANF)	72
1 設立の目的	72
2 具体的な取組	72

□ 第8章	会津若松医工連携推進プロジェクト	74
1	背景	74
2	目指すべき方向性	74
3	将来目標	74
4	基本戦略	74
5	プロジェクトの内容	74
6	本プロジェクトの推進体制	75
7	会津若松医工連携連絡会議の開催	75
8	地域内の関係機関等の役割	75
□ 第9章	ICTオフィス環境整備事業	76
□ 第10章	中心市街地活性化推進事業	78
1	中心市街地活性化に向けた取組	78
2	市民協働によるまちなかの賑わい創出への取組	82
□ 第11章	IT産業振興事業	83
1	会津産IT技術認定	83
2	ITベンチャー販路拡大支援事業	87
3	IT特許相談窓口	87
4	会津IT産業振興協議会	88
□ 第12章	会津ブランド推進事業	89
□ 第13章	会津清酒消費拡大推進事業	92
□ 第14章	会津ブランドものづくりフェア	94
□ 第15章	支援制度	98
1	中小企業振興条例に基づく補助制度	98
(1)	商店街施設設置事業補助金	98
(2)	事業協同組合共同施設設置事業補助金	98
(3)	イベント事業補助金	99
(4)	人材育成事業補助金	99
(5)	商店街空き店舗対策事業補助金	100
(6)	商店街施設維持管理事業補助金	101
(7)	社会課題・地域課題解決事業補助金	102
(8)	チャレンジ企業応援補助金	103
(9)	組織化奨励金	103
(10)	中小企業振興条例に基づく補助実績	104
2	会津漆器産業に対する支援制度	105
3	会津若松市循環型地域経済活性化奨励金支給制度	106
4	新規創業者支援について	108
□ 第16章	融資制度	109
1	市融資制度	109
2	融資に係る市補助制度	110
3	市以外の融資制度(預託事業による融資)	111
4	市融資制度の利用状況	112
□ 第17章	会津若松物流ネットワークシティ	113
□ 第18章	会津若松市少年少女発明クラブ	116
□ 第19章	会津若松市発明工夫展	117
□ 第20章	会津若松市技能功労者表彰制度	119

□ 第21章	はかりの定期検査と量目検査	120
1	はかりの定期検査(計量法第19条第1項)	120
2	商品量目検査(試買方式)	121
3	立入検査	121
□ 第22章	会津若松市勤労青少年ホーム	122
□ 第23章	(一財)会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター	123
□ 第24章	会津町方伝承館	125
□ 第25章	会津若松経営品質協議会	126
□ 第26章	株式会社まちづくり会津	130

《参考資料》

1 観光客入込み調査結果	131
令和2年会津若松市観光客入込の概況について	132
観光施設入込み状況	133
令和2年東山温泉方部別入込み(月別)	135
令和2年芦ノ牧温泉方部別入込み(月別)	136
東山温泉方部別入込み(東山温泉観光協会調べ)	137
芦ノ牧温泉方部別入込み(芦ノ牧温泉観光協会調べ)	138
東山・芦ノ牧温泉 外国人宿泊者数	139
「V」案内所 外国人利用者数	140
令和元年度 教育旅行来訪学校 県別・年度別調査集計資料	141

第1章 会津若松市の概要

1 会津若松市の概要

(1) 本市の位置と気象

本市は福島県西部の会津盆地の東南に位置し、東京から約300km、県都福島市から約100kmの距離にあります。福島県は奥羽・阿武隈山系によって、会津・中通り・浜通りの三地方に分けられ、風土・文化・歴史にかなりの差異が認められますが、このうちの会津地方において、会津若松市は特徴ある都市として栄えてきました。

地理的には、北は飯豊山系・東は猪苗代湖・南は那須山系・西は越後山脈の山々に囲まれ外部との交流の妨げとなってきました。またこれらの山脈から流れ出た川が新潟県境に合流して阿賀野川となりますが、これらの流域が会津盆地といわれ、およそ香川県の面積に相当します。会津若松市はこの会津盆地の東端に位置しますが、こうした地理的閉鎖性が会津地方を特徴ある土地として育んだものと言えます。

歴史的には、文治5年(1189年)佐原義連が会津4郡を領し、至徳元年(1384年)芦名直盛が黒川城(鶴ヶ城)を築城しました。その後、天正18年(1590年)蒲生氏郷によって政治・産業・文化の発展が図られ、特に会津の伝統産業である漆器の発展の基礎を築きました。

- 明治22年(1889) 若松町制施行
- 明治32年(1899) 若松市制施行(福島県内で最初の市、人口30,488人)
- 昭和12年(1937) 町北村一部合併
- 昭和26年(1951) 町北村合併
- 昭和30年(1955) 高野村・東山村・門田村・神指村・一箕村・大戸村・湊村・本郷町大字小谷 合併
- 平成16年(2004) 北会津村合併
- 平成17年(2005) 河東町合併
- *平成23年(2011) 東北地方太平洋沖地震(3月11日) 会津若松市震度5強

位 置		面 積	東 西	南 北	海 抜
東 経	北 緯				
139° 55' 47"	37° 29' 41"	383.03 k m ²	約 20.5 km	約 28.9 km	218.32m

※ 位置・海拔：会津若松市役所本庁舎

※ 面積：下郷町・会津美里町との境界が一部未定のため、総務省統計局において推定した参考値

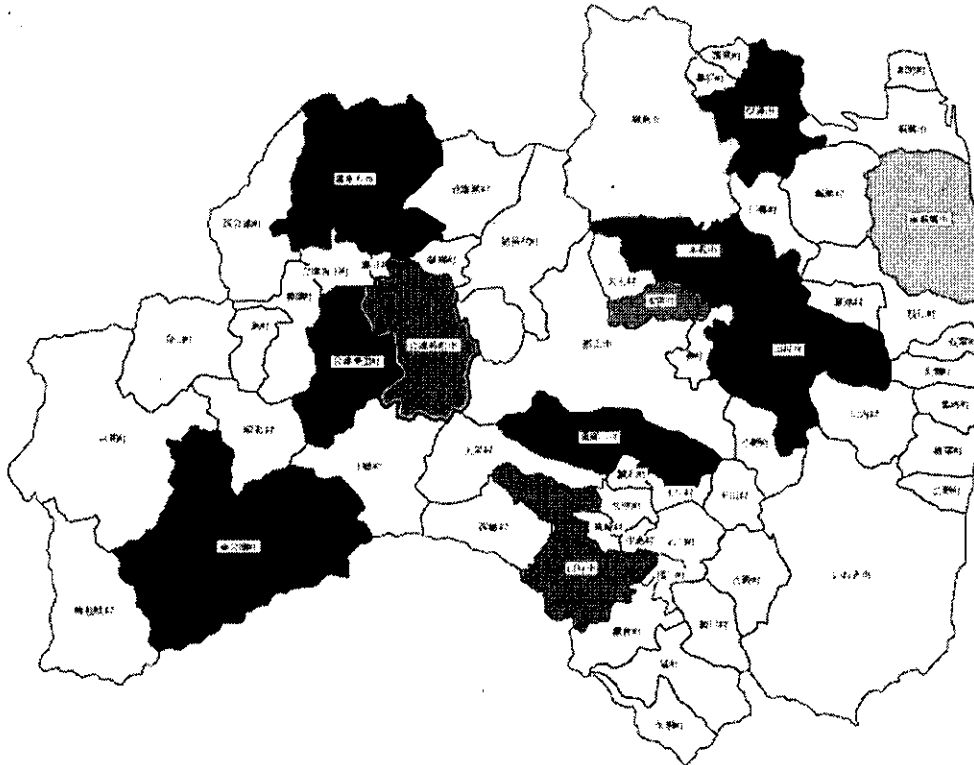
気 温			湿 度 (平均)	年間降水量 (合計)	合計降雪	雪日数	最深積雪
平 均	最 高	最 低					
13.0℃ (12.8℃)	37.9℃ (37.7℃)	-8.8℃ (-6.9℃)	79% (77%)	1334.5 mm (1143.0 mm)	82cm (232cm)	74日 (97日)	14 cm (29 cm)

※データ：若松特別地域気象観測所

※令和2年1月より12月までの1年間の実績。()内は平成31年1月より令和元年12月までの1年間実績。但し、合計降雪、雪日数、最深積雪は寒候年(前年8月1日から当年7月31日)による。

(2) 行政区域図

平成 16 年 4 月 1 日現在 90 市町村 (市 10 町 52 村 28)	平成 19 年 4 月 1 日現在 60 市町村 (市 13 町 32 村 15)	平成 20 年 7 月 1 日現在 59 市町村 (市 13 町 31 村 15)
--------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------



福島県内の市町村合併の状況 (令和 3 年 4 月 1 日現在)

合併期日	新市町村名	合併前市町村
16.11.1	会津若松市	会津若松市、北会津村
17. 3. 1	田村市	滝根町、大越町、都路村、常葉町、船引町
17. 4. 1	須賀川市	須賀川市、長沼町、岩瀬村
17.10.1	会津美里町	会津高田町、会津本郷町、新鶴村
17.11.1	会津若松市	会津若松市、河東町
17.11.7	白河市	白河市、表郷村、大信村、東村
17.12.1	二本松市	二本松市、安達町、岩代町、東和町
18. 1. 1	南相馬市	原町市、鹿島町、小高町
18. 1. 1	伊達市	伊達町、梁川町、保原町、霊山町、月館町
18. 1. 4	喜多方市	喜多方市、熱塩加納村、塩川町、山都町、高郷村
18. 3.20	南会津町	田島町、館岩村、伊南村、南郷村
19. 1. 1	本宮市	本宮町、白沢村
20. 7. 1	福島市	福島市、飯野町

2 会津若松市の人口

(1) 人口構造の推移

〈表-1〉人口・世帯数の推移

各年10月1日現在

年	世帯数	人口(人)			1世帯あたり 人口(人)
		総数	男	女	
昭和30年	18,943	97,885	47,003	50,882	5.2
昭和35年	21,273	99,546	47,376	52,170	4.7
昭和40年	24,623	102,239	48,385	53,854	4.2
昭和45年	27,744	104,065	48,843	55,222	3.8
昭和50年	31,402	108,650	50,882	57,768	3.5
昭和55年	35,931	114,528	54,019	60,509	3.2
昭和60年	38,078	118,140	55,827	62,313	3.1
平成2年	39,661	119,080	56,423	62,657	3.0
平成7年	41,995	119,640	57,101	62,539	2.8
平成12年	43,347	118,118	56,516	61,602	2.7
平成17年	45,391	122,248	58,067	64,181	2.7
平成22年	47,891	126,220	59,854	66,366	2.6
平成23年*	48,103	125,496	59,544	65,952	2.6
平成24年*	48,013	124,579	59,075	65,504	2.6
平成25年*	48,201	123,605	58,644	64,961	2.6
平成26年*	48,379	122,715	58,274	64,441	2.5
平成27年	49,431	124,062	59,200	64,862	2.5
平成28年*	49,559	122,882	58,761	64,121	2.5
平成29年*	49,714	121,925	58,362	63,563	2.5
平成30年*	49,939	120,841	57,819	63,022	2.4
令和元年*	50,236	119,820	57,348	62,472	2.4
令和2年*	50,364	118,340	56,714	61,626	2.3

注：数値は各年当時の値。

資料：国勢調査（*は福島県現住人口調査。）

【備考】

○明治32年：市政施行し「若松市」となる。

○昭和12年：町北村一部を合併。

○昭和26年：町北村を合併。

○昭和30年：高野村、東山村、門田村、神指村、一箕村、大戸村、湊村、本郷町小谷を合併
会津若松市となる。

○平成16年：北会津村を合併

○平成17年：河東町を合併

〈表－２〉 全会津市町村・県内他市別人口・世帯数（各年 10 月 1 日現在）

	平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年	
	人口(人)	世帯数	人口(人)	世帯数	人口(人)	世帯数
会津若松市	131,389	47,905	126,220	47,891	124,062	49,431
喜多方市	56,396	17,889	52,356	16,983	49,377	16,752
耶麻郡 計	32,672	10,161	30,117	9,790	28,029	9,595
北塩原村	3,475	1,106	3,185	1,052	2,831	1,008
西会津町	8,237	2,819	7,366	2,653	6,582	2,531
磐梯町	3,951	1,160	3,761	1,131	3,579	1,117
猪苗代町	17,009	5,076	15,805	4,954	15,037	4,939
河沼郡 計	26,104	7,606	24,733	7,545	23,045	7,504
会津坂下町	18,274	5,385	17,360	5,371	16,303	5,391
湯川村	3,570	904	3,364	915	3,206	906
柳津町	4,260	1,317	4,009	1,259	3,536	1,217
大沼郡 計	31,457	9,605	28,625	9,241	26,092	8,956
三島町	2,250	810	1,926	747	1,668	674
金山町	2,834	1,142	2,462	1,042	2,189	956
昭和村	1,632	684	1,500	646	1,322	616
会津美里町	24,741	6,969	22,737	6,806	20,913	6,710
南会津郡 計	32,913	11,167	29,893	10,682	27,149	10,267
下郷町	7,053	2,188	6,461	2,103	5,800	2,002
檜枝岐村	706	246	636	221	615	257
只見町	5,284	1,915	4,932	1,851	4,470	1,762
南会津町	19,870	6,818	17,864	6,507	16,264	6,246
全会津 計	310,931	103,833	291,944	102,132	277,754	102,505
福島市	297,357	110,586	292,590	112,854	294,247	122,269
二本松市	63,178	18,431	59,871	18,346	58,162	19,810
伊達市	69,289	20,714	66,027	20,851	62,400	21,624
本宮市	31,367	9,056	31,489	9,526	30,924	10,049
郡山市	338,834	126,382	338,712	131,548	335,444	138,310
須賀川市	80,364	24,726	79,267	25,748	77,441	26,345
田村市	43,253	11,902	40,422	11,918	38,503	12,734
白河市	65,707	22,320	64,704	22,697	61,913	23,004
相馬市	38,630	12,594	37,817	13,211	38,556	15,209
南相馬市	72,837	23,003	70,878	23,523	57,797	25,944
いわき市	354,492	128,584	342,249	128,480	350,237	141,069
福島県	2,091,319	709,644	2,029,064	720,794	1,914,039	737,598

注：数値は合併後の値。 資料：国勢調査。

(参考：福島県現住人口調査月報)

令和3年4月1日現在の福島県の推計人口は 1,810,721 人

世帯数 (3.4.1)	人口 (3.4.1)		人口動態(令和3年3月1日~3月末日)						増減
			自然動態			社会動態			
			出生	死亡	増減	転入 1)	転出 2)	増減	
756,808	総数	1,810,721	906	2,412	△1,506	5,292	10,293	△5,001	△6,507
	男	897,530	454	1,236	△782	3,080	5,514	△2,434	△3,216
	女	913,191	452	1,176	△724	2,212	4,779	△2,567	△3,291

1)統計表の「県外」と「その他」(従前地不詳等)の合計 2)統計表の「県外」と「その他」(転出先不明等)の合計

人口・世帯数および人口動態の推移

年月日	世帯数 (世帯)	人口(人)							増減率 (%)
		総数	男	女	増減数				
					総数	自然増減	社会増減		
S30.10.1	370,577	2,095,237	1,016,756	1,078,481	32,843	180,058	△147,215	1.59	
S35.10.1	398,636	2,051,137	986,836	1,064,301	△44,100	130,247	△174,347	△2.10	
S40.10.1	424,249	1,983,754	954,988	1,028,766	△67,383	92,763	△160,146	△3.29	
S45.10.1	459,932	1,946,077	936,202	1,009,875	△37,677	72,093	△109,770	△1.90	
S50.10.1	502,786	1,970,616	953,449	1,017,167	24,539	84,067	△59,528	1.26	
S55.10.1	550,442	2,035,272	990,575	1,044,697	64,656	80,908	△16,252	3.28	
S60.10.1	574,968	2,080,304	1,012,456	1,067,848	45,032	67,740	△22,708	2.21	
H2.10.1	606,936	2,104,058	1,024,354	1,079,704	23,754	47,526	△23,772	1.14	
H7.10.1	653,814	2,133,592	1,042,030	1,091,562	29,534	27,195	2,339	1.40	
H12.10.1	687,828	2,126,935	1,037,787	1,089,148	△6,657	12,414	△19,071	△0.31	
H17.10.1	709,644	2,091,319	1,016,724	1,074,595	△35,616	△2,804	△32,812	△1.67	
H22.10.1	720,794	2,029,064	984,682	1,044,382	△62,255	△22,976	△39,279	△2.98	
H27.10.1	737,598	1,914,039	945,660	968,379	△115,025	△47,937	△67,088	△5.67	
H28.10.1	743,574	1,900,253	940,202	960,051	△13,786	△9,907	△3,879	△0.72	
H29.10.1	746,014	1,881,382	930,915	950,467	△18,871	△11,416	△7,455	△0.99	
H30.10.1	748,715	1,862,705	921,891	940,814	△18,677	△12,038	△6,639	△0.99	
R1.10.1	752,753	1,844,173	913,373	930,800	△18,532	△13,074	△5,458	△0.99	
R2.10.1	756,595	1,825,055	904,652	920,403	△19,118	△13,044	△6,074	△1.04	
R2.4.1	前年	752,633	1,830,006	906,649	923,357				
R3.3.1	前月	756,554	1,817,228	900,746	916,482				
R3.4.1		756,808	1,810,721	897,530	913,191	前月 △6,507	△1,506	△5,001	△0.36
					前年 △19,285				△1.05

注)平成27年10月1日以前については、人口及び世帯数は国勢調査(総務省)による数値、自然増減数は人口動態調査(厚生労働省)による数値であり、増減数総数から自然増減数を差し引いて算出した数値を社会増減数とした。

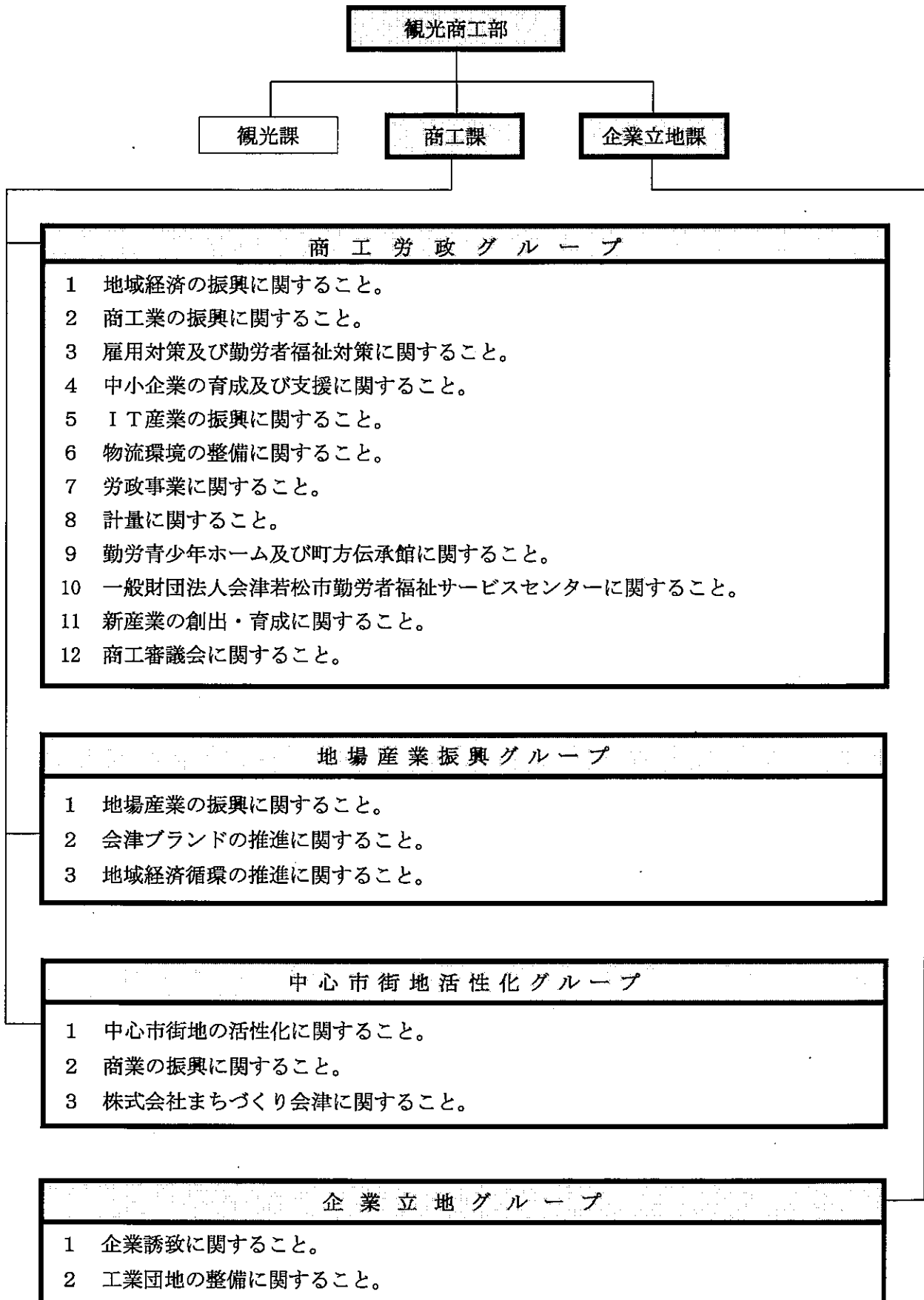
(2) 労働力人口の推移

年次	15歳以上人口 A	労働力人口			非労働者人口	不詳 D	労働力率 (%) $B/(A-D) \times 100$	完全失業率 (%) $C/B \times 100$
		B	うち 就業者	うち 完全失業者 C				
平成7年	112,427	73,059	70,246	2,813	39,237	131	65.1	3.9
男	53,028	41,660	39,880	1,780	11,288	80	78.7	4.3
女	59,399	31,399	30,366	1,033	27,949	51	52.9	3.3
平成12年	113,192	69,747	66,561	3,186	42,417	1,028	62.2	4.6
男	53,524	39,512	37,521	1,991	13,297	715	74.8	5.0
女	59,668	30,235	29,040	1,195	29,120	313	50.9	4.0
平成17年	111,319	66,620	62,570	4,050	42,725	1,974	60.9	6.1
男	52,213	37,230	34,595	2,635	13,752	1,231	73.0	7.1
女	59,106	29,390	27,975	1,415	28,973	743	50.4	4.8
平成22年	108,011	62,049	57,498	4,551	40,869	5,093	60.3	7.3
男	50,555	34,494	31,416	3,078	13,431	2,630	72.0	8.9
女	57,456	27,555	26,082	1,473	27,438	2,463	50.1	5.3
平成27年	106,956	60,772	57,236	3,536	42,154	4,030	59.0	5.8
男	50,352	33,617	31,234	2,383	14,635	2,100	69.7	7.1
女	56,604	27,155	26,002	1,153	27,519	1,930	49.7	4.2

資料：国勢調査。

[参考] 令和3年4月1日現在の15歳以上人口102,280人(会津若松市住民基本台帳による)

第2章 令和3年度商工行政の執行体制



第3章 会津若松市の商業

1 商業の概況

(1) 商業の現状（商業統計調査（経済センサスー基礎調査との同時調査）の概要）

総務省・経済産業省において実施された「平成28年経済センサスー活動調査」によると、平成28年6月1日現在における本市の卸売業及び小売業の総数は、1,736事業所（卸売業464事業所、小売業1,272事業所）となっています。

従業者数は、12,074人（卸売業3,492人、小売業8,582人）、年間商品販売額は3,242億1,615万円（卸売業1,618億6,622万円、小売業1,623億4,993万円）となっています。

(2) 商店街の概要

総商店数が減少する一方で、大規模小売店舗数はほぼ横ばいの状況にありますが、会津サティ、中合会津店の閉店があったものの、食品スーパーの新規出店により、大規模小売店舗が占める売場面積の割合は、平成28年現在で71.3%（平成24年現在70.3%）となっています。

令和元年7月に実施した「通行量調査」によると、中心市街地における歩行者通行量は前年との比較において、平日は約0.4%の増加、休日は約2.2%の減少となっています。（令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施）

平成23年度は、同年に開館した生涯学習総合センター（會津稽古堂）の利用者により増加しましたが、それ以降は減少傾向となっています。

また、会津若松商工会議所が令和2年に実施した「市内商店街等空き店舗状況調査」によると、市内の主要商店街全体で空き店舗数が115件で前年と比べ8件の増加となっており、平成8年調査開始以降で空き店舗数が最多となった平成19年から比較すると減少はしているものの、平成25年からは増加傾向にあります。

一方、平成26年度から令和元年度の間、商店街内にコミュニティ施設が6件整備され、市民活動の拠点として、新たな賑わいの創出に寄与しています。

また、商店街においては、「まちゼミ（まちで得するゼミナール）」をはじめとした個店の魅力向上・販売促進事業のほか、市民や関係機関、行政と連携した「まちなか賑わいづくりプロジェクト事業」など、様々な形で地域商業の活性化や市民協働による賑わいづくりに取り組んでいます。

今後は、ますます多様化する消費者ニーズや、新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化に合わせ、商店街には単に物を売るというだけではなく、様々なサービスの提供やコミュニティ機能などが求められており、地域の特色を生かした消費者に愛される商店街を目指していくことが重要となっています。

(3) 商業の推移（商業統計調査結果及び経済センサスー活動調査結果より）

〈表1〉 商業の推移

年次	区分	商店数 (事業所)	従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)	売場 面積 (㎡)	人口 ※10/1 現在	商業 人口 (人)	大規模小売店舗	
								売り場 面積	占有率
								(㎡)	(%)
平成 3	卸売業	689	5,802	38,188,164	144,240	119,289	163,690	50,611	35.08
	小売業	1,947	8,572	16,417,087					
	計	2,636	14,374	54,605,251					
6	卸売業	685	5,699	35,583,635	160,212	120,251	160,877	69,150	43.16
	小売業	1,797	9,043	17,268,940					
	計	2,482	14,742	52,852,575					
9	卸売業	568	4,758	29,060,213	172,702	119,287	177,538	90,887	52.63
	小売業	1,697	9,141	19,910,700					
	計	2,265	13,899	48,970,913					
14	卸売業	530	4,018	20,891,886	179,226	117,563	159,727	87,759	46.88
	小売業	1,564	9,214	16,026,122					
	計	2,094	13,232	36,918,008					
16	卸売業	533	3,814	17,555,772	188,361	116,064	146,285	98,868	52.48
	小売業	1,493	8,859	15,256,041					
	計	2,026	12,673	32,811,813					
19	卸売業	493	3,515	15,196,559	216,807	129,441	139,309	141,652	65.34
	小売業	1,515	9,608	16,178,849					
	計	2,008	13,123	31,375,408					
24	卸売業	474	3,256	14,249,827	192,119	125,496	155,362	134,984	70.26
	小売業	1,339	8,468	13,320,916					
	計	1,813	11,724	27,570,743					
26	卸売業	488	3,791	15,969,822	194,703	123,605	151,019	134,984	69.33
	小売業	1,339	8,842	16,587,193					
	計	1,827	12,633	32,557,015					
28	卸売業	464	3,492	16,186,622	185,781	124,062	126,623	132,487	71.31
	小売業	1,272	8,582	16,234,993					
	計	1,736	12,074	32,421,615					

〈表2〉対前回比伸び率の推移

(単位：%)

項目	業種	平成3年	6年	9年	14年	16年	19年	24年	26年	28年
商店数	卸売業	7.3	▲0.6	▲17.1	▲6.7	0.6	▲7.5	▲3.9	3.0	▲4.9
	小売業	1.3	▲7.7	▲5.6	▲7.9	▲4.5	1.5	▲11.6	0.0	▲5.0
	計	2.8	▲5.8	▲8.7	▲7.6	▲3.2	▲0.9	▲9.7	0.8	▲5.0
従業者数	卸売業	9.7	▲1.8	▲16.5	▲15.6	▲5.1	▲7.8	▲7.4	16.4	▲7.9
	小売業	▲3.6	5.5	1.1	▲7.9	▲3.9	8.5	▲11.9	4.4	▲2.9
	計	1.4	2.6	▲5.7	▲4.8	▲4.2	3.6	▲10.7	7.8	▲4.4
年間商品販売額	卸売業	34.8	▲6.8	▲18.3	▲28.2	▲16.0	▲13.5	▲6.2	12.1	1.4
	小売業	15.1	5.2	15.3	▲19.1	▲4.8	6.0	▲17.7	24.5	▲2.1
	計	28.2	▲3.2	▲7.3	▲24.6	▲11.1	▲4.4	▲12.1	18.1	▲0.4

※1 商業人口＝本市年間商品販売額／県年間商品販売額×県人口（※調査期間における10月1日現在の推計人口）

※2 平成19年までについては、商業統計調査の県公表の確定値を採用

※3 平成24年については、経済センサスー活動調査の県公表の確定値を採用

※4 商業統計調査は、経済センサスー活動調査実施年の2年後に実施することとなり、平成26年については、経済センサスー基礎調査と同時調査により実施

※5 平成26年については、商業統計調査（経済センサスー基礎調査と同時調査）の県公表確定値を採用

※6 平成26年商業統計調査は、日本標準産業分類の第12回改定及び調査設計の大幅変更を行ったことに伴い、前回実施の平成19年調査と同時調査により実施

※7 平成28年については、経済センサスー活動調査の県公表の確定値を採用

※8 大規模小売店舗の売場面積は、経済センサスー活動調査時点の5条面積計

※9 平成16年以前は、旧北会津村・旧河東町の数値は含まない

※10 商業統計調査と経済センサスー活動調査については、調査方法が異なるため、厳密には数値が連結しない

〈表3〉販売効率等の推移

区分	業種	平成3年	6年	9年	14年	16年	19年	24年	26年	28年
1店当たりの 従業者数 (人)	平均	5.5	5.9	6.1	6.3	6.2	6.5	6.5	6.9	7.0
	卸売業	8.4	8.3	8.4	7.6	7.2	7.1	6.9	7.8	7.5
	小売業	4.4	5.0	5.4	5.9	5.9	6.3	6.3	6.6	6.7
1店当たりの 年間販売額 (万円)	平均	20,715	21,294	21,621	17,630	16,195	15,623	15,207	17,820	18,676
	卸売業	55,425	51,947	51,162	39,418	32,937	30,824	30,063	32,725	34,885
	小売業	8,432	9,610	11,733	10,246	10,218	10,679	9,948	12,387	12,763
従業者1人 当たりの 年間販売額 (万円)	平均	3,799	3,585	3,523	2,790	2,589	2,391	2,352	2,577	2,685
	卸売業	6,582	6,244	6,108	5,200	4,602	4,323	4,376	4,213	4,635
	小売業	1,915	1,910	2,178	1,739	1,722	1,684	1,573	1,876	1,891
1店当たりの 売場面積 (㎡)	小売業	54.7	89.2	101.8	85.6	126.1	143.1	143.5	145.4	146.1

区分	業種	増 減 率 (%)							
		平成6年 /3年	9年 /6年	14年 /9年	16年 /14年	19年 /16年	24年 /19年	26年 /24年	28年 /26年
1店当たりの 従業者数 (人)	平均	7.3	3.4	3.3	▲1.6	4.8	0	6.2	1.4
	卸売業	▲1.2	1.2	▲9.5	▲5.2	▲1.4	▲2.8	13.0	▲3.8
	小売業	13.6	8.0	9.3	0	6.8	0	4.8	1.5
1店当たりの 年間販売額 (万円)	平均	2.8	1.5	▲18.5	▲8.1	▲3.2	▲2.7	17.2	4.8
	卸売業	▲6.3	▲1.5	▲23.0	▲16.4	▲6.4	▲2.5	8.9	6.6
	小売業	14.0	22.1	▲12.7	▲0.2	4.5	▲6.8	24.5	3.0
従業者1人 当たりの 年間販売額 (万円)	平均	▲5.6	▲1.7	▲20.8	▲7.2	▲7.6	▲1.6	9.6	4.2
	卸売業	▲5.2	▲2.2	▲14.9	▲11.5	▲6.1	1.2	▲3.7	10.0
	小売業	▲0.3	14.0	▲20.2	▲0.9	▲2.2	▲6.6	19.3	0.8
1店当たりの 売場面積 (㎡)	小売業	63.1	14.1	▲15.9	47.3	13.5	0.3	1.3	0.5

〈表4〉商業占有率の推移（年間商品販売額）

（単位：％）

項目 年次	商業総計		卸売業		小売業	
	対 会津	対 福島県	対 会津	対 福島県	対 会津	対 福島県
昭51	72.4	10.0	89.5	10.4	53.2	9.2
54	71.6	9.9	88.6	10.8	51.9	8.6
57	69.3	9.2	86.2	8.7	50.0	8.3
60	70.4	9.0	88.2	9.5	49.7	8.1
63	70.4	8.5	87.0	8.8	51.1	7.9
平3	72.1	8.7	86.9	9.2	51.5	7.8
6	69.9	8.5	86.0	9.0	50.0	7.6
9	67.7	8.1	84.0	8.0	52.7	8.3
14	68.9	7.5	82.7	7.6	56.6	7.5
16	68.1	6.9	82.5	6.6	56.7	7.3
19	69.4	6.7	84.2	5.8	59.5	7.9
24	67.7	7.5	82.1	7.5	56.5	7.6
26	70.2	7.8	87.1	7.1	61.0	8.5
28	64.6	6.6	75.7	6.0	56.4	7.4

※ 対会津の値は会津地区（会津若松市、喜多方市、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町）と南会津地区（下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町）の合計に対する会津若松市の割合

※ 平成26年までについては、管理、補助的経済活動のみを行う事業所、産業分類が格付け不能の事業所、卸売の商品販売額（仲立手数料を除く）、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所は含まない。

※ 平成28年については、管理、補助的経済活動のみを行う事業所、産業分類が格付け不能の事業所、卸売の商品販売額（仲立手数料を除く）、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所を含んでいるため、平成26年以前の数値とは接続しない。

〈表5〉近隣市町村・県内主要都市の商業活動の状況

近隣市町村	卸 売 業			小 売 業			合 計		
	事業所数 (店)	従業者数 (人)	販売額 (万円)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	販売額 (万円)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	販売額 (万円)
会津若松市	464	3,492	16,186,622	1,272	8,582	16,234,993	1,736	12,074	32,421,615
磐梯町	2	10	X	21	137	X	23	147	309,145
猪苗代町	25	123	240,954	161	986	1,564,029	186	1,109	1,804,983
会津坂下町	29	146	238,022	224	1,162	1,995,645	253	1,308	2,233,667
湯川村	7	31	412,633	22	146	208,175	29	177	620,808
会津美里町	33	129	706,968	174	751	893,137	207	880	1,600,105
下郷町	4	11	14,054	105	398	406,244	109	409	420,298
喜多方市	89	487	2,755,981	572	2,629	4,480,239	661	3,116	7,236,220
(県内主要都市)									
福島市	797	6,410	49,654,629	2,488	18,421	36,445,961	3,285	24,831	86,100,590
郡山市	1,452	13,617	106,167,876	2,696	22,514	45,022,422	4,148	36,131	151,190,298
いわき市	817	5,912	49,907,257	2,886	19,158	41,922,201	3,703	25,070	91,829,458

※ 平成28年経済センサス-活動調査の県公表の確定値を採用

※ 「X」は、「平成28年経済センサス-活動調査」において、集計対象となる事業所(企業等)の数が1又は2であるため、集計結果をそのまま公表すると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがある場合に、該当数値を秘匿した箇所である。

2 会津若松市の商圈（令和元年度福島県消費購買動向調査結果）

(1) 商圈の概要

本調査においては、圏内を6ブロックに分割するとともに、各市町村の商圈タイプを「近隣型」、より広範な「地域型」、各ブロックの核として存在する「広域型」の3つに分類しています。

会津若松市は、会津ブロック全域を商圈としており、これは他のブロックの中心都市にはみられない商圈構造であり、大きな広がりをもった広域型商圈を形成しています。

(2) 本市の吸引人口

（単位：千人）

品 目	平成18年	21年	25年	28年	令和元年
背広・スーツ	147	138	129	120	118
セーター・ブラウス	105	114	99	91	91
下着	76	79	75	74	73
靴・カバン	106	110	96	84	84
本・CD（H6までは「書籍・文具」）	73	78	65	73	79
家電製品（H6までは「家庭電気」）	169	166	139	127	120
日用品（H3までは「美容」H9までは「日用雑貨」）	49	53	41	35	29
医薬品・化粧品	67	71	50	40	33
食料品	33	34	29	27	21
家族連れの夕食	122	125	106	98	94
時計・アクセサリ（H28から追加）	—	—	—	88	80
合 計	947	968	829	769 (857)	742 (822)

※ 吸引人口 = 会津若松市への流入率 × 流入元市町村・区居住人口

※（ ）内の数値は、時計・アクセサリも含めた合計値

(3) 他市の吸引人口との比較

（単位：千人、千人未満四捨五入）

	会津若松市		福島市		郡山市		いわき市	
	吸引人口	伸び率 (%)	吸引人口	伸び率 (%)	吸引人口	伸び率 (%)	吸引人口	伸び率 (%)
背広・スーツ	118(120)	▲1.7	120 (115)	4.3	242(254)	▲4.7	90 (108)	▲16.7
セーター・ブラウス	91(91)	0.0	84 (80)	5.0	205(211)	▲2.8	68 (87)	▲21.8
下着	73(74)	▲1.4	58 (53)	9.4	125(120)	4.2	60 (73)	▲17.8
靴・バッグ	84(84)	0.0	83 (77)	7.8	241(250)	▲3.6	62 (86)	▲27.9
本・CD	79(73)	8.2	80 (78)	2.6	80 (79)	1.3	52 (62)	▲16.1
家電製品	120(127)	▲5.5	106 (107)	▲0.9	134(129)	3.9	79 (92)	▲14.1
日用品	29(35)	▲17.1	14 (12)	16.7	24 (27)	▲11.1	20 (21)	▲4.8
医薬品・化粧品	33(40)	▲17.5	18 (19)	▲5.3	37 (42)	▲11.9	21 (24)	▲12.5
食料品	21(27)	▲22.2	10 (10)	0.0	18 (17)	5.9	15 (14)	7.1
家族連れの夕食	94(98)	▲4.1	98 (102)	▲3.9	150(158)	▲5.1	63 (74)	▲14.9
時計・アクセサリ	80(88)	▲9.1	88 (90)	▲2.2	288(293)	▲1.7	66 (98)	▲32.7
合計	822(857)	▲4.1	759(743)	2.2	1,544 (1580)	▲2.3	596 (739)	▲19.4

※（ ）内の数値は、前回（平成28年度）調査結果

3 大規模小売店舗

(1) 大規模小売店舗の状況 (大規模小売店舗立地法に基づく届出)

令和3年3月31日現在

	店 舗 名	店舗面積 (㎡)	開店年月
1	オサダビル	1,092	昭和46年4月
2	リオン・ドール神明通り店	4,060	昭和47年3月
3	ヨークベニマル花春店	2,008	昭和52年4月
4	ヨークベニマル一箕町店	2,894	昭和55年5月
5	ヨークベニマル西若松店	5,115	昭和55年8月
6	レストハウス鶴ヶ城会館	1,117	昭和60年2月
7	カンセキ会津若松店	3,200	平成4年4月
8	ヨークベニマル門田店	4,416	平成4年8月
9	紳士服のコナカ会津若松店	1,106	平成5年12月
10	スーパースポーツゼビオ会津若松町北店	2,322	平成6年6月
11	リオン・ドール年貢店	1,672	平成6年7月
12	門田東ファッションモール	1,100	平成7年2月
13	カインズホーム会津若松店	4,111	平成8年11月
14	若松インターBブロック店	2,800	平成8年9月
15	若松インターCブロック店	1,535	平成8年9月
16	若松インターDブロック店	2,790	平成8年9月
17	リオン・ドール会津アピオ店	5,321	平成8年11月
18	リオン・ドール滝沢店	4,985	平成11年7月
19	会津若松駅食品館ピボット	1,283	平成12年11月
20	ダイユーエイト会津若松店	6,072	平成12年12月
21	カワチ薬品会津若松南店	3,208	平成13年9月
22	エコタウン会津若松	3,597	平成14年10月
23	ヨークタウン飯寺店	2,737	平成14年10月
24	ケーヨーデイツー会津若松店	5,923	平成15年10月
25	ダイユーエイト西若松店	4,742	平成15年11月
26	リオン・ドール門田店	2,061	平成16年7月
27	ヤマダ電機テックランド会津若松店	3,311	平成16年12月
28	カワチ薬品会津アピオ店	2,374	平成17年7月
29	カワチ薬品花春店・コジマNew会津店	6,088	平成18年1月
30	門田西ファッションモール	2,013	平成18年11月

31	リオン・ドール河東ショッピングセンター	2,573	平成18年12月
32	ダイソー リオン・ドール門田店	1,246	平成20年7月
33	ケーズデンキ会津若松本店	5,943	平成21年2月
34	ユニクロ会津アピオ店・西松屋会津アピオ店	2,370	平成21年4月
35	ニトリ会津若松店	5,222	平成21年4月
36	ファッションセンターしまむら一箕町店	1,100	平成22年10月
37	ヨークベニマル町北町店	1,990	平成24年11月
38	ヨークベニマル会津城西町店	1,842	平成29年8月
39	クスリのアオキ天寧寺店	1,440	令和2年1月
40	MEGAドンキホーテUNY会津若松店 (旧アピタ会津若松店)	16,990	令和2年11月 (平成18年3月)

(2) 中規模小売店舗の状況（会津若松市中規模小売店舗出店届出要綱に基づく届出）

令和3年3月31日現在

No.	店 舗 名	店舗面積 (㎡)	開店年月
1	駅前フジビル	632	昭和54年7月
2	スーパーかわちや若松店 (旧マルトモショッピングセンター米代店)	900	平成2年11月
3	イエローハット西若松店 (旧リオン・ドール西若松店)	860	平成4年10月
4	カラオケ ビッグエコー会津若松店 (旧コジマ会津若松店)	710	平成5年10月
5	やまや門田店 (旧洋服の青山会津若松門田店)	831	平成6年7月
6	リオン・ドール駅前店	762	平成7年1月
7	会津武家屋敷	868	平成7年10月
8	リサイクルガレージ (旧コメリハードアンドグリーン高田橋店)	801	平成7年11月
9	カンセキ ネオサイクリスタ会津若松店 (旧サイクリスタ会津若松店)	935	平成8年4月
10	イエローハット会津インター店	849	平成9年5月
11	ブックスなにわ会津若松本店	736	平成9年9月
12	スーパーオートバックス会津若松店	990	平成13年10月
13	レオクラブガーデンスクエア	990	平成14年6月
14	ダイソー会津若松門田店	926	平成14年9月
15	シュープラザ会津若松花春店	669	平成15年3月
16	ヴィクトリアゴルフ会津若松店 (旧G・O・1)	988	平成15年9月
17	COOP BESTA ほんまち	989	平成16年4月
18	J A あいづファーマーズマーケット「まんま〜じゃ」	576	平成19年10月
19	ドラッグストアマツモトキヨシ会津門田店 (旧ドラッグマックス会津門田店)	998	平成21年6月
20	カワチ薬品会津若松中央店	956	平成26年10月
21	ツルハドラッグ会津門田店	990	平成27年1月
22	リオン・ドール七日町店	996	平成29年11月
23	ツルハドラッグ会津七日町店	998	令和元年5月
24	クスリのアオキ城西町店	923	令和元年5月
25	クスリのアオキ白虎町店	923	令和元年5月
26	ツルハドラッグ北会津店	999	令和2年8月
27	ツルハドラッグ会津旭町店	995	令和2年9月
28	クスリのアオキ八角店	923	令和2年11月

4 商店街通行量調査結果

【調査日時】 令和元年7月5日(金)・7月7日(日)

【調査場所】 市内商店街15か所(神明通り、大町通り、七日町通りは2か所ずつ)

【調査対象】 歩行者(中学生以上、自転車・二輪車両含む)・車両

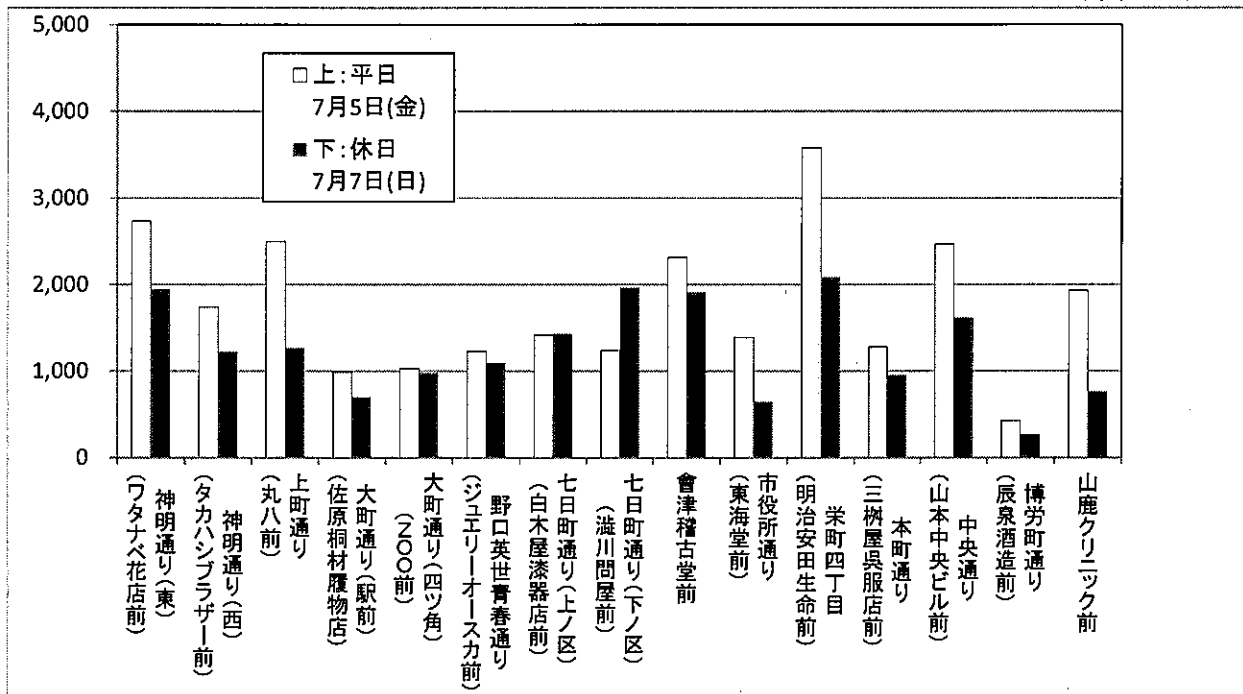
※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により正確なデータを取得することが困難であるため未実施。

※令和3年度においては、従来の調査方法とは異なる多角的なデータを取得できる方法に見直し、携帯キャリア会社の保有する位置情報による移動動態調査を実施予定。

(1) 令和元年度調査結果

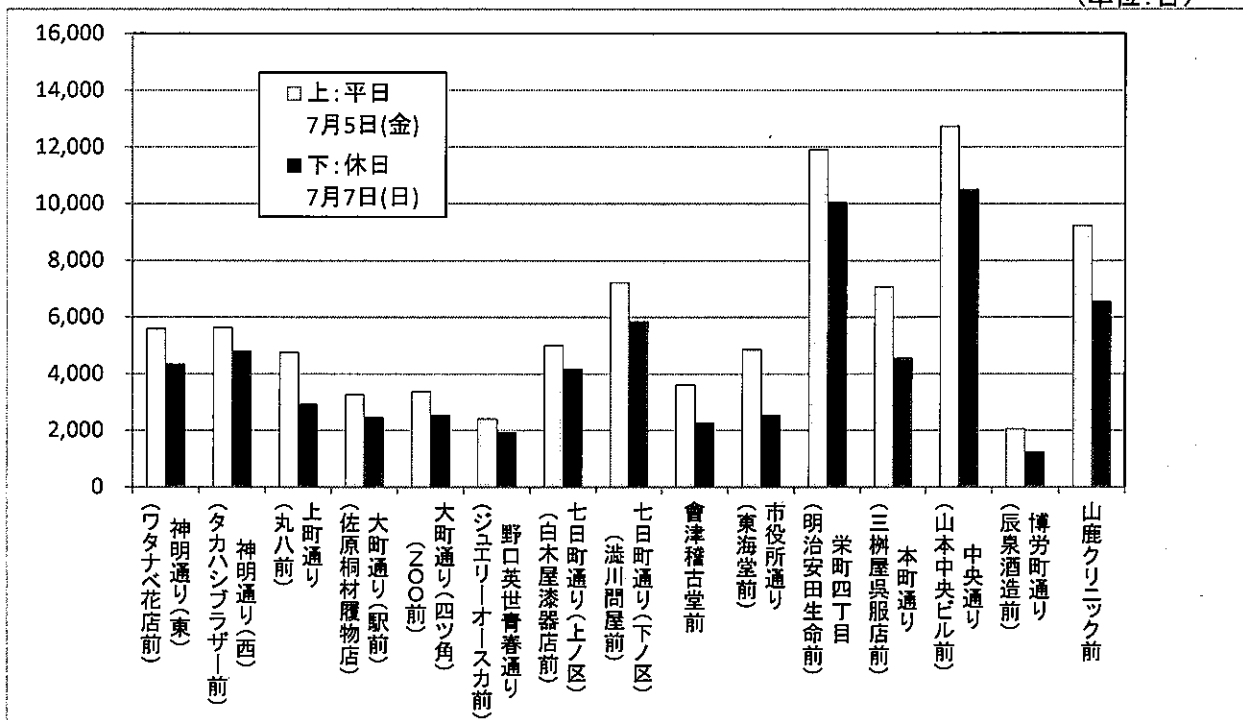
① 歩行者

(単位:人)



② 車両

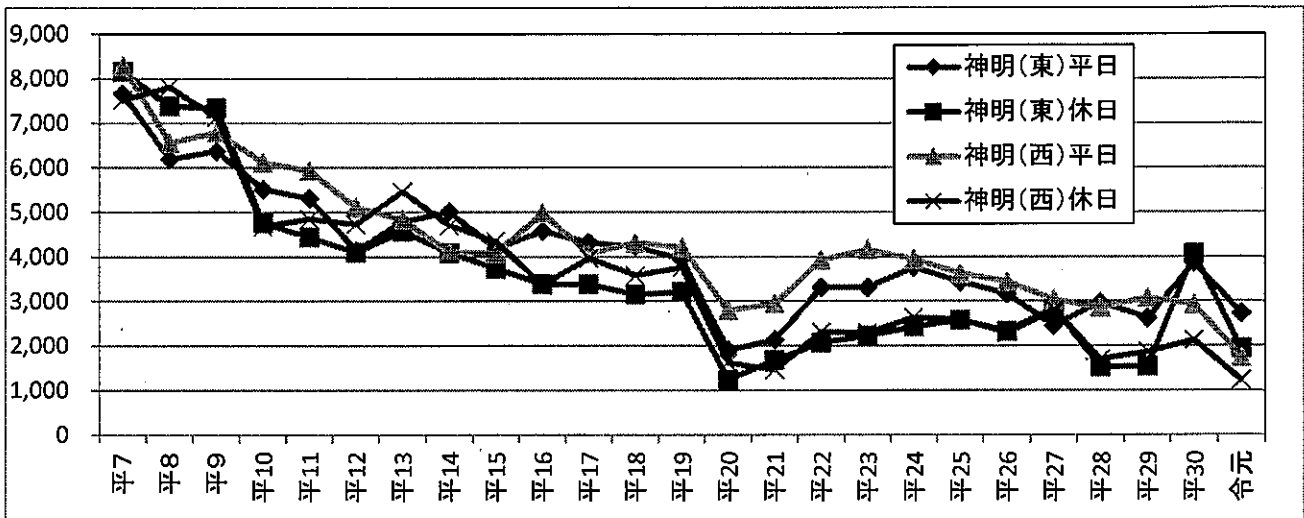
(単位:台)



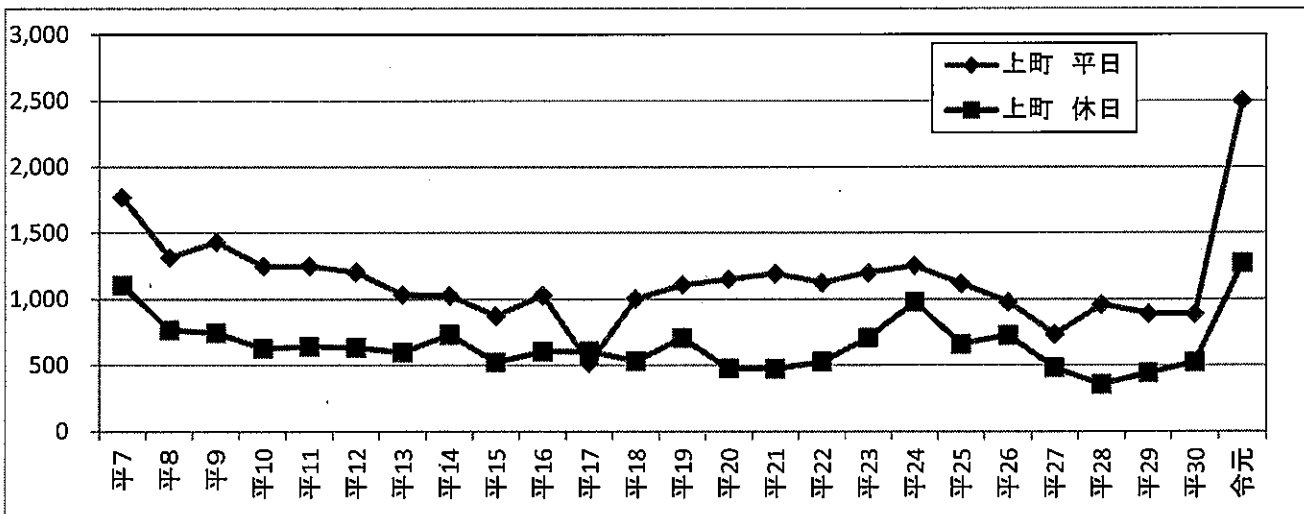
(2) 歩行者通行量の調査場所ごとの年度別推移 (平成7年度から令和元年度まで)

① 神明通り

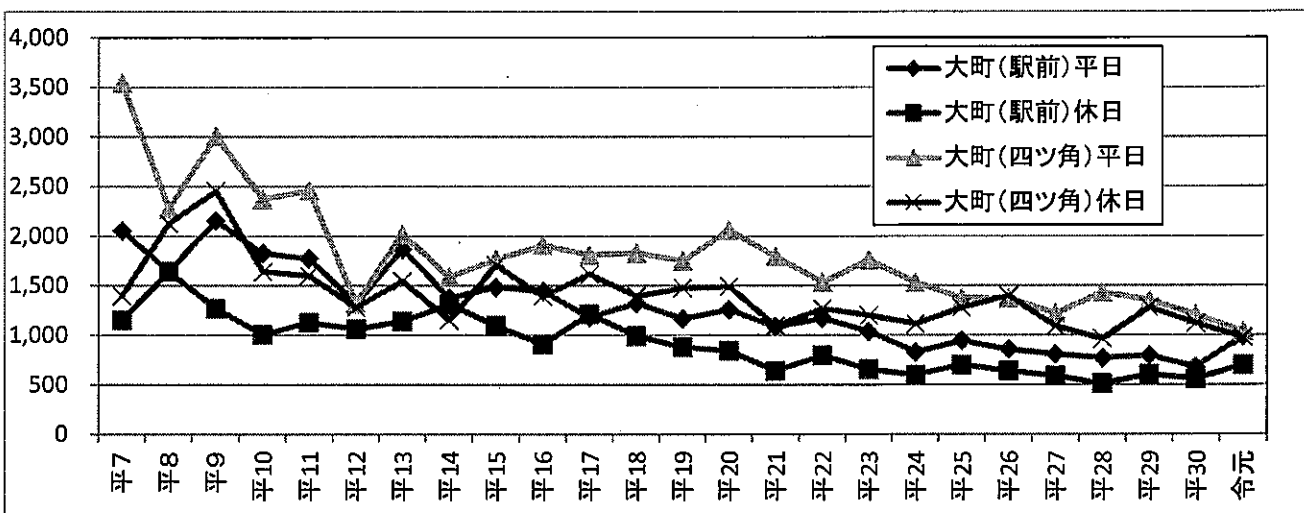
(単位:人)



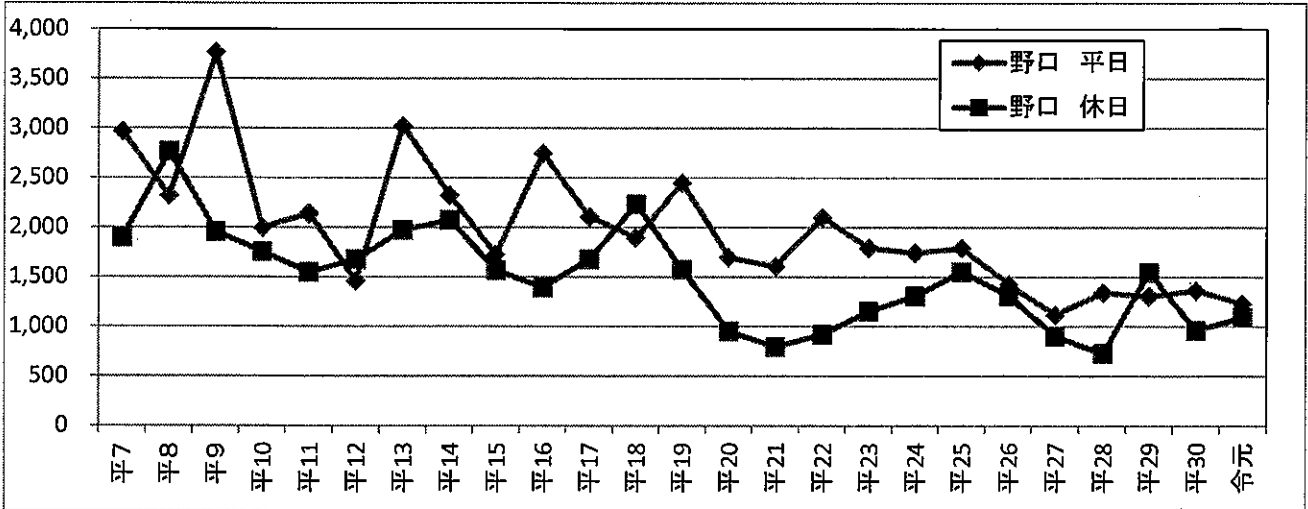
② 上町通り



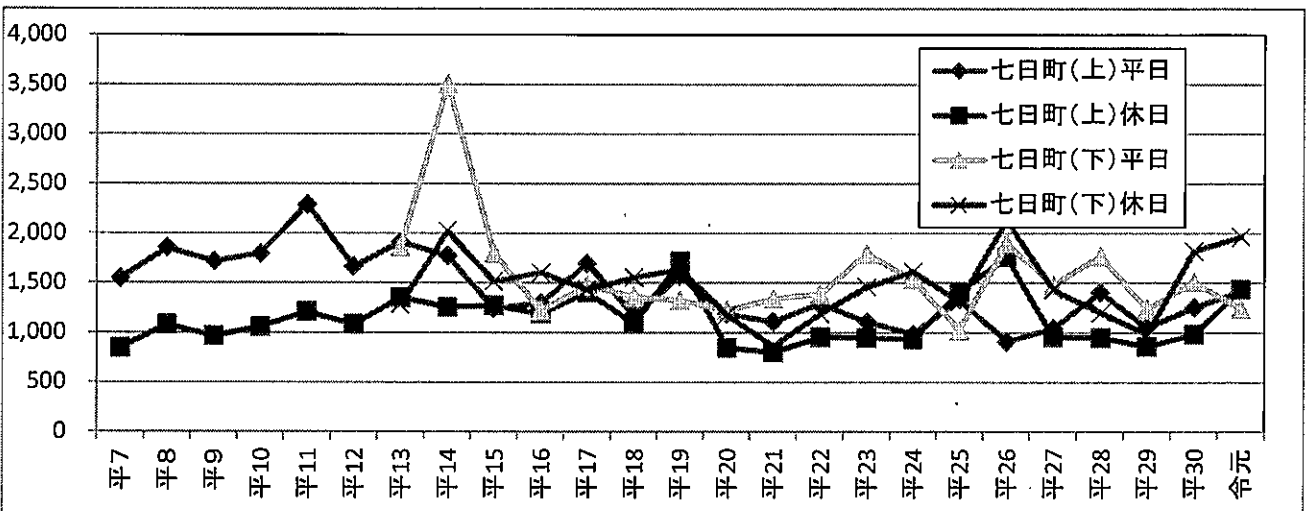
③ 大町通り



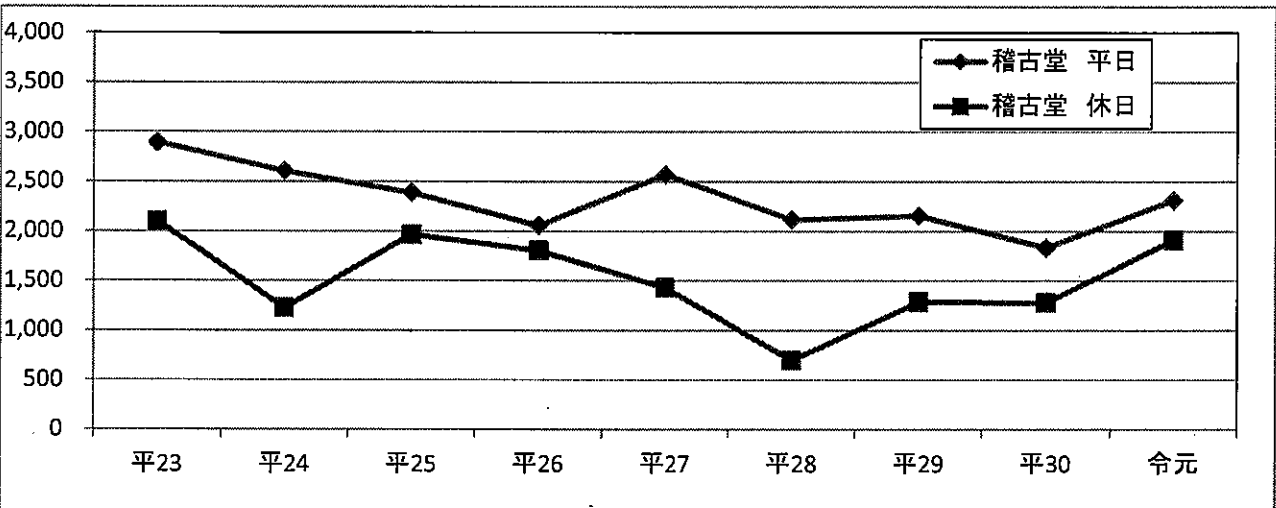
④ 野口英世青春通り



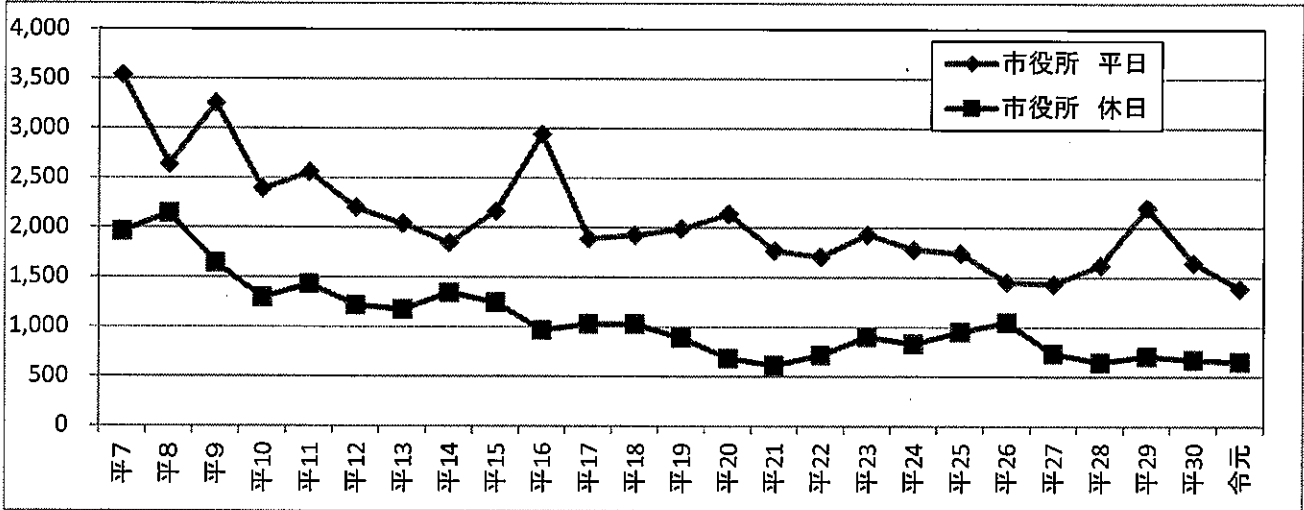
⑤ 七日町通り (下ノ区は平成13年度から調査開始)



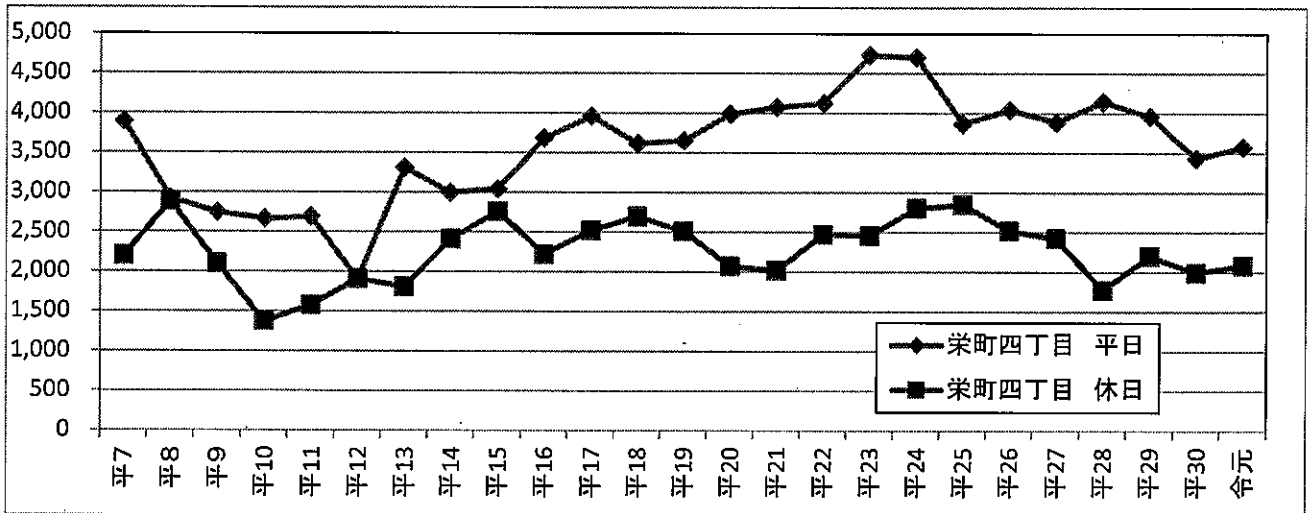
⑥ 會津稽古堂前 (平成23年度から調査開始)



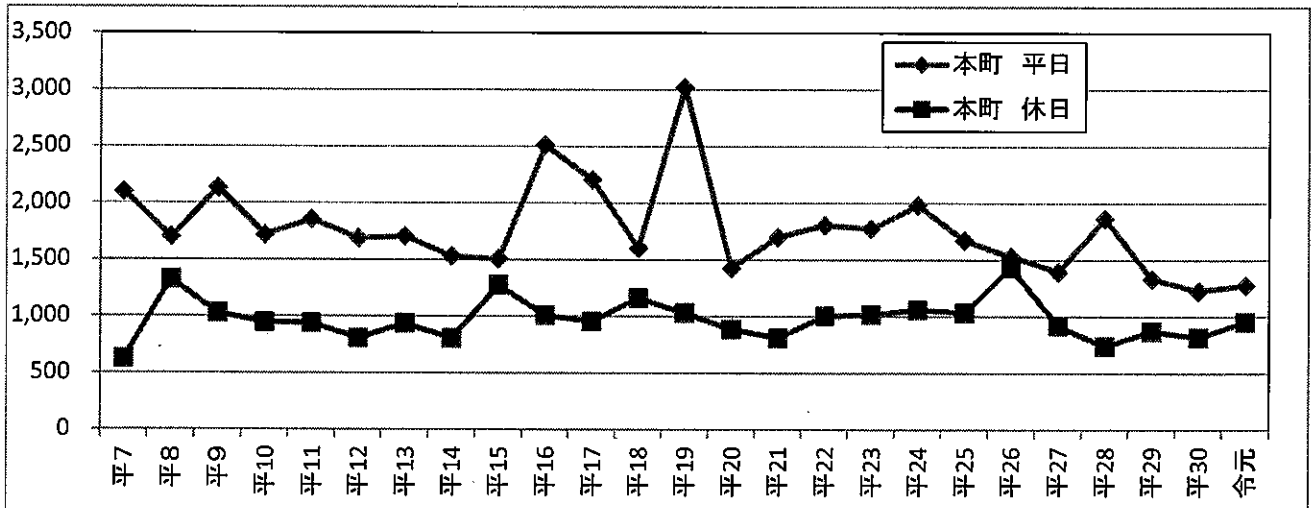
⑦ 市役所通り



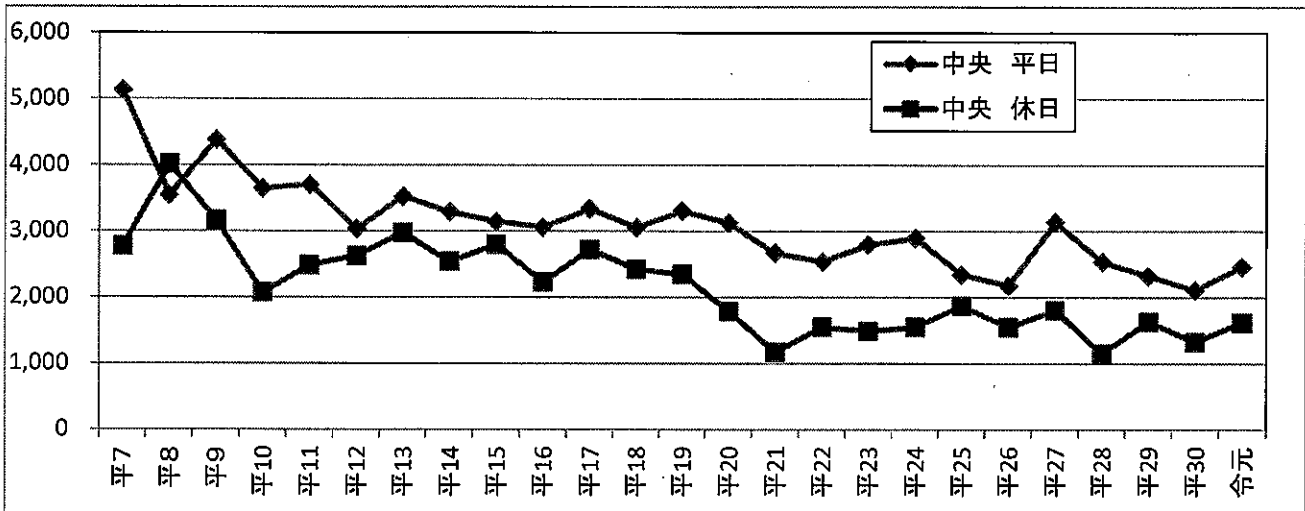
⑧ 栄町四丁目通り



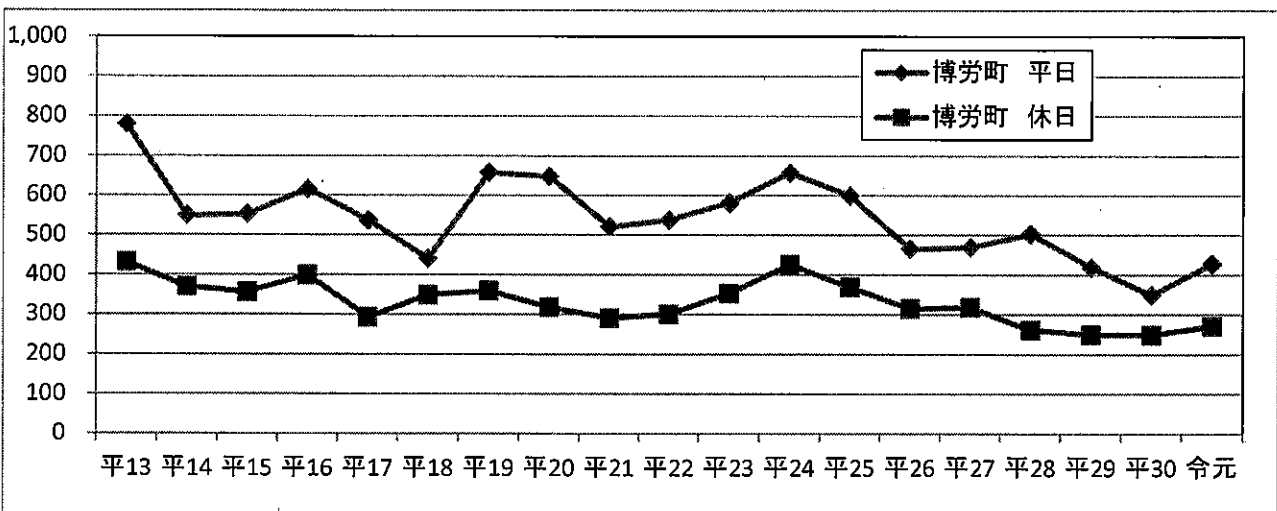
⑨ 本町通り



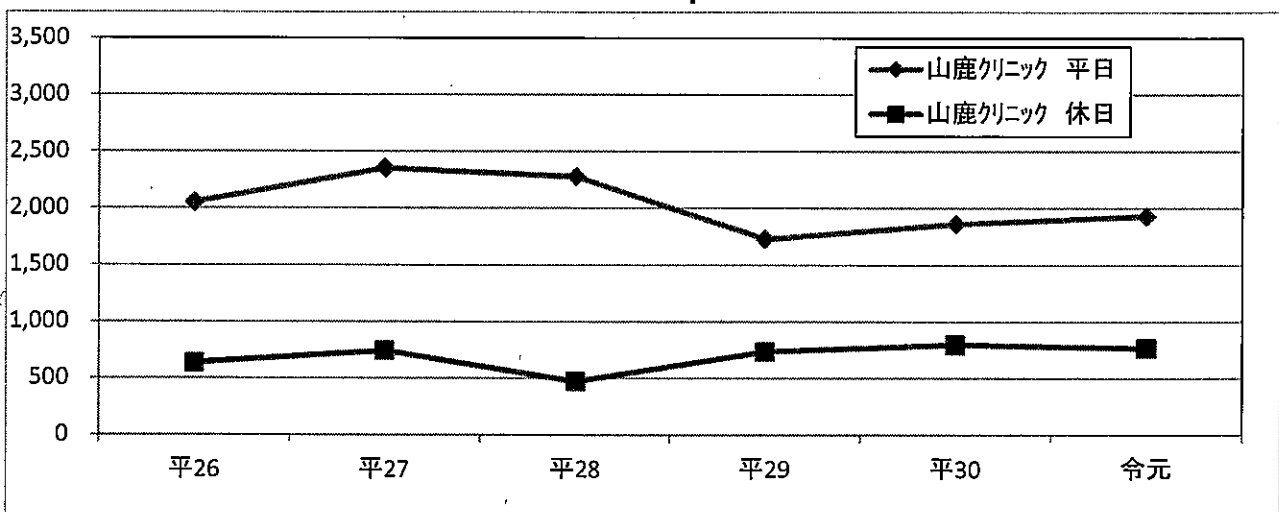
⑩ 中央通り



⑪ 博労町通り (平成13年度から調査開始)



⑫ 山鹿クリニック前 (平成26年度から調査開始)



● 歩行者の推移（～平成13年度）

（単位：人）

調査場所	曜日	昭47	平元	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13
神明通り(東) (ワタナベ花店)	平日	7,123	8,568	9,107	7,614	8,153	6,734	7,527	7,661	6,191	6,380	5,522	5,311	4,140	4,784
	休日	16,575	12,603	13,720	15,530	12,030	11,146	8,055	8,160	7,378	7,343	4,757	4,445	4,092	4,568
神明通り(西) (タカハシプラザ)	平日	12,802	9,116	9,964	7,771	8,807	7,888	6,673	8,291	6,563	6,799	6,120	5,932	5,115	4,835
	休日	32,576	10,669	12,431	13,495	10,833	10,096	8,570	7,528	7,812	7,135	4,685	4,849	4,728	5,465
上町通り (丸八)	平日	4,684	2,144	2,012	1,930	1,983	1,864	1,724	1,772	1,315	1,434	1,250	1,252	1,205	1,035
	休日	4,973	1,404	2,910	1,339	1,178	1,186	1,052	1,106	770	748	627	645	636	600
大町通り(駅前) (佐原桐材履物店)	平日	7,450	2,221	3,298	2,739	2,626	3,281	1,930	2,054	1,645	2,155	1,826	1,772	1,322	1,869
	休日	8,451	1,919	1,838	2,397	1,890	2,169	1,881	1,151	1,643	1,270	1,008	1,131	1,063	1,140
大町通り(四ツ角) (ZOO)	平日	8,407	4,229	4,327	3,584	3,576	3,130	3,139	3,547	2,277	3,008	2,373	2,459	1,320	2,021
	休日	13,049	3,205	4,168	4,382	4,370	3,457	2,843	1,396	2,128	2,454	1,641	1,600	1,280	1,548
野口英世青春通り (ジュエリーオースカ)	平日	—	4,120	4,121	4,481	4,008	3,967	4,264	2,968	2,316	3,766	1,999	2,140	1,461	3,024
	休日	—	3,763	3,941	5,138	2,923	2,812	2,241	1,900	2,766	1,957	1,758	1,551	1,675	1,974
七日町通り(上ノ区) (白木屋漆器店)	平日	4,212	2,082	2,233	2,042	2,006	1,700	1,791	1,548	1,852	1,717	1,798	2,294	1,667	1,911
	休日	5,437	1,369	1,611	1,664	1,473	1,483	1,268	844	1,080	964	1,057	1,209	1,083	1,353
七日町通り(下ノ区) (澁川問屋)	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,856
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,285
會津稲古堂前	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
市役所通り (東海堂)	平日	6,931	4,132	4,296	3,530	3,652	3,731	3,510	3,538	2,637	3,258	2,368	2,559	2,199	2,039
	休日	6,639	2,332	2,637	2,977	2,117	2,330	2,100	1,961	2,145	1,647	1,293	1,432	1,220	1,175
柴町四丁目通り (明治安田生命)	平日	11,340	5,045	4,943	3,837	4,464	4,265	4,304	3,893	2,923	2,749	2,667	2,688	1,906	3,304
	休日	8,353	3,747	4,889	5,011	3,272	2,825	3,551	2,202	2,887	2,102	1,373	1,580	1,908	1,809
本町通り (三洲屋呉服店)	平日	5,267	3,044	2,957	2,208	2,815	2,677	2,436	2,099	1,701	2,133	1,723	1,855	1,689	1,705
	休日	5,548	1,511	1,524	1,917	1,464	1,500	1,439	626	1,329	1,028	948	942	809	938
中央通り (山本ビル)	平日	—	5,480	5,918	4,756	5,225	5,040	4,290	5,134	3,550	4,385	3,646	3,706	3,036	3,531
	休日	—	4,992	4,966	5,914	4,629	5,041	4,010	2,775	4,017	3,166	2,075	2,487	2,629	2,979
博労町通り (辰泉酒造)	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	779
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	432
山鹿クリニック前	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

● 歩行者の推移（平成14年度から令和元年度まで）

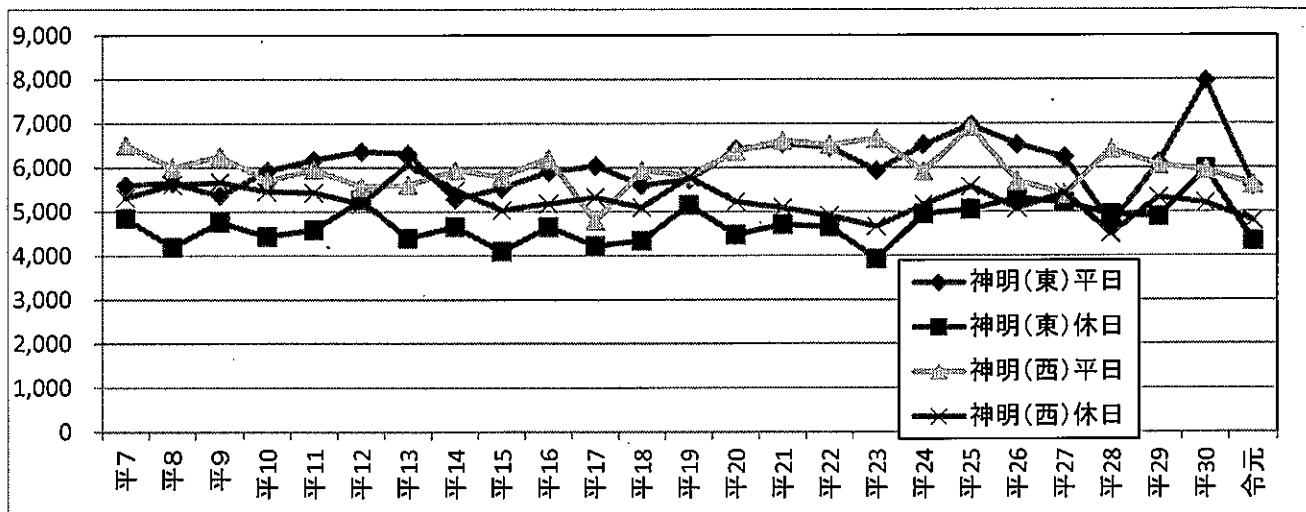
（単位：人）

調査場所	曜日	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令和元
神明通り(東) (ワタナベ花店)	平日	5,009	4,188	4,574	4,320	4,230	3,952	1,905	2,130	3,312	3,311	3,760	3,442	3,164	2,451	2,972	2,620	3,861	2,734
	休日	4,090	3,735	3,392	3,382	3,152	3,209	1,241	1,675	2,073	2,220	2,429	2,577	2,331	2,844	1,527	1,541	4,067	1,944
神明通り(西) (タカハシブラザー)	平日	4,110	4,078	4,978	4,076	4,311	4,211	2,796	2,953	3,931	4,166	3,944	3,630	3,439	3,031	2,869	3,082	2,931	1,741
	休日	4,703	4,348	3,368	3,972	3,583	3,759	1,613	1,460	2,310	2,292	2,632	2,590	2,289	2,803	1,706	1,869	2,135	1,230
上町通り (丸八)	平日	1,027	876	1,033	517	1,004	1,107	1,153	1,194	1,128	1,203	1,253	1,119	983	737	960	893	891	2,499
	休日	734	524	607	609	534	709	477	474	528	710	982	663	728	483	358	445	526	1,272
大町通り(駅前) (佐原桐材履物店)	平日	1,375	1,486	1,442	1,181	1,323	1,167	1,259	1,086	1,169	1,039	831	944	857	808	769	797	679	990
	休日	1,310	1,095	910	1,213	991	879	843	639	798	655	600	702	640	590	510	606	558	700
大町通り(四ツ角) (ZOO)	平日	1,587	1,764	1,909	1,810	1,828	1,752	2,060	1,791	1,535	1,761	1,534	1,373	1,374	1,222	1,430	1,356	1,206	1,037
	休日	1,151	1,707	1,392	1,616	1,392	1,474	1,489	1,096	1,267	1,202	1,114	1,281	1,400	1,091	963	1,280	1,121	980
野口英世青春通り (ジュエリーオースカ)	平日	2,325	1,727	2,750	2,110	1,897	2,453	1,697	1,606	2,104	1,795	1,743	1,792	1,428	1,120	1,343	1,307	1,366	1,231
	休日	2,075	1,570	1,394	1,678	2,233	1,574	955	798	924	1,155	1,308	1,552	1,313	903	727	1,548	960	1,096
七日町通り(上ノ区) (白木屋漆器店)	平日	1,771	1,243	1,295	1,696	1,181	1,566	1,189	1,109	1,292	1,107	987	1,333	908	1,041	1,402	1,051	1,253	1,417
	休日	1,257	1,272	1,186	1,403	1,091	1,717	847	800	954	947	932	1,411	1,765	955	948	859	982	1,435
七日町通り(下ノ区) (澁川問屋)	平日	3,505	1,799	1,221	1,469	1,364	1,324	1,222	1,340	1,391	1,792	1,533	1,025	1,907	1,479	1,770	1,238	1,508	1,240
	休日	2,021	1,512	1,605	1,433	1,554	1,638	1,181	861	1,190	1,461	1,614	1,309	2,140	1,431	1,200	986	1,822	1,966
會津藩古堂前	平日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,895	2,605	2,387	2,056	2,575	2,116	2,156	1,836	2,314
	休日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,101	1,227	1,964	1,805	1,432	699	1,289	1,282	1,912
市役所通り (東海堂)	平日	1,846	2,165	2,946	1,890	1,926	1,989	2,139	1,772	1,709	1,933	1,785	1,742	1,455	1,435	1,625	2,201	1,649	1,389
	休日	1,345	1,244	967	1,031	1,027	891	685	614	717	902	831	953	1,046	732	643	708	671	650
柴町四丁目通り (明治安田生命)	平日	2,994	3,044	3,680	3,958	3,619	3,654	3,992	4,079	4,125	4,727	4,706	3,871	4,041	3,893	4,144	3,963	3,429	3,579
	休日	2,409	2,758	2,218	2,521	2,698	2,512	2,072	2,019	2,474	2,457	2,803	2,850	2,522	2,424	1,772	2,203	1,990	2,086
本町通り (三樹屋呉服店)	平日	1,531	1,505	2,511	2,207	1,606	3,018	1,433	1,701	1,809	1,776	1,981	1,671	1,531	1,399	1,866	1,335	1,230	1,279
	休日	806	1,277	1,009	956	1,164	1,030	889	812	1,004	1,017	1,062	1,038	1,436	918	741	873	816	956
中央通り (山本ビル)	平日	3,287	3,149	3,065	3,337	3,057	3,304	3,123	2,668	2,539	2,795	2,897	2,346	2,181	3,139	2,539	2,323	2,114	2,464
	休日	2,539	2,799	2,230	2,723	2,428	2,346	1,793	1,176	1,551	1,490	1,553	1,872	1,551	1,807	1,153	1,634	1,333	1,617
博労町通り (辰泉酒造)	平日	549	552	617	538	441	657	648	521	539	582	657	599	465	470	503	420	349	428
	休日	370	357	400	293	350	360	318	291	301	354	426	369	315	318	262	250	249	271
山鹿クリニック前	平日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,055	2,354	2,280	1,729	1,861	1,933
	休日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	636	745	472	736	797	765

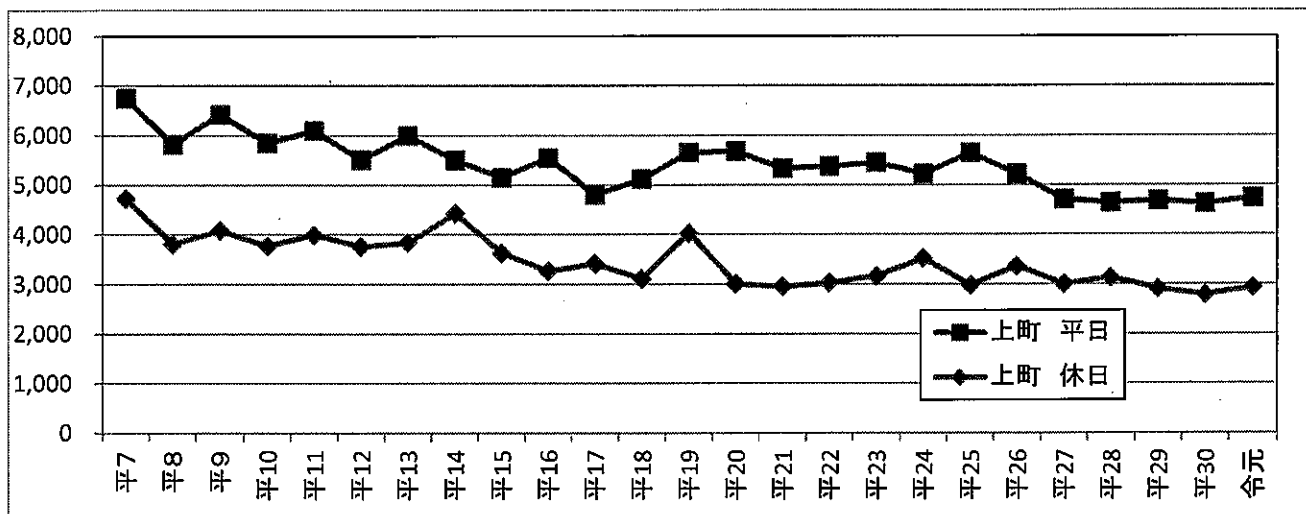
(3) 車両通行量の調査場所ごとの年度別推移

① 神明通り

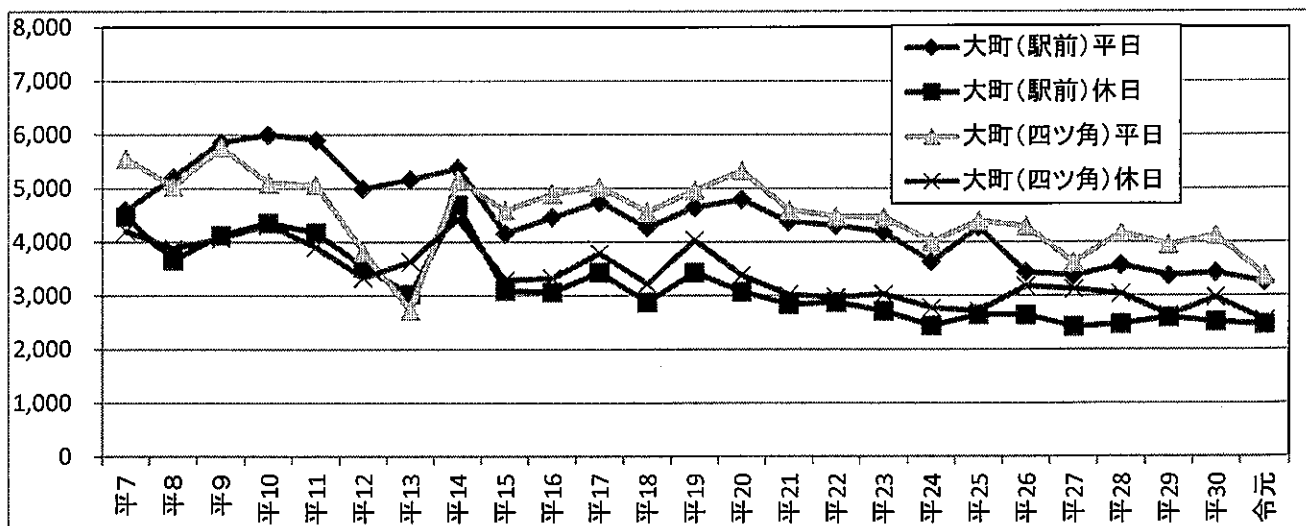
(単位:台)



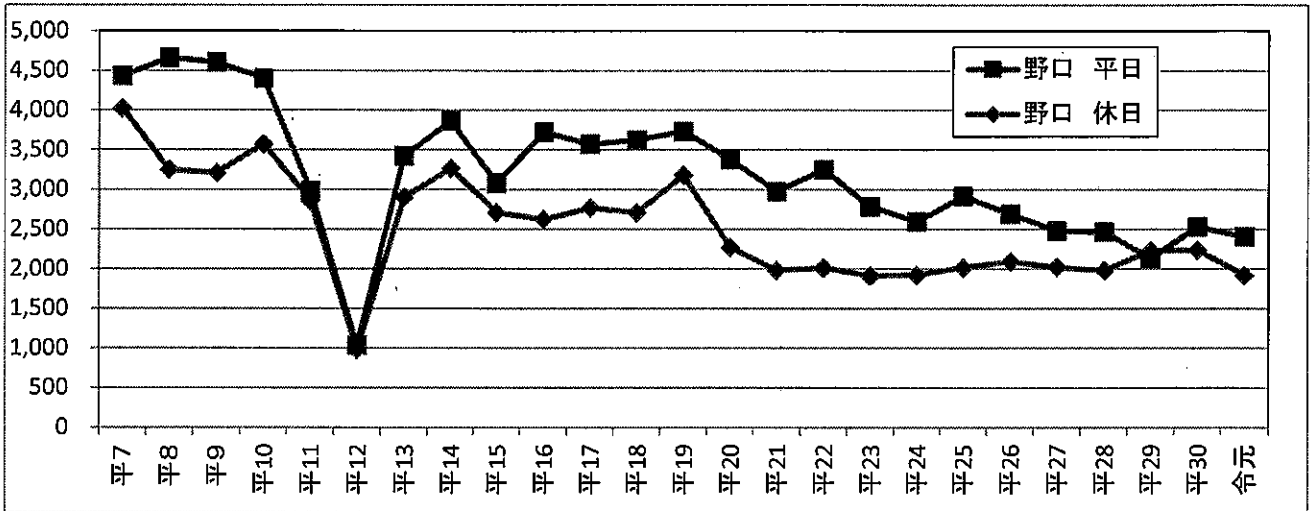
② 上町通り



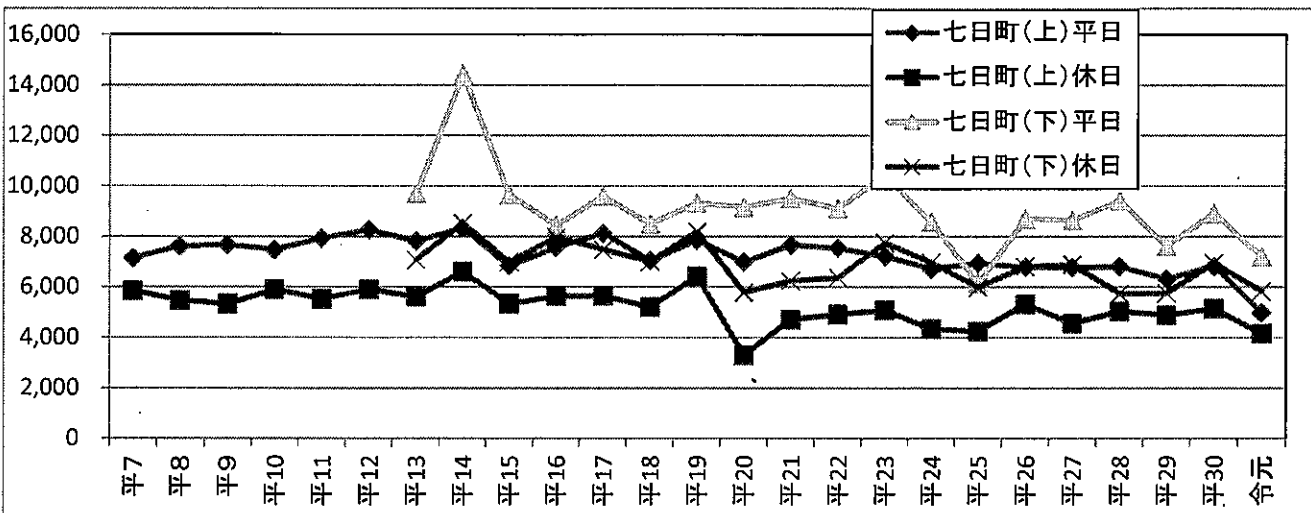
③ 大町通り



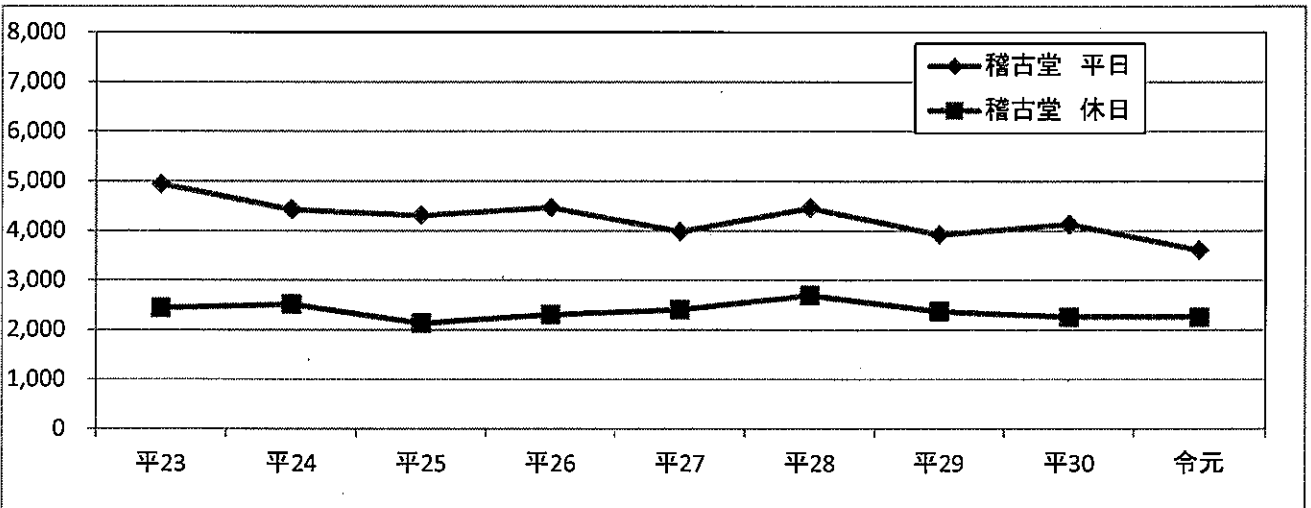
④ 野口英世青春通り



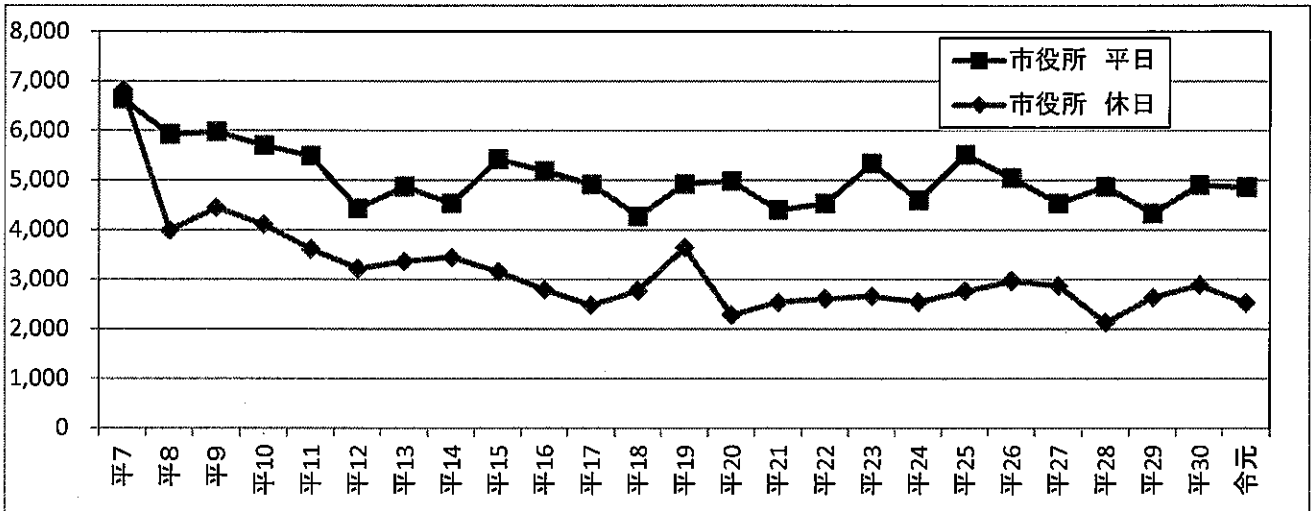
⑤ 七日町通り (下ノ区は平成13年度から調査開始)



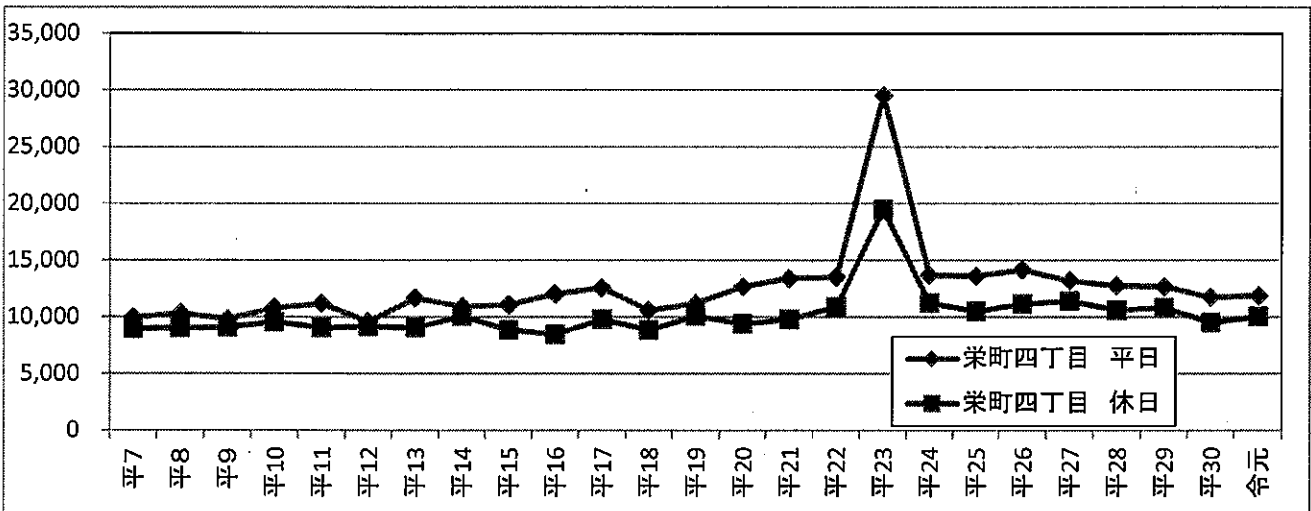
⑥ 會津稽古堂前 (平成23年度から調査開始)



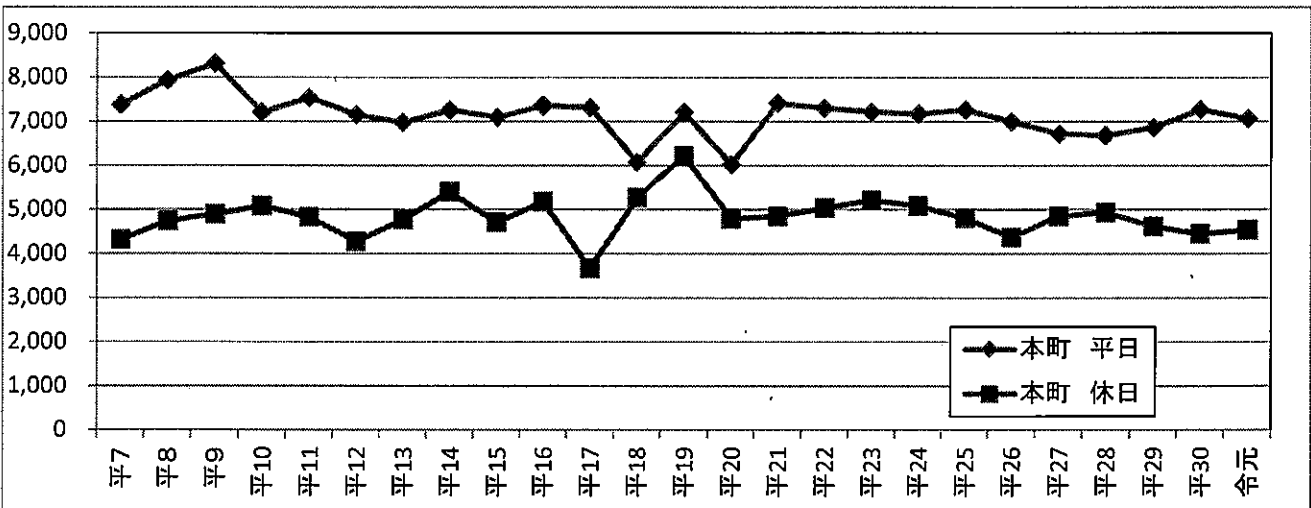
⑦ 市役所通り



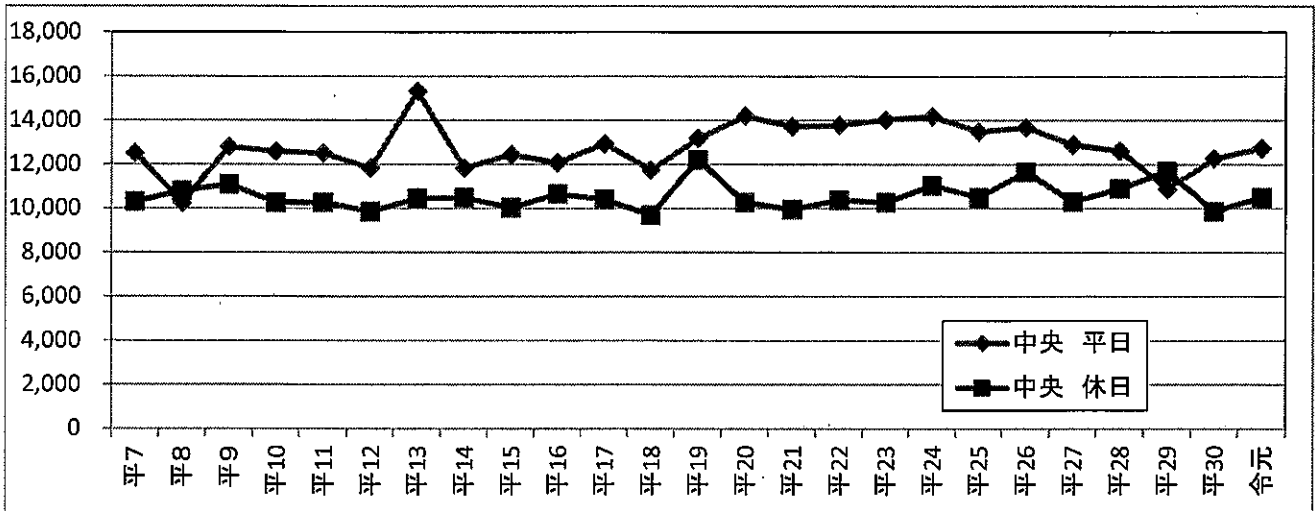
⑧ 柴町四丁目通り



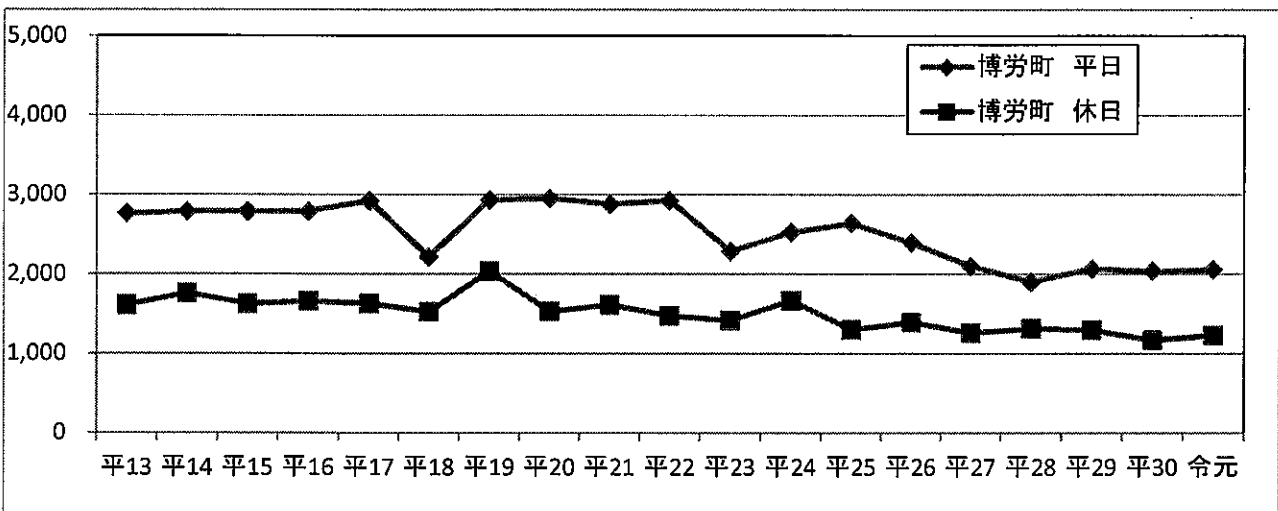
⑨ 本町通り



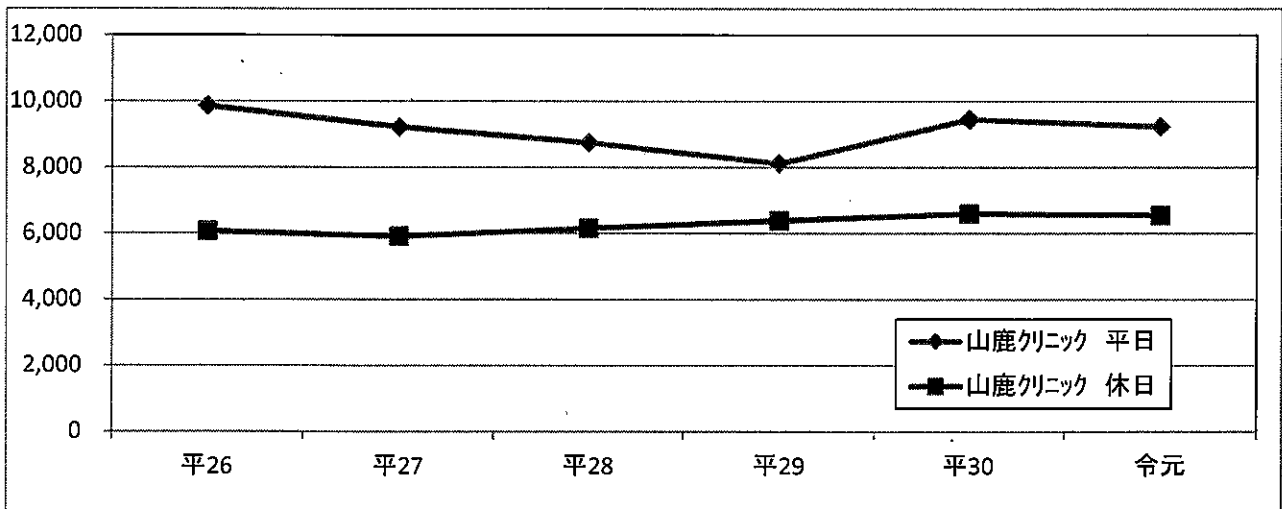
⑩ 中央通り



⑪ 博労町通り (平成13年度から調査開始)



⑫ 山鹿クリニック前 (平成26年度から調査開始)



● 車両の推移（～平成13年度）

（単位：台）

調査場所	曜日	昭47	平元	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13
神明通り(東) (ワタナベ花店)	平日	3,385	4,929	5,635	5,317	5,094	4,815	5,257	5,601	5,652	5,358	5,921	6,179	6,369	6,325
	休日	4,540	5,067	5,545	4,940	4,698	4,511	4,100	4,850	4,199	4,760	4,441	4,585	5,267	4,396
神明通り(西) (タカハシプラザ)	平日	4,808	5,740	5,663	6,146	5,750	5,951	5,557	6,504	6,001	6,263	5,706	5,951	5,574	5,604
	休日	5,551	5,621	5,346	5,471	8,193	5,646	5,605	5,312	5,611	5,668	5,457	5,432	5,175	6,069
上町通り (丸八)	平日	6,854	5,539	6,080	6,424	5,514	6,562	6,595	6,759	5,823	6,423	5,848	6,092	5,511	5,996
	休日	6,680	3,868	4,967	4,472	4,718	4,334	4,333	4,731	3,815	4,085	3,780	3,995	3,763	3,831
大町通り(駅前) (佐原桐材履物店)	平日	7,778	4,955	5,402	5,133	4,972	6,402	3,824	4,596	5,211	5,862	5,999	5,902	4,992	5,166
	休日	6,954	4,222	3,952	3,938	3,702	3,931	3,716	4,473	3,660	4,129	4,356	4,178	3,541	3,029
大町通り(四ツ角) (ZOO)	平日	8,072	4,933	3,915	5,678	5,013	4,867	5,323	5,558	5,036	5,768	5,107	5,061	3,821	2,726
	休日	6,843	4,141	4,323	4,565	4,636	3,810	4,088	4,204	3,884	4,075	4,328	3,906	3,335	3,635
野口英世青春通り (ジュエリーオースカ)	平日	—	3,913	3,797	4,299	4,180	4,682	4,593	4,436	4,663	4,604	4,406	2,984	1,041	3,426
	休日	—	3,670	4,167	3,923	3,894	3,764	4,543	4,029	3,246	3,214	3,579	2,864	984	2,903
七日町通り(上ノ区) (白木屋漆器店)	平日	8,312	6,101	7,130	7,406	7,495	7,205	7,826	7,157	7,622	7,685	7,487	7,944	8,267	7,814
	休日	7,856	5,202	5,896	5,635	5,969	5,524	5,606	5,856	5,470	5,342	5,901	5,540	5,917	5,622
七日町通り(下ノ区) (澁川問屋)	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9,709
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,084
會津稽古堂前	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
市役所通り (東海堂)	平日	7,222	6,032	6,269	6,329	6,161	5,810	6,014	6,644	5,929	5,975	5,701	5,489	4,435	4,871
	休日	6,806	4,768	5,382	5,428	4,862	4,822	4,428	6,830	3,992	4,448	4,107	3,609	3,221	3,369
栄町四丁目通り (明治安田生命)	平日	8,609	9,623	9,936	10,084	9,809	10,017	10,638	9,964	10,350	9,804	10,808	11,165	9,586	11,652
	休日	7,213	8,546	9,719	9,184	9,059	8,020	8,599	8,969	9,057	9,100	9,562	9,048	9,144	9,060
本町通り (三機屋呉服店)	平日	6,483	6,714	6,905	6,542	7,130	7,186	7,599	7,387	7,940	8,312	7,213	7,546	7,159	6,983
	休日	4,895	3,960	4,975	4,869	4,343	4,676	4,440	4,325	4,743	4,899	5,086	4,835	4,273	4,778
中央通り (山本ビル)	平日	—	11,475	13,530	12,049	11,102	12,386	11,699	12,530	10,260	12,788	12,586	12,502	11,834	15,316
	休日	—	10,912	10,845	10,855	10,272	10,525	9,928	10,309	10,805	11,099	10,256	10,272	9,850	10,462
博労町通り (辰泉酒造)	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,759
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,612
山鹿クリニック前	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

● 車両の推移（平成14年度から令和元年度まで）

（単位：台）

調査場所	曜日	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令和元
神明通り(東) (ワタナベ花店)	平日	5,281	5,532	5,901	6,039	5,602	5,723	6,408	6,536	6,457	5,939	6,512	6,964	6,532	6,229	4,715	6,114	7,981	5,586
	休日	4,660	4,095	4,652	4,225	4,342	5,154	4,475	4,710	4,657	3,932	4,948	5,043	5,309	5,198	4,937	4,890	5,981	4,336
神明通り(西) (タカハシプラザ)	平日	5,940	5,791	6,210	4,782	5,942	5,816	6,368	6,612	6,512	6,663	5,911	6,914	5,698	5,403	6,414	6,061	5,947	5,619
	休日	5,492	5,029	5,180	5,325	5,095	5,777	5,225	5,087	4,908	4,662	5,156	5,569	5,077	5,422	4,502	5,329	5,200	4,801
上町通り (丸八)	平日	5,504	5,150	5,548	4,809	5,123	5,652	5,681	5,337	5,378	5,451	5,225	5,649	5,222	4,711	4,644	4,692	4,624	4,744
	休日	4,427	3,630	3,271	3,416	3,114	4,037	3,006	2,946	3,032	3,170	3,518	2,987	3,368	3,002	3,139	2,911	2,797	2,937
大町通り(駅前) (佐原桐材履物店)	平日	5,369	4,162	4,456	4,749	4,265	4,652	4,789	4,380	4,312	4,181	3,635	4,275	3,436	3,377	3,571	3,385	3,431	3,256
	休日	4,693	3,095	3,067	3,434	2,881	3,434	3,074	2,842	2,877	2,719	2,440	2,650	2,643	2,425	2,473	2,602	2,515	2,465
大町通り(四ツ角) (ZOO)	平日	5,150	4,591	4,898	5,027	4,567	4,968	5,328	4,606	4,477	4,468	4,006	4,395	4,293	3,629	4,170	3,955	4,127	3,370
	休日	4,431	3,288	3,323	3,789	3,227	4,032	3,384	3,016	2,970	3,029	2,773	2,709	3,178	3,127	3,042	2,641	2,974	2,541
野口英世青春通り (ジュエリーオースカ)	平日	3,867	3,078	3,724	3,574	3,623	3,736	3,383	2,979	3,252	2,787	2,598	2,916	2,695	2,479	2,467	2,135	2,529	2,404
	休日	3,269	2,710	2,623	2,768	2,709	3,180	2,271	1,985	2,013	1,913	1,925	2,021	2,095	2,019	1,980	2,234	2,241	1,923
七日町通り(上ノ区) (白木屋漆器店)	平日	8,348	6,841	7,580	8,140	7,048	7,869	6,995	7,666	7,540	7,226	6,746	6,935	6,805	6,783	6,815	6,328	6,840	4,991
	休日	6,620	5,341	5,646	5,657	5,211	6,420	3,317	4,725	4,915	5,093	4,355	4,251	5,324	4,572	5,038	4,896	5,151	4,168
七日町通り(下ノ区) (濠川問屋)	平日	14,433	9,649	8,447	9,600	8,505	9,338	9,175	9,521	9,114	10,442	8,580	6,134	8,715	8,646	9,435	7,632	8,917	7,215
	休日	8,535	6,985	7,981	7,493	7,020	8,194	5,790	6,252	6,380	7,757	6,977	6,003	6,813	6,900	5,745	5,764	6,959	5,842
會津稽古堂前	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,944	4,426	4,308	4,468	3,989	4,455	3,916	4,129	3,612
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,446	2,520	2,137	2,309	2,413	2,698	2,375	2,259	2,260
市役所通り (東海堂)	平日	4,535	5,422	5,189	4,919	4,271	4,931	4,987	4,394	4,536	5,342	4,598	5,516	5,050	4,538	4,875	4,330	4,907	4,855
	休日	3,456	3,155	2,794	2,482	2,776	3,637	2,282	2,545	2,612	2,661	2,553	2,762	2,970	2,878	2,130	2,641	2,885	2,524
栄町四丁目通り (明治安田生命)	平日	10,920	11,077	12,033	12,567	10,572	11,226	12,681	13,416	13,489	29,540	13,690	13,645	14,160	13,205	12,755	12,707	11,717	11,901
	休日	10,076	8,858	8,475	9,801	8,852	10,096	9,412	9,781	10,890	19,481	11,237	10,493	11,171	11,418	10,825	10,810	9,516	10,047
本町通り (三樹屋呉服店)	平日	7,262	7,103	7,363	7,316	6,074	7,207	6,030	7,421	7,306	7,227	7,179	7,267	7,002	6,725	6,690	6,864	7,278	7,067
	休日	5,402	4,716	5,181	3,671	5,275	6,221	4,797	4,857	5,044	5,213	5,090	4,812	4,374	4,855	4,939	4,620	4,451	4,547
中央通り (山本ビル)	平日	11,829	12,455	12,066	12,945	11,740	13,167	14,194	13,725	13,761	14,026	14,168	13,493	13,673	12,892	12,621	10,894	12,257	12,737
	休日	10,483	10,041	10,657	10,397	9,701	12,212	10,277	9,953	10,373	10,273	11,052	10,504	11,659	10,305	10,908	11,692	9,866	10,504
博労町通り (辰泉酒造)	平日	2,787	2,788	2,798	2,921	2,218	2,939	2,956	2,881	2,929	2,292	2,527	2,640	2,396	2,103	1,903	2,070	2,036	2,060
	休日	1,760	1,627	1,658	1,633	1,527	2,039	1,531	1,611	1,474	1,417	1,667	1,303	1,394	1,264	1,313	1,299	1,170	1,232
山鹿クリニック前	平日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9,856	9,227	8,749	8,111	9,455
	休日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,067	5,911	6,152	6,389	6,600

令和元年度 実施箇所

④大町通り(駅前):佐原桐材履物店前

	平日	休日
歩行者	990	700
車両	3,256	2,465

⑤大町通り(四ツ角):ZOO前

	平日	休日
歩行者	1,037	980
車両	3,370	2,541

⑦七日町通り(上):白木屋漆器店前

	平日	休日
歩行者	1,417	1,435
車両	4,991	4,168

⑧七日町通り(下):澁川問屋前

	平日	休日
歩行者	1,240	1,966
車両	7,215	5,842

⑬中央通り:山本中央ビル前

	平日	休日
歩行者	2,464	1,617
車両	12,737	10,504

⑭博労町通り:辰泉酒造前

	平日	休日
歩行者	428	271
車両	2,060	1,232

①神明通り(東):ワタナベ花店前

	平日	休日
歩行者	2,734	1,944
車両	5,586	4,336

②神明通り(西):タカハシラサー前

	平日	休日
歩行者	1,741	1,230
車両	5,619	4,801

③上町通り:丸八前

	平日	休日
歩行者	2,499	1,272
車両	4,744	2,937

⑥野口英世青春通り:ジュエリーオースカ前

	平日	休日
歩行者	1,231	1,096
車両	2,404	1,923

⑨會津稽古堂前

	平日	休日
歩行者	2,314	1,912
車両	3,612	2,260

⑩市役所通り:東海堂前

	平日	休日
歩行者	1,389	650
車両	4,855	2,524

⑪柴町四丁目:明治安田生命前

	平日	休日
歩行者	3,579	2,086
車両	11,901	10,047

⑫本町通り:三樹屋呉服店前

	平日	休日
歩行者	1,279	956
車両	7,067	4,547

⑮山鹿クリニック前

	平日	休日
歩行者	1,933	765
車両	9,234	6,549

第4章 会津若松市の工業

1 会津若松市製造業実態調査

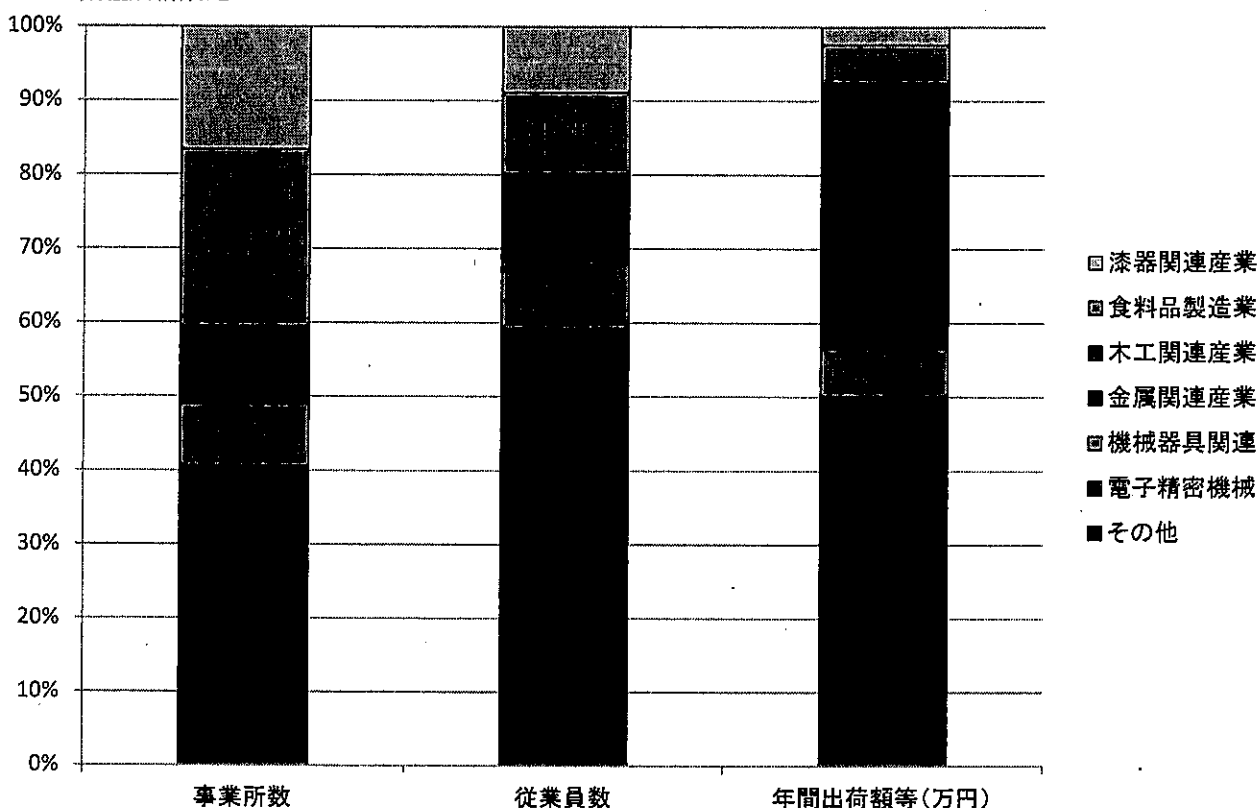
〈表－1〉製造業実態調査結果総括表

	平成30年							
	事業所数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	年間出荷額等(万円)			構成比 (%)
					製造品出荷額	加工賃等	合計	
漆器関連産業	30	16.67	768	8.90	479,662	163,683	643,345	2.66
食料品製造業	43	23.89	940	10.90	1,366,017	165,772	1,531,789	6.32
木工関連産業	6	3.33	58	0.67	110,104	63,930	174,034	0.72
金属関連産業	13	7.22	953	11.05	8,064,713	336,539	8,401,252	34.69
機械器具関連	15	8.33	784	9.59	1,332,061	190,322	1,522,383	6.29
電子精密機械	23	12.78	3,860	44.75	8,268,648	1,630,428	9,899,076	40.87
その他	50	27.78	1,220	14.14	1,722,179	324,396	2,046,575	8.45
合計	180	100	8,583	100	21,343,384	2,875,070	24,218,454	100

※この数値は本市が独自に集計したものであり、経済産業省及び福島県が公表する数値と相違することがあります。

(従業員数4人以上の事業所数の集計)

〈図－1〉業種別構成比



〈表-4〉 製造業実態調査結果一覧表 〈平成28年1月～12月〉

業種	項目	事業所数				従業者数			
		法人	個人	合計	構成比(%)	男子	女子	合計	構成比(%)
漆器関連	漆器木製素地	2	1	3	1.58	17	6	23	0.27
	漆器加飾蒔絵	2	0	2	1.05	8	7	15	0.18
	漆器塗	2	2	4	2.11	42	43	85	1.00
	プラスチック成型	2	1	3	1.58	23	16	39	0.46
	吹付塗装	5	5	10	5.26	61	57	118	1.39
	宗教用具	10	1	11	5.79	243	260	503	5.92
	小計	23	10	33	17.37	394	389	783	9.22
食料品関連	酒造業	7	1	8	4.21	69	47	116	1.37
	みそ・醤油	2	0	2	1.05	71	34	105	1.24
	菓子・パン	11	0	11	5.79	66	82	148	1.74
	めん類	4	2	6	3.16	29	26	55	0.65
	その他の食料品	13	4	17	8.95	249	323	572	6.73
	小計	37	7	44	23.16	484	512	996	11.73
木工関連	製材業	3	0	3	1.58	24	4	28	0.33
	木製家具	2	0	2	1.05	12	2	14	0.16
	その他の木製品	1	1	2	1.05	11	5	16	0.19
	小計	6	1	7	3.68	47	11	58	0.68
金属関連	鉄鋼業	4	0	4	2.11	173	13	186	2.19
	非鉄金属	4	1	5	2.63	636	73	709	8.35
	金属製品	5	2	7	3.68	34	20	54	0.64
	小計	13	3	16	8.42	843	106	949	11.17
機械器具関連	一般機械器具	12	0	12	6.32	477	140	617	7.26
	輸送機械器具	1	0	1	0.53	60	16	76	0.89
	その他の機械器具	2	0	2	1.05	34	14	48	0.57
	小計	15	0	15	7.89	571	170	741	8.72
電子精密機械関連	電子電気織器	12	1	13	6.84	1,195	430	1,625	19.13
	その他の精密機器	10	0	10	5.26	1,018	1,160	2,178	25.64
	小計	22	1	23	12.11	2,213	1,590	3,803	44.77
その他	玩具	1	1	2	1.05	5	6	11	0.13
	パルプ紙加工品	4	1	5	2.63	109	32	141	1.66
	窯業土石	6	0	6	3.16	150	54	204	2.40
	繊維・衣服	6	2	8	4.21	14	58	72	0.85
	出版印刷	11	0	11	5.79	148	73	221	2.60
	その他	17	3	20	10.53	368	147	515	6.06
	小計	45	7	52	27.37	794	370	1,164	13.70
合計		161	29	190	100	5,346	3,148	8,494	100

※ この数値は本市が独自に集計したものであり、国・県が公表する数値と相違することがあります。
 ※ また、表中の「X」は、各項目の事業所数が1又は2の事業所に関する数字を秘匿した箇所です。
 (個々の申告内容の秘密が漏れないよう、各項目で複数箇所を「X」としています。)

業種	項目	年間出荷額等 (万円)				平均出荷額等 (万円)	
		製造品出荷額	加工賃等	合計	構成比(%)	一事業所平均	一従業者平均
漆器関連	漆器木製素地	11,878	80	11,958	0.06	3,986	520
	漆器加飾蒔絵	X	X	X	X	X	X
	漆器塗	74,887	336	75,223	0.37	18,806	885
	プラスチック成型	X	X	X	X	X	X
	吹付塗装	60,712	25,122	85,834	0.42	8,583	727
	宗教用具	277,917	110,784	388,701	1.91	35,336	773
	小計	470,447	146,900	617,347	3.03	18,707	788
食料品関連	酒造業	165,019	39,523	204,542	1.00	25,568	1,763
	みそ・醤油	X	X	X	X	X	X
	菓子・パン	95,852	6,134	101,986	0.50	9,271	689
	めん類	X	X	X	X	X	X
	その他の食料品	859,127	56,541	915,668	4.49	53,863	1,601
	小計	1,302,950	336,871	1,639,821	8.05	37,269	1,646
木工関連	製材業	82,596	44,927	127,523	0.63	42,508	4,554
	木製家具	X	X	X	X	X	X
	その他の木製品	X	X	X	X	X	X
	小計	100,716	49,177	149,893	0.74	21,413	2,584
金属関連	鉄鋼業	414,456	26,377	440,833	2.16	110,208	2,370
	非鉄金属	5,373,162	313,506	5,686,668	27.90	1,137,334	8,021
	金属製品	22,790	16,432	39,222	0.19	5,603	726
	小計	5,810,408	356,315	6,166,723	30.26	385,420	6,498
機械器具関連	一般機械器具	723,800	140,824	864,624	4.24	72,052	1,401
	輸送機械器具	X	X	X	X	X	X
	その他の機械器具	X	X	X	X	X	X
	小計	1,219,864	160,112	1,379,976	6.77	91,998	1,862
電子精密機械関連	電子電気織器	3,967,033	59,600	4,026,633	19.76	309,741	2,478
	その他の精密機器	4,693,527	102,362	4,795,889	23.53	479,589	2,202
	小計	8,660,560	161,962	8,822,522	43.29	383,588	2,320
その他	玩具	X	X	X	X	X	X
	パルプ紙加工品	X	X	X	X	X	X
	窯業土石	307,420	38,938	346,358	1.70	57,726	1,698
	繊維・衣服	14,743	13,064	27,807	0.14	3,476	386
	出版印刷	291,241	1,327	292,568	1.44	26,597	1,324
	その他	597,240	194,126	791,366	3.88	39,568	1,537
	小計	1,351,385	254,723	1,606,108	7.88	30,887	1,380
合計		18,916,330	1,466,060	20,382,390	100	107,276	2,400

〈表－５〉 製造業実態調査結果一覧表 〈平成29年 1月～12月〉

業種	項目	事業所数				従業者数			
		法人	個人	合計	構成比(%)	男子	女子	合計	構成比(%)
漆器関連	漆器木製素地	2	1	3	1.56	18	5	23	0.27
	漆器加飾蒔絵	2	0	2	1.04	7	7	14	0.16
	漆器塗	4	1	5	2.60	51	41	92	1.08
	プラスチック成型	2	1	3	1.56	24	15	39	0.46
	吹付塗装	5	5	10	5.21	65	57	122	1.43
	宗教用具	10	1	11	5.73	242	268	510	5.96
	小計	25	9	34	17.71	407	393	800	9.35
食料品関連	酒造業	7	1	8	4.17	68	48	116	1.36
	みそ・醤油	2	0	2	1.04	80	50	130	1.52
	菓子・パン	12	0	12	6.25	58	105	163	1.91
	めん類	5	2	7	3.65	35	30	65	0.76
	その他の食料品	13	4	17	8.85	239	306	545	6.37
	小計	39	7	46	23.96	480	539	1,019	11.91
木工関連	製材業	3	0	3	1.56	23	5	28	0.33
	木製品	4	0	4	2.08	26	10	36	0.42
	小計	7	0	7	3.65	49	15	64	0.75
金属関連	鉄鋼業	4	0	4	2.08	172	12	184	2.15
	非鉄金属	4	1	5	2.60	644	74	718	8.39
	金属製品	4	2	6	3.13	33	15	48	0.56
	小計	12	3	15	7.81	849	101	950	11.10
機械器具関連	一般機械器具	12	0	12	6.25	490	169	659	7.70
	その他の機械器具	3	0	3	1.56	98	27	125	1.46
	小計	15	0	15	7.81	588	196	784	9.16
電子精密機械関連	電子電気織器	11	1	12	6.25	1,070	368	1,438	16.81
	その他の精密機器	10	1	11	5.73	1,108	1,201	2,309	26.99
	小計	21	2	23	11.98	2,178	1,569	3,747	43.79
その他	パルプ紙加工品	4	0	4	2.08	104	32	136	1.59
	窯業土石	6	0	6	3.13	170	57	227	2.65
	繊維・衣服	6	2	8	4.17	15	62	77	0.90
	出版印刷	11	0	11	5.73	140	74	214	2.50
	その他	20	3	23	11.98	370	168	538	6.29
	小計	47	5	52	27.08	799	393	1,192	13.93
合計		166	26	192	100	5,350	3,206	8,556	100

※ この数値は本市が独自に集計したものであり、国・県が公表する数値と相違することがあります。
 ※ また、表中の「X」は、各項目の事業所数が1又は2の事業所に関する数字を秘匿した箇所です。
 （個々の申告内容の秘密が漏れないよう、各項目で複数箇所を「X」としています。）

業種	項目	年間出荷額等 (万円)				平均出荷額等 (万円)	
		製造品出荷額	加工賃等	合計	構成比(%)	一事業所平均	一従業者平均
漆器関連	漆器木製素地	11,158	0	11,158	0.05	3,719	485
	漆器加飾蒔絵	X	X	X	X	X	X
	漆器塗	72,297	7,472	79,769	0.35	15,954	867
	プラスチック成型	X	X	X	X	X	X
	吹付塗装	69,587	23,023	92,610	0.40	9,261	759
	宗教用具	287,091	129,934	417,025	1.82	37,911	818
	小計	494,119	170,980	665,099	2.90	19,562	831
食料品関連	酒造業	160,516	1,650	162,166	0.71	20,271	1,398
	みそ・醤油	X	X	X	X	X	X
	菓子・パン	113,080	5,522	118,602	0.52	9,884	728
	めん類	X	X	X	X	X	X
	その他の食料品	916,111	59,651	975,762	4.25	57,398	1,790
	小計	1,391,992	285,553	1,677,545	7.30	36,468	1,646
木工関連	製材業	88,038	48,075	136,113	0.59	45,371	4,861
	木製品	26,263	9,186	35,449	0.15	8,862	985
	小計	114,301	57,261	171,562	0.75	24,509	2,681
金属関連	鉄鋼業	529,062	24,781	553,843	2.41	138,461	3,010
	非鉄金属	6,676,146	325,803	7,001,949	30.48	1,400,390	9,752
	金属製品	31,217	21,278	52,495	0.23	8,749	1,094
	小計	7,236,425	371,862	7,608,287	33.12	507,219	8,009
機械器具関連	一般機械器具	789,058	174,374	963,432	4.19	80,286	1,462
	その他の機械器具	517,632	16,201	533,833	2.32	177,944	4,271
	小計	1,306,690	190,575	1,497,265	6.52	99,818	1,910
電子精密機械関連	電子電気織器	3,735,541	90,268	3,825,809	16.65	318,817	2,661
	その他の精密機器	5,592,692	114,873	5,707,565	24.85	518,870	2,472
	小計	9,328,233	205,141	9,533,374	41.50	414,495	2,544
その他	パルプ紙加工品	165,719	4,355	170,074	0.74	42,519	1,251
	窯業土石	377,150	24,620	401,770	1.75	66,962	1,770
	繊維・衣服	15,515	13,549	29,064	0.13	3,633	377
	出版印刷	293,640	1,353	294,993	1.28	26,818	1,378
	その他	681,400	241,141	922,541	4.02	40,110	1,715
	小計	1,533,424	285,018	1,818,442	7.92	34,970	1,526
合計		21,405,184	1,566,390	22,971,574	100	119,644	2,685

〈表一五〉 製造業実態調査結果一覧表 〈平成30年1月～12月〉

業種	項目	事業所数				従業者数			
		法人	個人	合計	構成比(%)	男子	女子	合計	構成比(%)
漆器関連	漆器木製素地	1	1	2	1.11	15	4	19	0.22
	漆器加飾蒔絵	2	0	2	1.11	6	6	12	0.14
	漆器塗	3	1	4	2.22	44	41	85	0.99
	プラスチック成型	2	1	3	1.67	24	15	39	0.45
	吹付塗装	5	5	10	5.56	61	53	114	1.33
	宗教用具	8	1	9	5.00	237	262	499	5.81
	小計	21	9	30	16.67	387	381	768	8.95
食料品関連	酒造業	7	1	8	4.44	72	49	121	1.41
	みそ・醤油	2	0	2	1.11	73	41	114	1.33
	菓子・パン	12	0	12	6.67	66	113	179	2.09
	めん類	4	2	6	3.33	27	27	54	0.63
	その他の食料品	11	4	15	8.33	196	276	472	5.50
	小計	36	7	43	23.89	434	506	940	10.95
木工関連	製材業	2	0	2	1.11	21	3	24	0.28
	木製品	4	0	4	2.22	25	9	34	0.40
	小計	6	0	6	3.33	46	12	58	0.68
金属関連	鉄鋼業	3	0	3	1.67	166	11	177	2.06
	非鉄金属	4	1	5	2.78	652	74	726	8.46
	金属製品	3	2	5	2.78	34	16	50	0.58
	小計	10	3	13	7.22	852	101	953	11.10
機械器具関連	一般機械器具	12	0	12	6.67	490	169	659	7.68
	その他の機械器具	3	0	3	1.67	98	27	125	1.46
	小計	15	0	15	8.33	588	196	784	9.13
電子精密機械関連	電子電気織器	11	1	12	6.67	1,069	358	1,427	16.63
	その他の精密機器	10	1	11	6.11	1,164	1,269	2,433	28.35
	小計	21	2	23	12.78	2,233	1,627	3,860	44.97
その他	パルプ紙加工品	4	0	4	2.22	104	35	139	1.62
	窯業土石	6	0	6	3.33	194	58	252	2.94
	繊維・衣服	6	2	8	4.44	16	57	73	0.85
	出版印刷	11	0	11	6.11	138	75	213	2.48
	その他	18	3	21	11.67	377	166	543	6.33
	小計	45	5	50	27.78	829	391	1,220	14.21
合計		154	26	180	100	5,369	3,214	8,583	100

※ この数値は本市が独自に集計したものであり、国・県が公表する数値と相違することがあります。

※ また、表中の「X」は、各項目の事業所数が1又は2の事業所に関する数字を秘匿した箇所です。

(個々の申告内容の秘密が漏れないよう、各項目で複数箇所を「X」としています。)

業種	項目	年間出荷額等 (万円)				平均出荷額等 (万円)	
		製造品出荷額	加工賃等	合計	構成比 (%)	一事業所平均	一従業者平均
漆器関連	漆器木製素地	X	X	X	X	X	X
	漆器加飾蒔絵	X	X	X	X	X	X
	漆器塗	75,966	7,401	83,367	0.34%	41,684	981
	プラスチック成型	58,848	2,487	61,335	0.25%	20,445	1,573
	吹付塗装	50,588	21,475	72,063	0.30%	7,206	632
	宗教用具	284,716	130,020	414,736	1.71%	46,082	831
	小計	479,662	163,683	643,345	2.66%	21,445	838
食料品関連	酒造業	174,381	1,692	176,073	0.73%	22,009	1,455
	みそ・醤油	X	X	X	X	X	X
	菓子・パン	111,780	5,631	117,411	0.48%	9,784	656
	めん類	47,592	859	48,451	0.20%	8,075	897
	その他の食料品	895,716	55,069	950,785	3.93%	63,386	2,014
	小計	1,366,017	165,772	1,531,789	6.32%	35,623	1,630
木工関連	製材業	X	X	X	X	X	X
	木製品	28,678	8,831	37,509	0.15%	9,377	276
	小計	110,104	63,930	174,034	0.72%	29,006	3,001
金属関連	鉄鋼業	624,514	35,079	659,593	2.72%	219,864	3,727
	非鉄金属	7,402,022	292,280	7,694,302	31.77%	1,538,860	10,598
	金属製品	38,177	9,180	47,357	0.20%	9,471	947
	小計	8,064,713	336,539	8,401,252	34.69%	646,250	8,816
機械器具関連	一般機械器具	784,140	175,638	959,778	3.96%	79,982	1,456
	その他の機械器具	547,921	14,684	562,605	2.32%	187,535	4,501
	小計	1,332,061	190,322	1,522,383	6.29%	101,492	1,942
電子精密機械関連	電子電気織器	2,452,109	1,518,130	3,970,239	16.39%	330,853	2,782
	その他の精密機器	5,816,539	112,298	5,928,837	24.48%	538,985	2,437
	小計	8,268,648	1,630,428	9,899,076	40.87%	430,395	2,565
	パルプ紙加工品	173,749	24,962	198,711	0.82%	49,678	1,430
	窯業土石	466,587	57,230	523,817	2.16%	87,303	2,079
	繊維・衣服	15,132	13,967	29,099	0.12%	3,637	399
	出版印刷	302,984	1,342	304,326	1.26%	27,666	1,429
	その他	763,727	226,895	990,622	4.09%	47,172	1,824
	小計	1,722,179	324,396	2,046,575	8.45%	40,932	1,678
	合計	21,343,384	2,875,070	24,218,454	100%	134,547	2,822

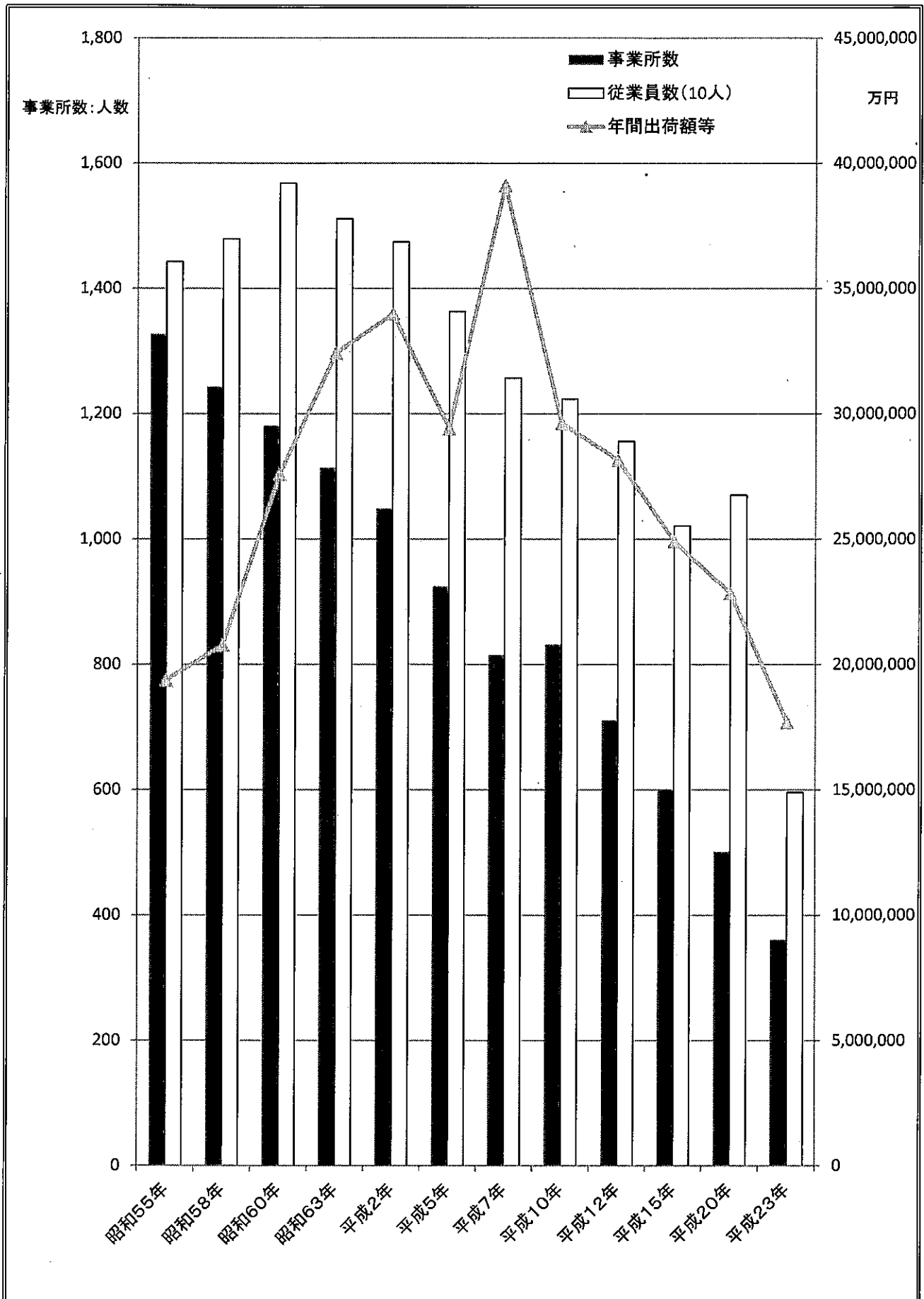
〈表－6〉 製造業の事業所数・従業員数・年間出荷額等の推移

	事業所数	平成5年対比 (%)	従業員数 (人)	平成5年対比 (%)	年間出荷額等 (万円)	平成5年対比 (%)
昭和51年	1,430	—	13,105	—	9,889,569	—
52年	1,393	—	13,869	—	10,722,038	—
53年	1,414	—	14,125	—	11,795,716	—
54年	1,372	—	14,270	—	15,273,389	—
55年	1,327	—	14,426	—	19,383,415	—
56年	586	—	13,038	—	17,842,603	—
57年	570	—	13,066	—	18,710,485	—
58年	1,243	—	14,788	—	20,772,891	—
59年	553	—	14,145	—	26,720,669	—
60年	1,181	—	15,681	—	27,583,636	—
61年	561	—	14,767	—	26,550,074	—
62年	528	—	14,076	—	27,864,591	—
63年	1,114	—	15,106	—	32,429,215	—
平成元年	552	—	13,894	—	32,003,251	—
2年	1,049	—	14,738	—	33,981,262	—
3年	473	—	13,301	—	31,552,829	—
4年	423	—	12,876	—	29,222,237	—
5年	925	100.0	13,632	100.0	29,417,106	100.0
6年	377	—	10,545	—	29,788,125	—
7年	815	88.1	12,571	92.2	39,102,940	132.9
8年	342	—	11,328	—	38,498,492	—
9年	360	—	11,214	—	41,076,607	—
10年	832	89.9	12,229	89.7	29,614,068	100.7
11年	342	—	10,571	—	26,445,963	—
12年	711	76.9	11,557	84.8	28,152,886	95.7
13年	293	—	10,161	—	29,072,606	—
14年	269	—	9,913	—	26,426,858	—
15年	600	64.9	10,211	74.9	24,901,995	84.7
16年	295	—	10,984	—	29,702,248	—
17年	288	—	10,910	—	29,457,462	—
18年	272	—	10,960	—	33,527,139	—
19年	268	—	11,552	—	32,284,242	—
20年	501	54.1	10,701	78.4	22,835,180	77.6
21年	233	—	9,134	—	21,842,362	—
22年	218	—	8,814	—	23,570,794	—
23年	361	39.0	5,959	43.7	17,690,099	60.1
24年	203	—	7,896	—	19,105,507	—
25年	200	—	8,065	—	21,804,054	—
26年	199	—	8,010	—	21,223,646	—
27年	204	—	8,805	—	23,056,963	—
28年	190	—	8,494	—	20,382,390	—
29年	192	—	8,556	—	22,971,574	—
30年	180	—	8,583	—	24,218,454	—

※この数値は本市が独自に集計したものであり、経済産業省及び福島県が公表する数値と相違することがあります。

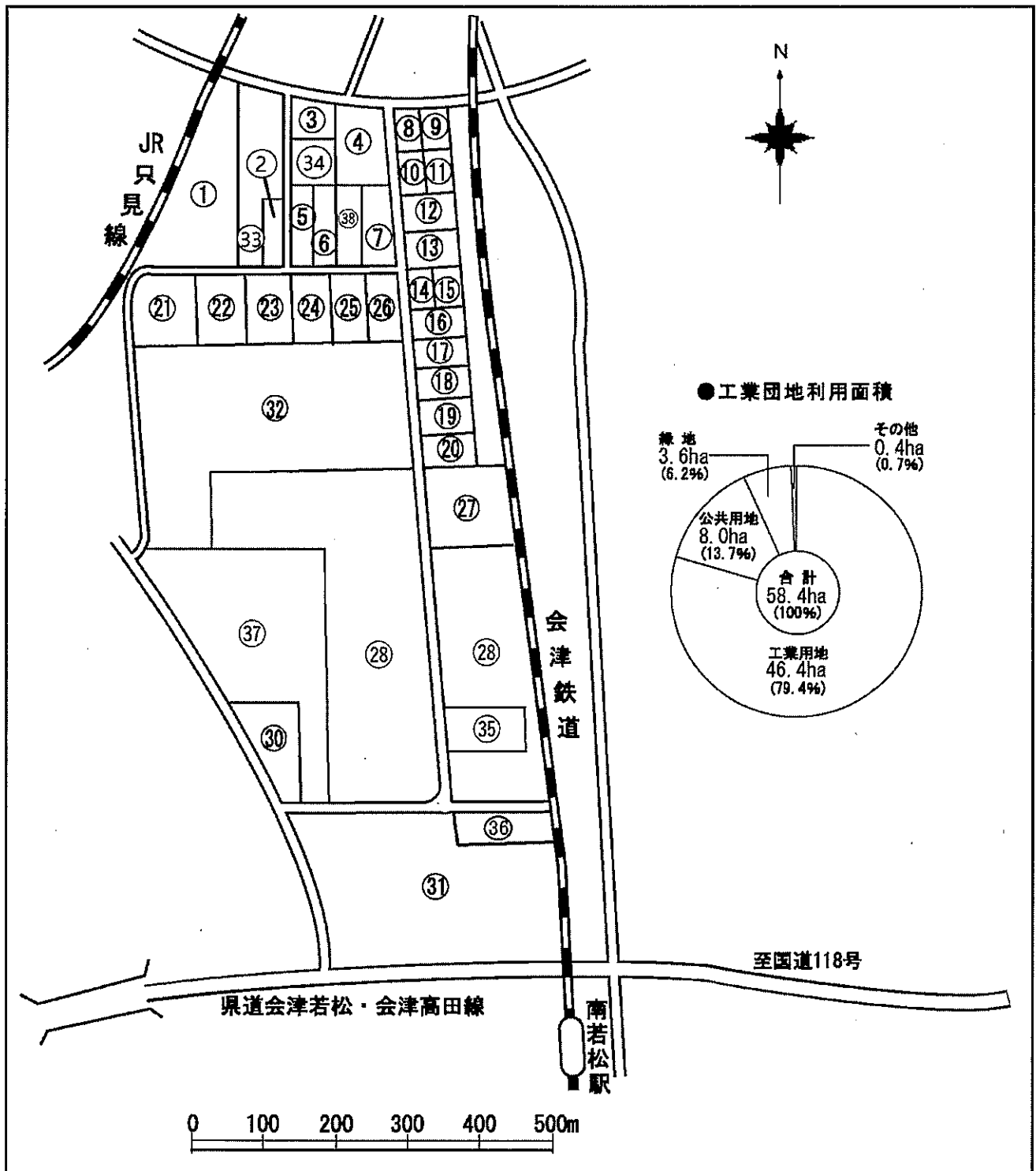
※昭和56、57、59、61、62、平成元、3、4、6、8、9、11、13、14、16、17、18、19、21、22、24、25、26、27、28、29、30年については、従業員数が4人以上の事業所の集計です。

※平成16、17年については、旧北会津村、河東町の事業所を含んだ数値です。



2 会津若松工業団地

- 1 特 色 本市産業に非常に大きなウエイトを占める半導体関連工場を中心に製造型工場が多く立地し、本市の重要な産業基盤を形成しています。
- 2 位 置 会津若松市門田町地内
- 3 面 積 58.4ha (分譲面積46.4ha)
- 4 造成年度 昭和47年度～昭和56年度
- 5 造成主体 福島県
- 6 造成方法 公的開発
- 7 分譲状況 昭和59年11月完売
- 8 工場位置

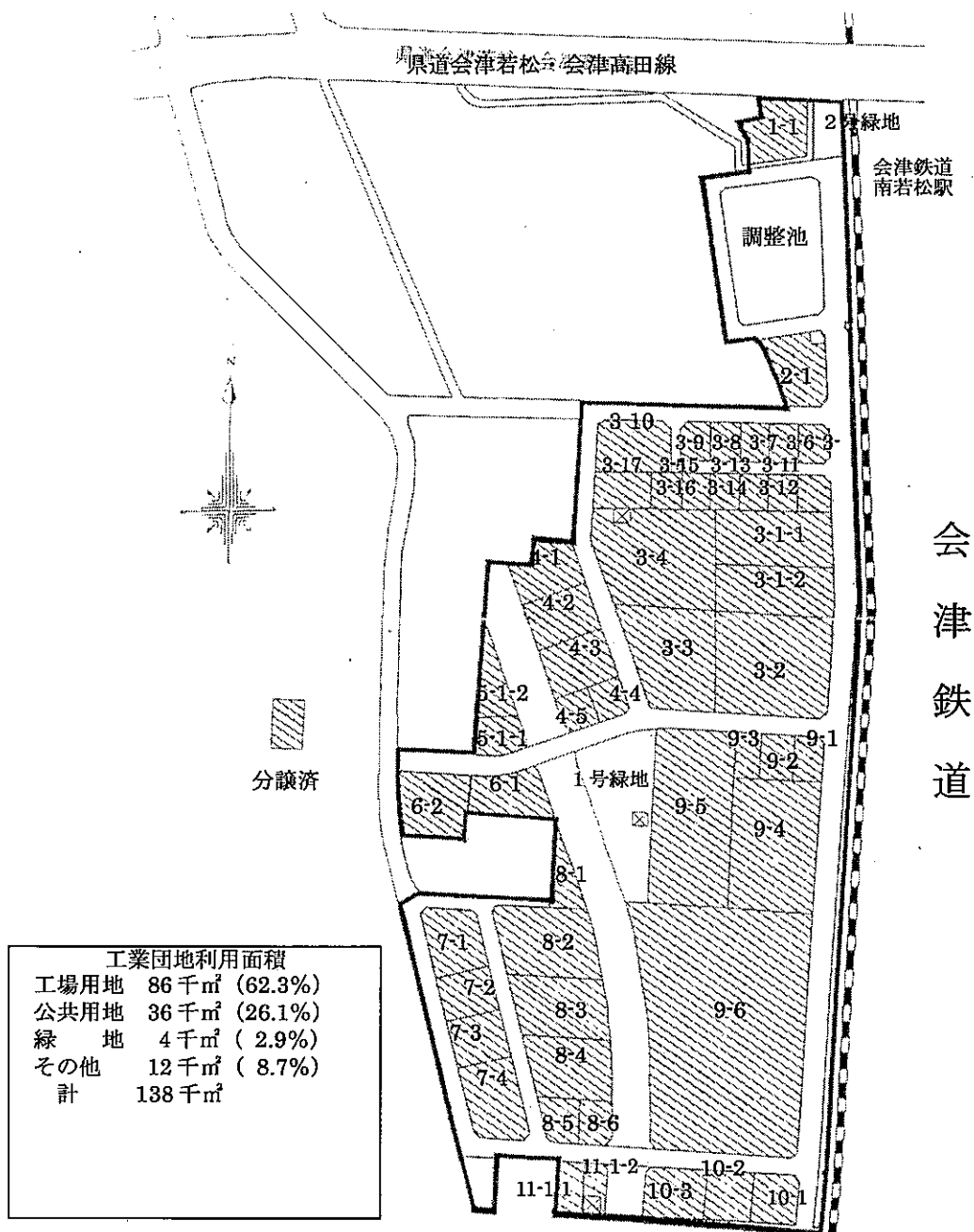


9 立地企業

No.	企 業 名	業 種	操業年月
1	(株)台和会津事業所	漆器製造業	平成 元. 9
2	入三鋼材(株)	鉄鋼業	昭和59. 11
3			
4			
5・24	(株)ピーアンドエム	機械・同部分品製造業	平成14. 5
6	(有)原田表装店	床・内装工事業	〃 28.
7	(株)ピーアンドエム (※駐車場)	機械・同部分品製造業	〃 26. 8
8	今野建具製作所	建具製造業	昭和61. 6
9・11	(有)キョーケン		
10	(有)馬場建築	木造建築工事業	〃 60. 1
12	川田木工所	仏具製造業	昭和56. 7
13	三和シャッター工業(株)会津若松営業所		
	ナショナル・ベンディング(株)会津若松営業所		
	タカハタサッシ		
14	(株)福島情報処理センター		
15	(有)小椋工務店	建築業	
16	(株)パックス	加工紙製造業	昭和61. 10
17	(有)城南製作所	建築用金属製品製造業	〃 56. 1
18	(有)若松環境衛生センター	廃棄物収集運搬業	〃 59. 1
19	赤崎電子(有)		
20	会津リブ工業(株)	板金・金物工事業	平成 2. 4
21	(株)古賀セミコンテクノロジー	半導体製造装置製造	令和 3. 1
22・23	(有)今美愛塗装工業	自動車整備業	平成 2. 9
25・33 ・34	丸隆工業(株)	機械・同部分品製造業	〃 13. 11
26	(株)たなか商会		平成28.
27	会津コスモス電機(株)	自動車電装品製造業	平成21. 12
28	富士通(株)		
	(株)テラプローブ会津	試験機関	平成27. 12
30	大陽日酸(株)門田ガスセンター	ガス業	昭和57. 10
31	(株)三和化学研究所FUKUSHIMA工園	医薬品製造	〃 60. 8
32	オン・セミコンダクター会津(株)	電子部品・デバイス製造業	平成26. 12
35	(株)ケアネット会津サービスセンター	介護事業所	〃 22. 5
36	(株)スズケン福島営業部会津支店	医薬品卸売業	〃 23. 10
37	会津富士通セミコンダクターウェアソリューション(株)	電子部品・デバイス製造業	平成26. 12
38	(株)ムラオカブラミング	給排水・衛生設備工事業	令和 3. 1

3 一ノ堰工業団地

- 1 特 色 既成市街地における住工混在の解消を目的として、会津若松工業団地に隣接し整備した工業団地です。
- 2 位 置 会津若松市門田町地内
- 3 面 積 13.8ha (分譲面積8.6ha)
- 4 造 成 年 平成5年度～平成6年度
- 5 造成主体 会津若松地方土地開発公社 (プロパー事業)
- 6 造成方法 開発行為
- 7 分譲状況 平成11年9月完売
- 8 工場位置

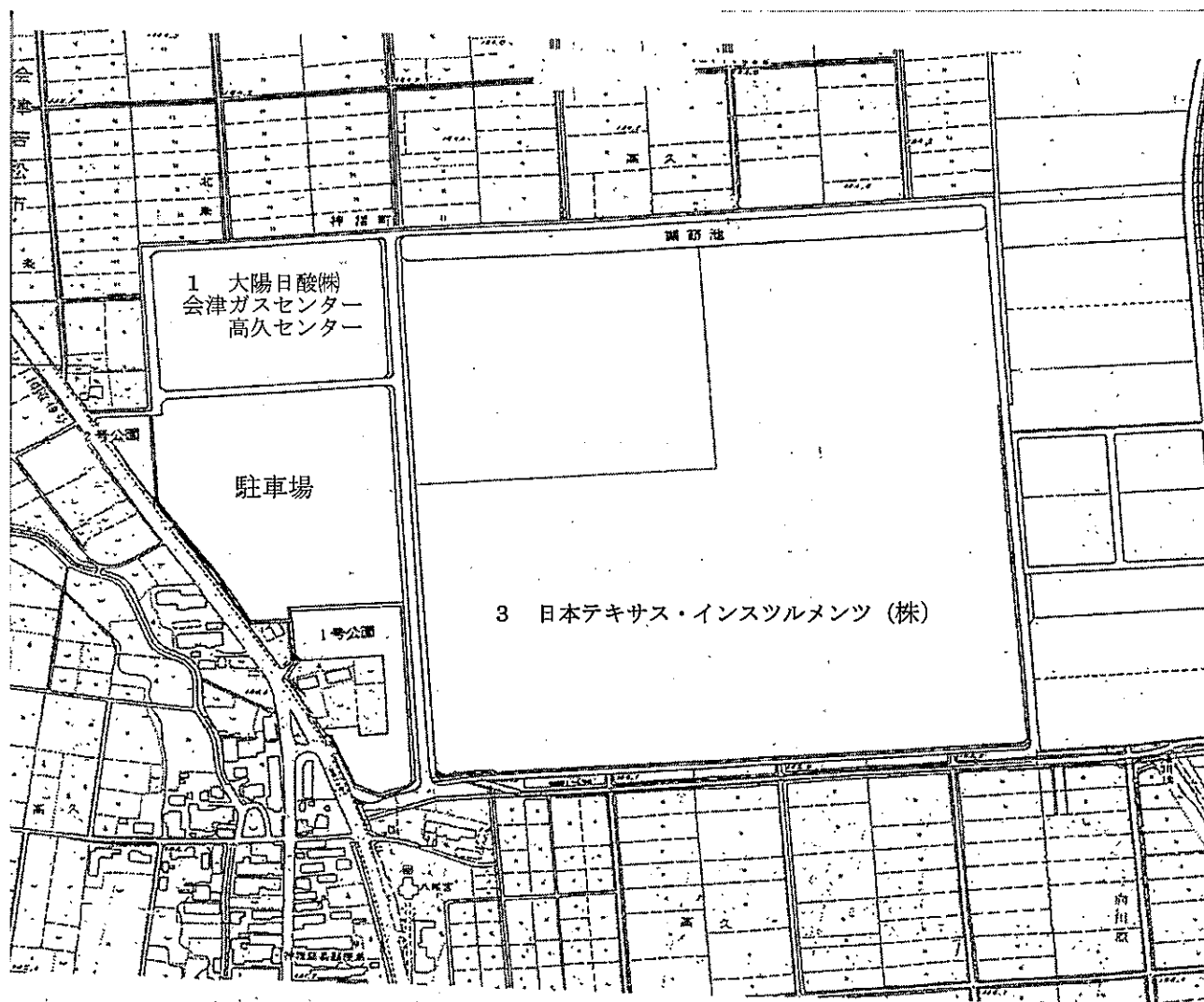


9 立地企業

No.	企 業 名	業 種	操業年月
1-1	(株)矢部工業	鋼構造物板金工事業	
2-1	} 北日本印刷(株)	印刷業	平成 9. 1 1
3-1-1			
3-1-2	丸善商事(株)	紙製品卸売業	" 2 8.
3-2	} 会津パッケージ(株)	紙製品製造業	" 7. 9
3-3			
3-4	丸善商事(株)	紙製品卸売業	" 1 1. 2
3-5	佐竹建築	建築業	" 8. 6
3-6	鈴木工芸	漆器製造業	" 8. 8
3-7	アートプラン建設(株)	土木建築業	" 9. 5
3-8	加藤建具店	建具製造業	" 9. 1 0
3-9	(有)会津公衛建設	建設業	" 8. 7
3-10	(有)三浦建設	建設業	" 8. 4
3-11	(有)海宣	看板製造業	" 8. 3
3-12	(株)櫻木建設	建設業	" 9. 7
3-13	(有)進弘製作所	一般機械器具製造業	
3-14	(有)樋浦建築	建設業	" 9. 4
3-15	伸和住宅(株)	建設業	" 9. 4
3-16	五十嵐自動車钣金	自動車整備業	" 7. 1 0
3-17	東北電力(株)	電気業	" 8. 3
4-1	丸善商事(株)	紙製品製造業	
4-2	東北電力(株)	電気業	
4-3	(有)Aパーツ	鉄鋼業	
4-4	(有)会津由建	建築業	" 8. 7
4-5	日の出印刷	印刷業	" 7. 1 1
5-1-1	(有)馬場建築	建築業	" 1 1. 8
5-1-2	個人	太陽光発電	
6-1	(株)満田屋	食品製造業	" 9. 6
6-2	(株)ミリオ	電気機械器具製造業	" 1 0. 8
7-1	(有)小沢豆腐店	食品製造業	
7-2	(有)タケマタ	建築業	" 8. 3
7-3	(株)山忠商事	看板製造業	" 1 0. 4
7-4	(有)福田土建	建設業	
8-1	(有)大島機械製作所	機械製作業	
8-2	} (有)Aパーツ	自動車解体業	
8-3			
8-4	エスアイ(株)	看板・標識機製造業	
8-5	(有)中村豊蔵商店	漆器製造業	" 8. 4
8-6	(有)浅沼住宅	建築業	" 1 0. 4
9-1	土橋建具店	建具製造業	" 7. 8
9-2	(株)荒井工務店	建築業	
9-3	(有)Aパーツ	自動車解体業	
9-4	荒川産業(株)	鉄鋼業	
9-5	(株)ウエステック	産業廃棄物中間処理業	" 8. 1 1
9-6	(株)東北入谷まちづくり建設	舗装材料製造業	" 9. 1
10-1	(有)オール物産	卸売業	1 7. 4
10-2	雄昭建設(有)	建設業	" 1 1. 5
10-3	黒岩建設(有)	建設業	" 9. 4
11-1-1	(有)水野工務店	建設業	" 2 9
11-1-2	特定非営利活動法人ピーターパンネットワーク	障がい者福祉共同生活援助事業	" 2 5. 4

4 会津若松高久工業団地

- 1 特 色 会津若松市一箕町に昭和42年に立地した富士通㈱会津工場が、設備老朽化等に伴い移転が必要となったため、その移転用地として整備した工業団地です。
- 2 位 置 会津若松市神指町大字高久地内
- 3 面 積 24.3ha (分譲面積20.5ha)
- 4 造成年 平成8年度～平成9年度
- 5 造成主体 会津若松地方土地開発公社 (プロパー事業)
- 6 造成方法 開発行為 (市街化調整区域における大規模開発)
- 7 分譲状況 平成15年に完売
- 8 工場位置

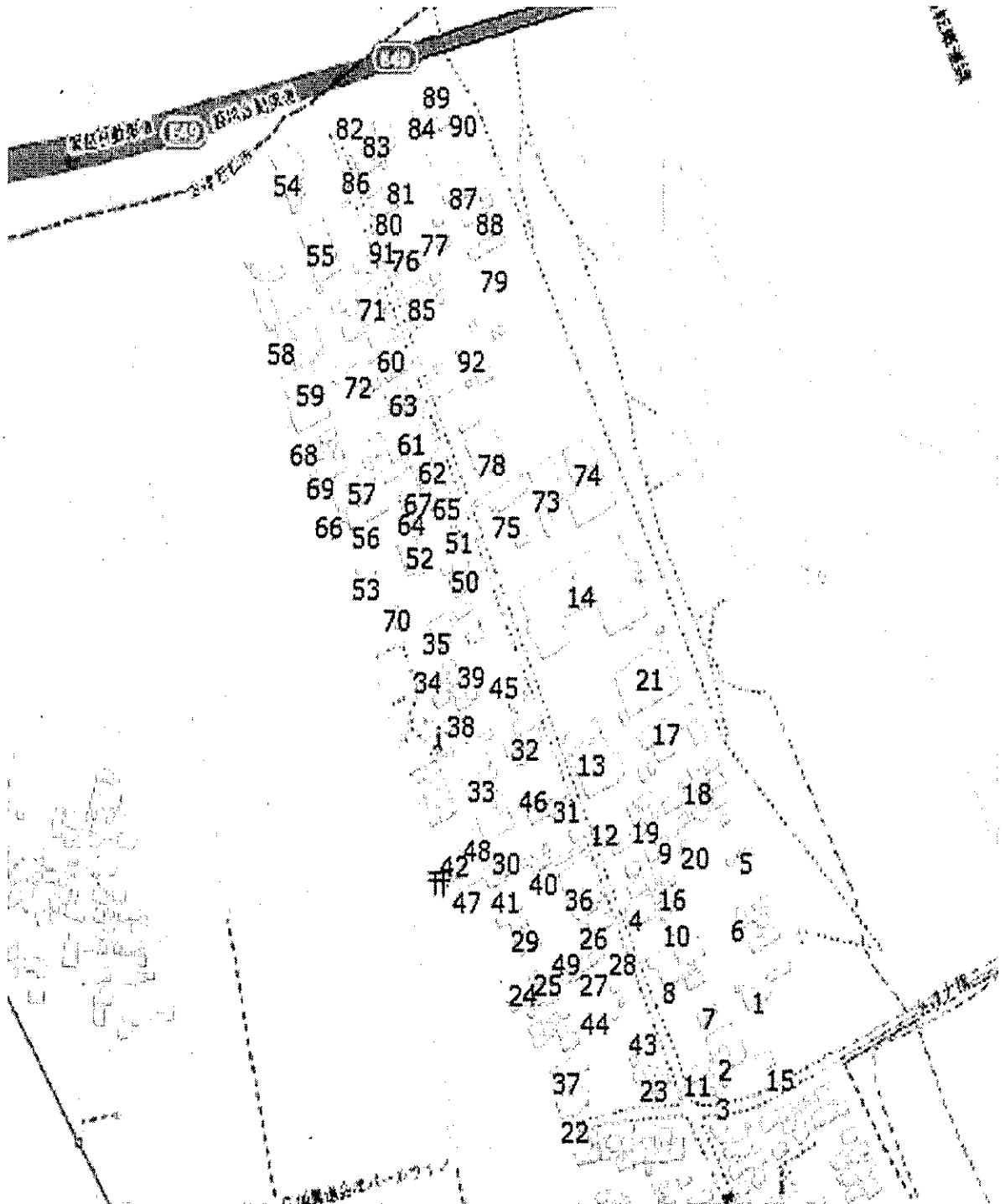


9 立地企業

No.	企 業 名	業 種	操業年月
1	大陽日酸㈱会津ガスセンター 高久ガスセンター	ガス業	平成13. 6
2			
3	日本テキサス・インスツルメンツ (株)	電子部品・デバイス製造業	平成22. 9

5 北会津工業団地（真宮工業団地）

- 1 特色 旧北会津村の北会津村真宮土地区画整理事業として整備した工業団地です。
- 2 位置 会津若松市真宮新町
- 3 面積 33.4ha（分譲面積 25.5ha）
- 4 造成年度 昭和58年度から昭和60年度
- 5 造成主体 北会津村真宮土地区画整理組合
- 6 造成方法 土地区画整理事業
- 7 分譲状況 完売
- 8 工場位置



9 立地企業

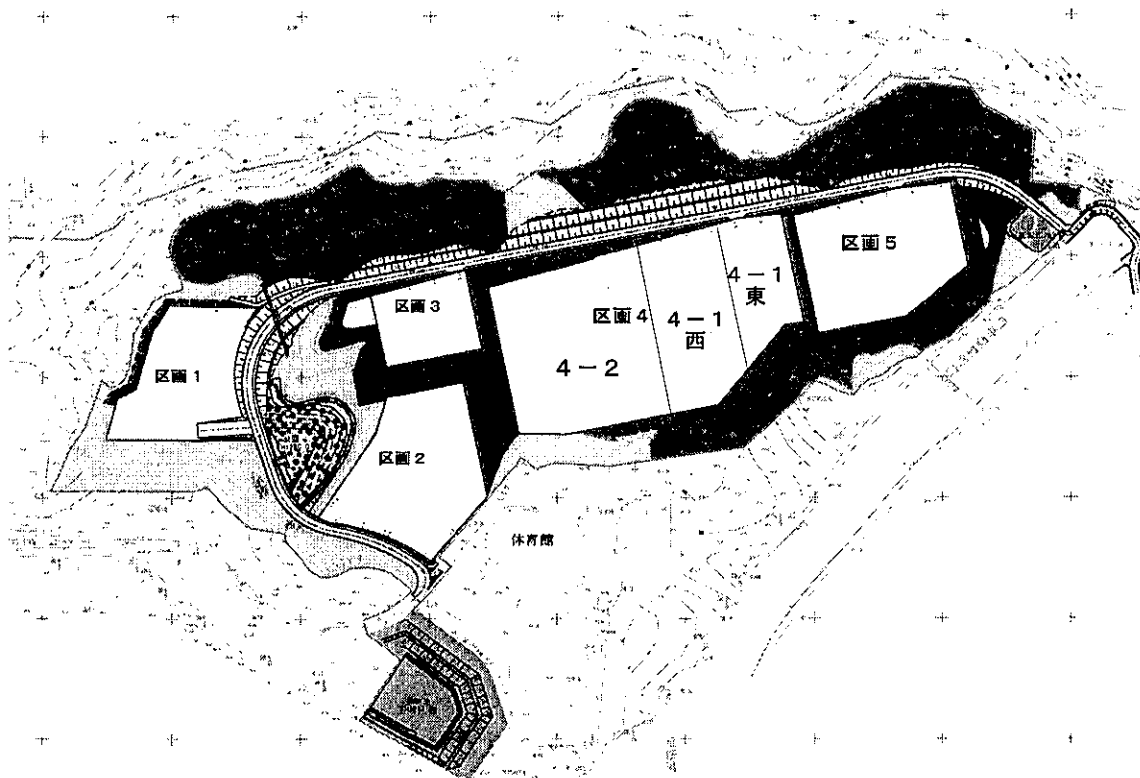
No.	企業名	番地
1	(公財)福島県保健衛生協会 会津地区センター	1-13
2	(医)二瓶クリニック	1-11-1
3	真宮薬局	1-11-4
4	東日本フード㈱ 会津営業部	1-50
5	㈱シンエイ	1-23
6	㈾五十嵐組	1-20
7	㈱会和工務店	1-7
8	タイヤランド北会津	1-6
9	㈱セルクル 会津工場	1-41
10	東日本通商㈾	1-46-2
11	アイボディケア㈱ 会津工場	1-1
12	㈾高橋凡建築	1-60
13	㈱フォーシーズンファクトリ 会津工場	1-61-1
14	会津オリンパス㈱ 北会津工場	1-95
15	まみや食堂	1-12
16	㈾武藤製作所	1-42
17	㈱クリタ	1-81-3
18	㈾豊パッケージ会津	1-32
19	㈾アイテックサービス若松	1-39
20	コジマ建設工業㈱	1-26
21	㈱大善 リオンドール物流センター	1-81-1
22	㈱岩村製餡工場	2-1
23	㈱一休さん大黒堂 真宮新町店	2-16
24	㈾ボディリペアムラマツ	2-39-2
25	㈾マルシゲモーター商会	2-39-1
26	㈱大善	2-25
27	㈱鈴和起設	2-37
28	庄建技術㈱ 会津営業所	2-23
29	㈾ワカデン工業 北会津工場	2-45
30	㈾スマルーフ	2-52-2
31	雪下工務店	2-72
32	アライ㈱	2-78
33	ヒメジ理化㈱ 会津工場	2-55
34	郡山観光運輸㈱ 会津営業所	2-100-1
35	㈾福寿電気	2-98
36	㈱大善 リオンドールチルドセンター	2-28
37	㈱岩村製餡工場	2-3
38	㈱リパティ	2-93-2
39	㈾福島セルフペイント	2-96-2
40	㈾共生 真宮工務センター	2-32-1
41	㈱共進	2-48
42	(社福)啓和会 障がい福祉サービス事業所 Mamiyaつどいの家	2-51
43	㈱楓 ケアホーム楓	2-18
44	㈱楓 ケアホーム桂	2-8
45	日進建設㈱	2-89
46	㈱クリア製作所	2-70
47	(社福)啓和会 プリムローズ	2-50
48	㈾日生相互技研	2-52-4
49	コーヒー&ティールーム 私の部屋	2-38
50	㈱ジェーシーエス 会津営業所	3-6
51	グリーンレンタル㈱	3-8
52	㈾日進技工	3-10
53	グリーンレンタル㈱ 会津営業所	3-13
54	㈱江戸屋 蔵粋浪漫 ㈱えどやフーズ	3-65-2
55	㈱廣村商事 ㈾大成興産 ㈱ニーズ	3-41
56	㈱板橋建材	3-16

9 立地企業

No.	企業名	番地
57	大内わら工品(株) 会津営業所	3-17
58	(株)ピカット東北 真宮工場	3-56-2
59	(株)マルヤス工業 会津工場	3-56-1
60	(株)佐藤クリーニング リネンサプライ工場	3-51
61	大陽日酸エンジニアリング(株) 会津機器製作所	3-22
62	光和建材(株) 会津営業所	3-30
63	(株)アフィ工業	3-34
64	郡山トラック運送(株) 会津営業所	3-27
65	日章重設(株)	3-31
66	(有)日本相互技研 第二工場	3-18
67	(有)佐藤商事運輸 会津若松営業所	3-29
68	(株)後藤歯科商店 会津店	3-20-4
69	(有)福島空調システム	3-20-1
70	(株)エイエス電気 会津事業所	3-3
71	(株)佐藤クリーニング 第二工場	3-37
72	ホワイト急便福島 会津工場 ホワイト急便福島 真宮工場店	3-50
73	(有)紙屋商店	4-2
74	(株)大善 北会津営業所	4-3
75	江信特殊硝子(株) 会津工場	4-1
76	(有)根本防水	4-35
77	(有)モトキ商事 くまんち (一社)ふくしまいのちの森	4-49
78	(株)大善	4-16
79	(株)カナモト 会津営業所	4-61
80	—	4-39
81	(株)安中製作所 会津営業所	4-41
82	車屋COPIN	4-91
83	オガワ産業	4-90
84	会津信用金庫 北会津倉庫	4-81
85	(株)ジャス	4-34-1
86	伊太利亭	4-89-1
87	総合緑建(株)	4-63-1
88	(有)広大	4-62
89	福福亭	4-76
90	ヘアサロンルシア	4-69
91	ケーワイ輸送	4-37
92	(有)エンシチ	4-29

6 会津若松河東工業団地

- 1 特 色 磐梯河東ICから程近い河東町に、新たに整備した豊かな自然に囲まれた工業団地です。
- 2 位 置 会津若松市河東町工業団地地内
- 3 面 積 〔開発面積〕 19.1ha、〔分譲面積〕 8.5ha
- 4 造成年度 平成19年度～平成23年度
- 5 造成主体 会津若松地方土地開発公社（プロパー事業）
- 6 造成方法 開発行為（市街化調整区域における大規模開発）
- 7 分譲価格 17,500円/㎡（助成制度あり）
- 8 分譲状況 完売（平成27年8月）
- 9 工場位置

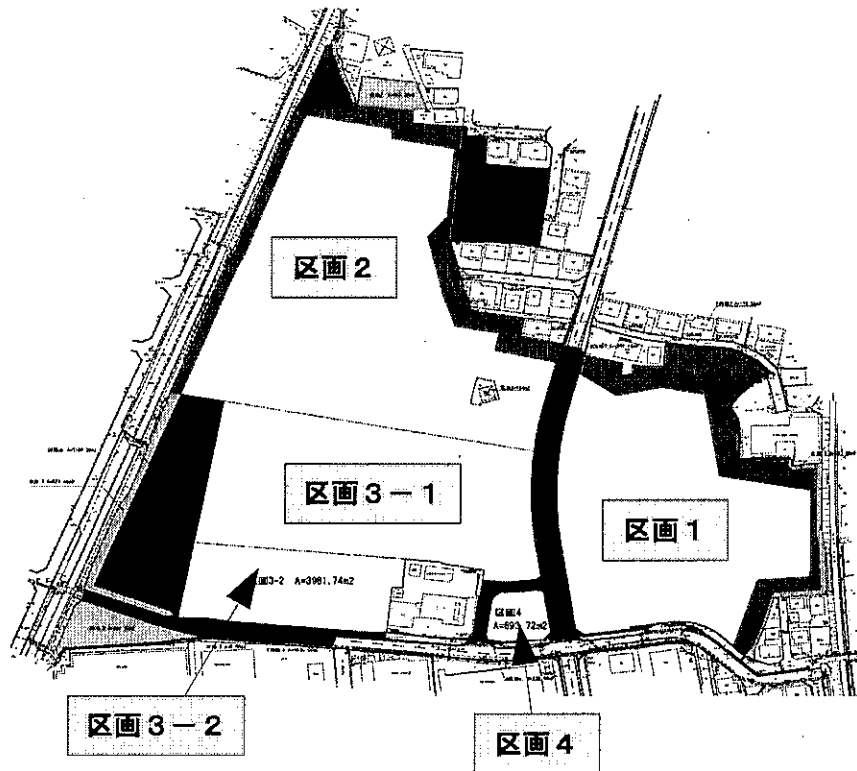


10 立地企業

No.	企業名	業種	操業年月
区画 1	(株) グリーン発電会津	電気業	平成 24 年 7 月
区画 2	(株) 羅羅屋	かばん製造業	平成 24 年 8 月
区画 3	(株) サンプライト	金属製品製造業	平成 23 年 12 月
区画 4-1 西	(株) サンプライト	金属製品製造業	平成 27 年 9 月
区画 4-1 東	(株) .NNH	非鉄金属製造業	平成 28 年 4 月
区画 4-2	(株) サンプライト	金属製品製造業	平成 26 年 7 月
区画 5	西田精機 (株)	金属製品製造業	平成 26 年 6 月

7 会津若松徳久工業団地

- 1 特色 会津若松工業団地の北側（門田町徳久地区）に、新たに整備した工業団地です。
- 2 位置 会津若松市門田町工業団地地内
- 3 面積 〔開発面積〕 6.0ha、〔分譲面積〕 5.1ha
- 4 造成年次 平成27年度～平成28年度
- 5 造成主体 会津若松地方土地開発公社（プロパー事業）
- 6 造成方法 開発行為
- 7 分譲価格 25,287～28,145円/㎡（助成制度あり）
- 8 分譲状況 完売（平成31年1月）
- 9 工場位置



10 立地企業

No.	企業名	業種	操業年月
区画1	会津コスモス電機(株)	電子部品製造業	平成29年6月
区画2	ヒメジ理化(株)	ガラス・同製品製造業	令和2年3月
区画3-1	東亜テクニカル(株)	電子部品製造業	平成31年4月
区画3-2	(株)会津クォーツ	ガラス・同製品製造業	平成30年9月
区画4	ヒメジ理化(株)	ガラス・同製品製造業	令和2年3月

8 会津若松市の工場立地動向

〈表－1〉 新增設別動向

年	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
新設	1	-	-	1	-	-	1	-	1	4	3	2	1	1	-	2	2	1	3
増設	-	1	2	3	-	2	1	1	2	-	3	1	4	-	3	2	9	1	0
計	1	1	2	4	0	2	2	1	3	4	6	3	5	1	3	4	11	2	3

〈表－2〉 業種別動向

年	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
漆器関係	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	-
木工関係	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
化学関係	-	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1
金属関係	-	-	1	3	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-	1	1	1
一般機器	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
電子・精密	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	1	1	1	-	4
その他	-	-	-	1	-	1	2	-	-	2	4	1	1	-	-	2	6	1	1
計	1	1	2	4	0	2	2	1	3	4	6	3	5	1	3	4	11	2	7

(数値は、県工業開発条例に基づく工場設置届出書(各年の1月から12月まで)の件数による。)

本市における工場立地は、会津若松工業団地を中心に行われ、同団地が昭和59年1月に完売すると、その後は既存工場の増設が中心となり立地が低迷してきましたが、工業用地の需要増と市街地に立地している工場等の移転要望にこたえるため、新たに一ノ堰工業団地を整備し、平成7年度から分譲を開始、平成11年9月には完売に至っています。

また、平成9年には、市内一箕町に立地していた富士通株式会社会津若松工場(会津工場)の移転拡大に係る新工場の用地確保として、神指町高久地区に会津若松高久工業団地を整備したところであります。

企業立地の受け皿となる市内の工業団地がすでに完売していることなどの理由により、平成19年より会津若松河東工業団地を整備し、平成27年8月には完売に至り、5社が立地いたしました。

一方、東日本大震災や原子力発電所事故からの復興として、「ふくしま産業復興企業立地補助金」や「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」の補助制度、また、「ふくしま産業復興投資促進特区」による税制優遇制度が創設され、既存企業においても工場等の増設等が行われ、雇用拡大など地域経済の活性化に寄与しています。

こうした中、東日本大震災と原子力発電所事故からの早期の復興と再生を図るため、企業立地促進による産業集積と雇用創出を目指して、平成24年度より新たに会津若松徳久工業団地を整備し、平成28年11月に分譲を開始したところ、平成28年度に2社、平成29年度に1社、平成30年度に1社の合計4社の立地が決定し、完売に至りました。

第5章 会津若松市の雇用状況

1 会津若松市内の従業者規模別事業所・従業者数

年次		平成18年	平成21年	平成24年	平成26年	平成28年	令和元年		
民 営	計	事業所数	7,795 97.64%	7,400 97.96%	6,792 100.00%	6,851 97.79%	6,535 100.00%	6,950 98.03%	
		従業者数 (人)	63,137 93.46%	62,868 93.72%	58,006 100.00%	61,547 93.85%	58,957 100.00%		
	従業者規模別	1～4人	事業所数	5,095 63.82%	4,689 62.07%	4,263 62.77%	4,191 59.82%	3,983 60.95%	
			従業者数 (人)	10,460 15.48%	9,683 14.43%	9,011 15.53%	8,861 13.51%	8,335 14.14%	
		5～9人	事業所数	1,431 17.93%	1,376 18.22%	1,283 18.89%	1,290 18.41%	1,219 18.65%	
			従業者数 (人)	9,329 13.81%	8,994 13.41%	8,404 14.49%	8,414 1.97%	7,922 2.07%	
		10～19人	事業所数	730 9.14%	757 10.02%	695 10.23%	733 10.46%	741 11.34%	
			従業者数 (人)	9,932 14.70%	10,036 14.96%	9,325 16.08%	9,879 15.06%	9,912 16.81%	
	20～29人	事業所数	209 2.62%	229 3.03%	215 3.17%	254 3.63%	235 3.60%		
		従業者数 (人)	4,894 7.24%	5,337 7.96%	5,092 8.78%	5,973 9.11%	5,592 9.48%		
	30人以上	事業所数	324 4.06%	331 4.38%	310 4.56%	356 5.08%	318 4.87%		
		従業者数 (人)	28,522 42.22%	28,818 42.96%	26,174 45.12%	28,420 43.34%	27,196 46.13%		
	派遣・下請従業者のみ		6 0.08%	18 0.24%	26 0.38%	27 0.39%	39 0.60%		
	国、地方 公共団体	事業所数	188 2.36%	154 2.04%		155 2.21%		140 1.97%	
		従業者数 (人)	4,419 6.54%	4,213 6.28%		4,030 6.15%			
	合 計	事業所数	7,983 100.00%	7,554 100.00%	6,792 100.00%	7,006 100.00%	6,535 100.00%	7,090 100.00%	
		従業者数 (人)	67,556 100.00%	67,081 100.00%	58,006 100.00%	65,577 100.00%	58,957 100.00%		

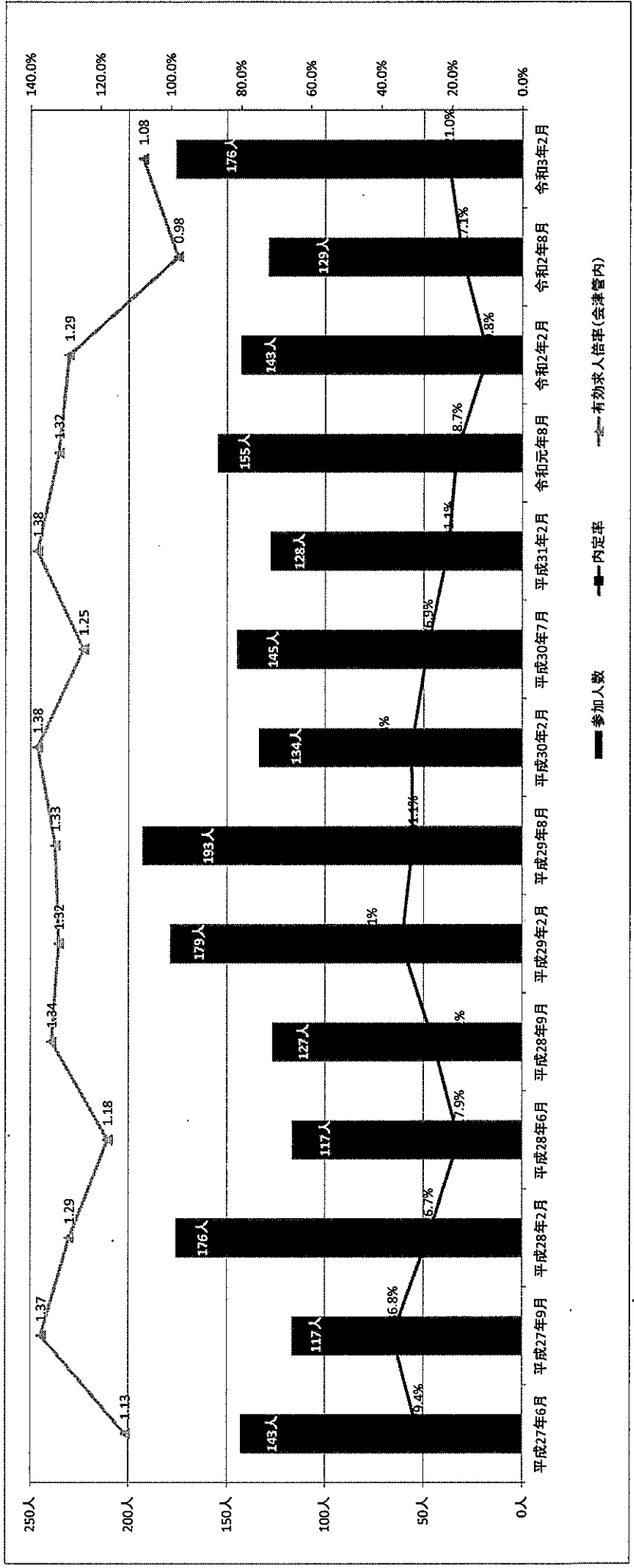
※ 出典：事業所・企業統計調査、経済センサス

※ 平成18年は10月1日、平成21年・26年は7月1日、平成24年は2月1日、平成28年は6月1日現在

就職フェアinあいつ開催結果

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	平成27年6月	平成27年9月	平成28年6月	平成28年9月	平成29年6月	平成29年9月	平成30年2月	平成30年7月	平成30年2月	令和元年8月	令和2年2月	令和2年8月	令和3年2月
開催時期	6月6日	9月16日	6月4日	9月16日	2月8日	8月9日	2月3日	7月25日	2月2日	8月7日	2月1日	8月7日	2月6日
日時	1:13	1:37	1:18	1:34	1:32	1:33	1:38	1:25	1:38	1:32	1:29	0:38	1:08
有効求人倍率 (ハローワーク金達若松管内)	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース	アピオスベース
開催会場	61社	78社	69社	77社	65社	69社	74社	68社	66社	68社	58社	47社	44社
参加企業	143人	117人	117人	127人	179人	193人	134人	145人	128人	155人	143人	129人	176人
参加者	113人	92人	85人	113人	167人	187人	129人	142人	120人	147人	138人	125人	163人
	30人	25人	32人	14人	12人	6人	5人	3人	8人	8人	5人	4人	13人
うち一般求職者	42人	43人	21人	32人	61人	60人	42人	39人	27人	29人	14人	22人	37人
うち新規大卒等	29.4%	36.9%	17.9%	25.2%	34.1%	31.1%	31.3%	26.9%	21.1%	18.7%	9.8%	17.1%	21.0%
採用内定者(一般求職者)													
就職率													

※主催：平成28年度まで会津地域雇用創出推進協議会
平成29年度から就職フェアinあいつ実行委員会



3 一般職業紹介状況

(1) 総括

項目	年度					
	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比 (%)
新規求職申込件数	13,564	13,134	13,076	12,687	11,475	▲ 9.6
常 用	12,673	12,335	12,273	11,967	10,865	▲ 9.2
雇用保険受給者	2,960	2,883	-	-	-	-
中 高 齢 者	6,121	6,285	-	-	-	-
月間有効求職者数	47,065	46,662	46,525	45,753	47,057	2.9
常 用	46,057	45,760	45,613	44,919	45,432	1.1
雇用保険受給者	16,311	17,018	-	-	-	-
中 高 齢 者	22,444	23,544	-	-	-	-
紹介件数	16,206	15,502	-	-	-	-
常 用	14,727	13,880	-	-	-	-
雇用保険受給者	3,213	3,196	-	-	-	-
中 高 齢 者	6,498	6,625	-	-	-	-
就職件数	5,732	5,609	5,512	5,326	4,286	▲ 19.5
常 用	5,065	4,875	4,817	4,661	3,815	▲ 18.2
雇用保険受給者	2,199	1,279	-	-	-	-
中 高 齢 者	1,290	2,319	-	-	-	-
新規求人数	22,076	22,383	22,118	21,532	17,473	▲ 18.9
月間有効求人数	59,689	61,047	60,046	58,840	46,872	▲ 20.3
新規求人倍率（倍）	1.63	1.70	1.69	1.70	1.52	▲ 10.6
有効求人倍率（倍）	1.27	1.31	1.29	1.29	1.00	▲ 22.5
就職率（新規%）	42.2	42.6	41.6	42.0	37.4	▲ 11.0

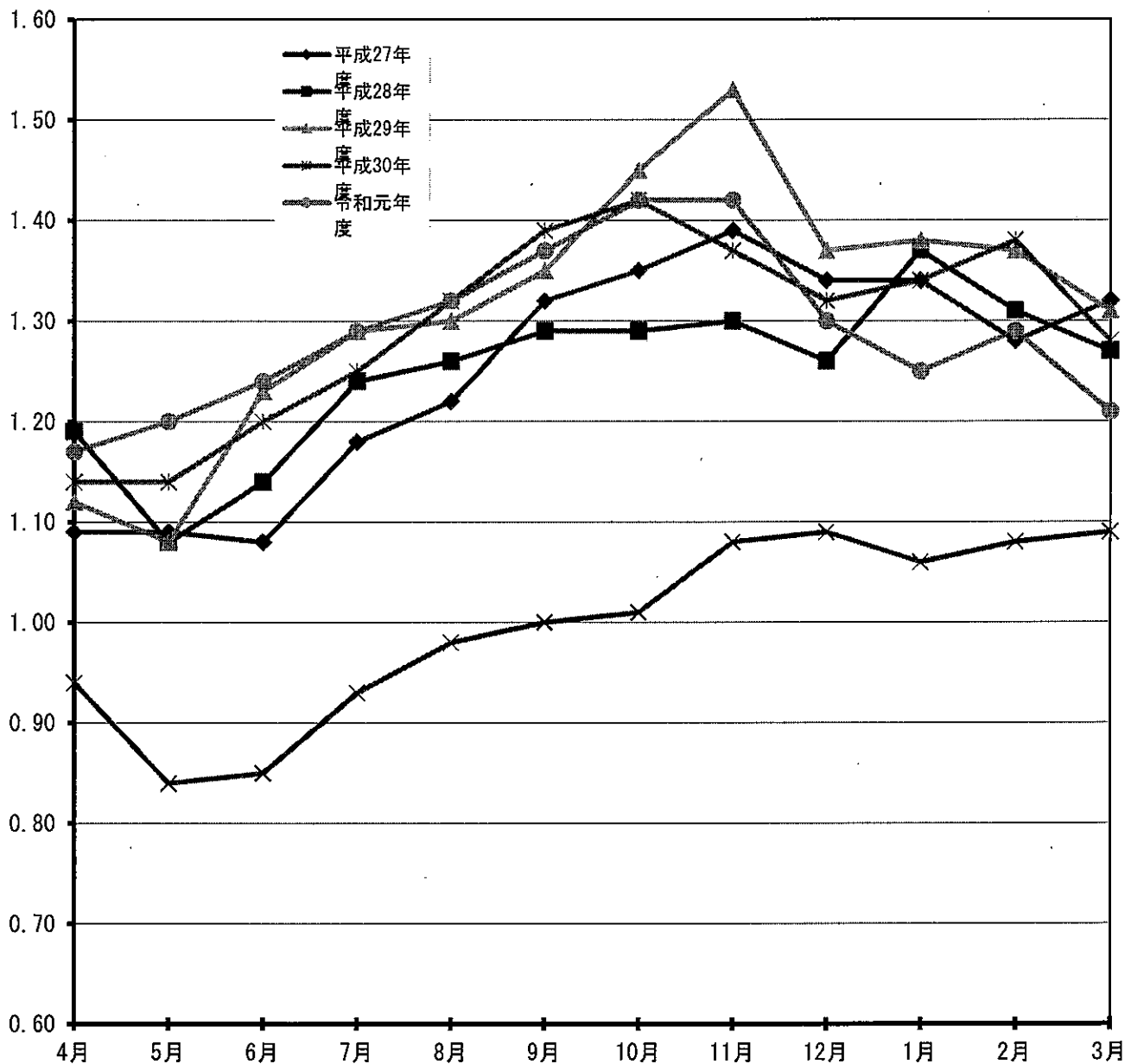
※会津若松公共職業安定所（ハローワーク会津若松、南会津、喜多方）

※令和2年度分については速報値

(2) 有効求人倍率の推移 (会津若松公共職業安定所本所原数値・H27～R2年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	1.09	1.09	1.08	1.18	1.22	1.32	1.35	1.39	1.34	1.34	1.28	1.32
平成28年度	1.19	1.08	1.14	1.24	1.26	1.29	1.29	1.30	1.26	1.37	1.31	1.27
平成29年度	1.12	1.08	1.23	1.29	1.30	1.35	1.45	1.53	1.37	1.38	1.37	1.31
平成30年度	1.14	1.14	1.20	1.25	1.32	1.39	1.42	1.37	1.32	1.34	1.38	1.28
令和元年度	1.17	1.20	1.24	1.29	1.32	1.37	1.42	1.42	1.30	1.25	1.29	1.21
令和2年度	0.94	0.84	0.85	0.93	0.98	1.00	1.01	1.08	1.09	1.06	1.08	1.09

有効求人倍率の推移



(3) 障がい者雇用状況

区分		企業数	雇用率算定 対象労働者数	障がい者数	実効用率
産業・規模別					
全 数		202	28,713.0	621.0	2.16%
産業別	建設業	12	730.5	21.0	2.87%
	製造業	62	7,417.5	162.5	2.19%
	卸売・小売業	18	4,372.0	130.5	2.98%
	サービス業	97	14,665.0	283.0	1.93%
	その他の産業	13	1,528.0	24.0	1.57%
規模別	50人～99人	122	8,354.5	147.5	1.77%
	100人～299人	64	9,836.0	225.0	2.29%
	300人～499人	8	2,805.5	56.0	2.00%
	500人以上	8	7,717.0	192.5	2.49%

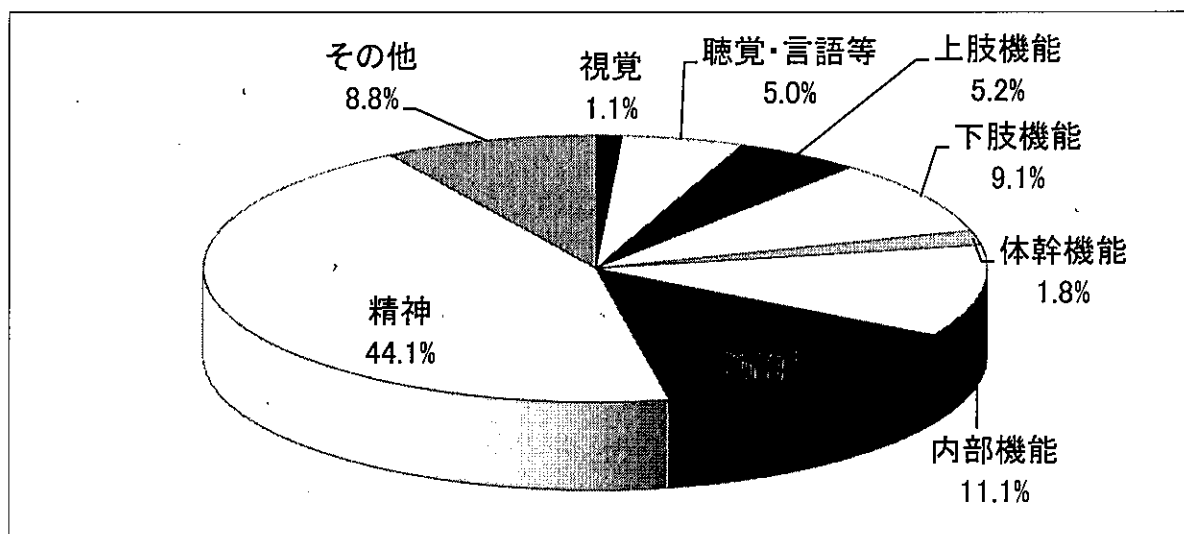
※令和元年6月1日現在

(4) 障がい者の職業紹介状況

項目	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
	合計	身体	知的	精神・他	合計	身体	知的	精神・他	合計	身体	知的	精神・他
1 新規求職者数	409	149	58	202	409	129	60	220	431	127	58	246
2 就職件数	214	66	30	118	227	67	49	111	230	60	36	134

(5) 障がい者求職登録状況

令和2年3月末現在



※会津若松公共職業安定所（ハローワーク会津若松、南会津、喜多方） 令和2年度業務年報より

4 新規学卒者の職業紹介状況

(令和2年3月卒業)

学校別 区別		中 学 校				高 等 学 校			
		2年3月卒			31年 3月卒 (参考)	2年3月卒			31年 3月卒 (参考)
		男	女	計		男	女	計	
卒業生数		1,256	1,148	2,404	2,428	1,222	1,226	2,448	2,468
求職者数		2	2	4	1	391	273	664	705
就職者数		2	2	4	1	391	273	664	705
内 訳	県内就職	2	2	4	1	251	184	435	478
	県外就職	0	0	0	0	140	89	229	227
求人数		—	—	6	1	—	—	1,199	1,470
比 率	求人倍率	—	—	1.50	1.00	—	—	2.76	3.08
	就職率	100.0%	—	100.0%	—	100.0%	100.0%	100.0%	99.7%
	うち県内留保率	100.0%	—	100.00%	—	64.2%	67.4%	65.5%	65.6%

※ 会津若松公共職業安定所（ハローワーク会津若松、南会津、喜多方） 令和2年度業務年報より

5 緊急雇用対策基金事業

国の緊急雇用対策に対応して県が設置した基金を財源とし、市が直接または民間企業等への委託により、失業者等に対して次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業を実施し、生活安定を図っています。

緊急雇用創出事業

(1) 震災等対応雇用支援事業（旧震災等緊急雇用対応事業）（平成 23～27 年度）

東日本大震災により被災した失業者に対して短期の雇用・就業機会を創出・提供し、または短期の雇用機会を提供した上で地域のニーズに応じた人材育成を行った。

【平成 27 年度実績】事業数 13 事業・雇用者数 101 人

(2) 地域雇用再生・創出モデル事業（平成 24～27 年度）

高齢者から若者への技能伝承、女性・障がい者等の積極的な活用、地域に根ざした働き方など、雇用面でのモデル性があり、将来的な事業の自立による雇用創出が期待される事業を実施し、被災地で安定的な雇用を創出した。

【平成 27 年度実績】事業数 3 事業・雇用者数 28 人

(3) 地域人づくり事業（平成 26～27 年度）

失業者に対し地域のニーズに応じた人材育成及び就業支援または短期の雇用機会を提供し、在職者の賃金引上げ等の処遇の改善を図った。

【平成 27 年度実績】事業数 5 事業・雇用者数 25 人

(4) 原子力災害対応雇用支援事業（平成 29～令和 2 年度）

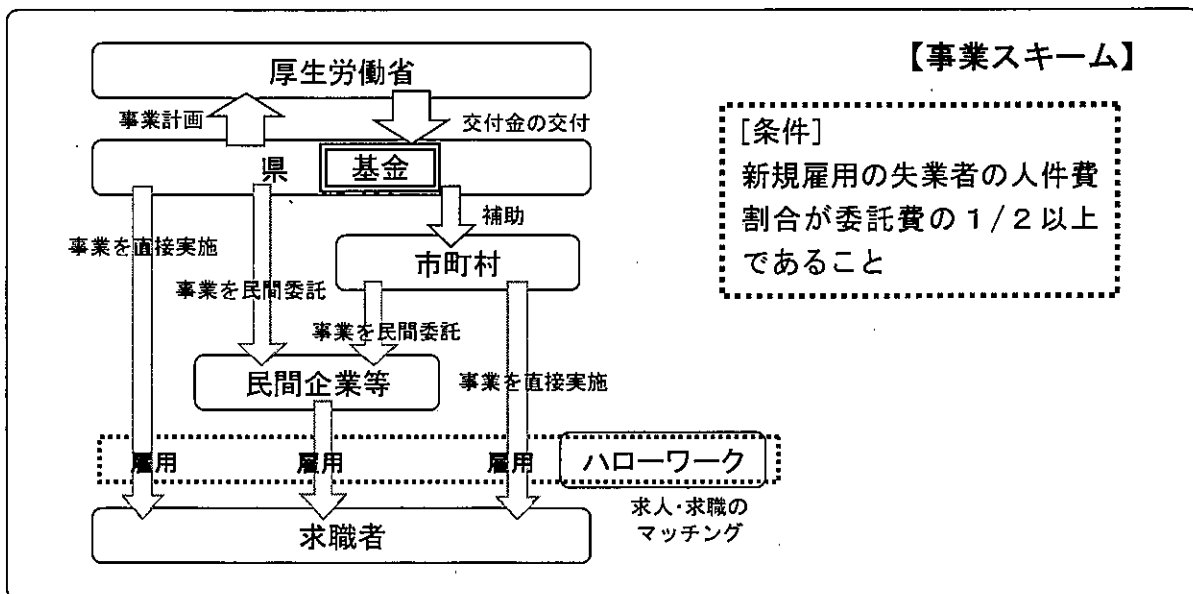
福島県被災求職者の一時的な雇用の場として、原子力災害由来の事業を対象に、事業終了後の円滑な安定雇用につながるような人材育成を図る。

【平成 30 年度実績】事業数 2 事業・雇用者数 11 人

【平成 31 年度実績】事業数 2 事業・雇用者数 9 人

【令和 2 年度実績】事業数 2 事業・雇用者数 9 人

【令和 3 年度計画】事業数 2 事業・雇用者数 9 人



平成23年度 緊急雇用創出基金事業一覧 《会津若松市》

NO	事業名	事業概要
1	ものづくりイベント支援事業	展示物の整理や管理、案内や展示イベントのPR及び運営管理
2	IT人材メンタル強化研修事業	ITビジネススキルとキャリアアップ・メンタル強化による人材育成を図る。
3	地域住宅普及促進事業	会津地域の風土の特長や住宅建築のノウハウなどを理解し、住宅普及による良好なまちなみ景観の形成を推進する。
4	会津まちなかITセンター事業	中心市街地の空き店舗を活用したIT相談所を整備し、市民の情報リテラシーの向上とIT企業等の情報発信基地の整備を目指す。
5	スマートフォン向けアプリケーション及びコンテンツ人材育成事業	企業内OJT研修を通し、モバイルコンテンツ作成人材を育成する。
6	創業・起業支援人材育成事業	インキュベーション事業者養成研修を通し、創業・起業支援における支援人材の育成を図る。
7	地域情報ディレクター人材育成事業	市内ITベンチャー企業でのOJTにより国内最先端の情報発信技術を習得し、企画立案・実践が可能な人材の育成を図る。
8	文化財整備事業	文化財指定地の草刈及び支柱木伐採作業等
9	会津地方新聞記事データ入力事業	デジタルデータ化した図書館所蔵の地元新聞記事を、効率的に検索・閲覧可能にするため検索用データの入力を行う。
10	林道維持管理事業	林道の維持管理のための作業（林道路肩草刈、林道路面清掃など）
11	都市公園景観イメージアップ事業	都市公園の除草・清掃等の作業
12	道路景観形成事業	歩道内や歩車道緑石周りの雑草、堆積した土砂の除去
13	特別支援員事業	障がいのある児童生徒の支援補助を行う特別支援員の小中学校配置
14	ICタグ活用事業	生涯学習センター開設に伴う図書管理のためのICタグの貼り付け作業
15	会津若松市産業人材育成事業	介護福祉及び情報産業等の成長分野において必要なスキルの習得を目指す人材育成事業を実施し、雇用の確保と人材の定着を図る。
16	鶴ヶ城内サムライ演出事業	鶴ヶ城公園内に甲冑姿のサムライを配置し、観光案内、写真撮影などのおもてなしサービスを演出
17	まちなかサムライ演出事業	まちなかに甲冑姿のサムライを配置し、観光案内、写真撮影などのおもてなしサービスを演出
18	観光客動向調査事業	本市の観光客を対象にアンケート調査を実施し、動向・ニーズを調査、把握することで、観光振興に寄与する。
19	観光情報コールセンター事業	観光情報案内業務を充実させ、観光情報の収集とデータベース化によりニーズに応じた観光情報の発信・案内
20	高齢者地域相談体制強化事業	地域包括支援センターに利用者に関する情報や地域の社会資源の情報整理等の事務等を行う職員を配置
21	賑わいコーディネーター育成事業	商店街の空き店舗を活用した新規開店者の支援や、行政や商工団体等と連絡調整を行う人材を業務を通して育成する。
22	風評対策キャラバン隊事業	会津地域の農産物や物産品の販売、観光PRなどを目的とした風評対策キャラバン隊を編成し、首都圏等において会津地域の安全安心を発信し、風評被害対策に取り組む。
23	工業団地周辺緑地景観形成事業	市内工業団地周辺緑地の除草・雑草・処分等及び立木の枝剪定・薬剤散布・施肥等の維持管理作業
24	都市計画業務補助職員雇用事業	震災対応により増加している業務量を補うべく、臨時職員を雇用する。
25	下水道業務補助職員雇用事業	震災対応により増加している業務量を補うべく、臨時職員を雇用する。

平成24年度 緊急雇用創出基金事業一覧《会津若松市》

NO	事業名	事業概要
1	ものづくり関連イベント支援事業	ものづくり関連イベントの連携推進及び支援（スケジュール管理、PR及び運営管理等）。
2	賑わいコーディネーター育成事業	商店街や中心市街地の活性化を目指した人材育成と組織強化を図る。
3	IT人材メンタル強化事業	中級以上のITスキルを持つ受講者を対象にITビジネススキルとキャリアアップのメンタル研修を行う。
4	地域住宅普及促進事業	会津の家づくり（会津ハウス）の普及推進活動を行い、建築業にとどまらない地域産業全体の活性化を図る。
5	創業・起業支援人材育成事業	インキュベーションプログラマー養成研修を通し、創業・起業支援における支援人材の育成を図る。
6	地域情報コンテンツサービス開発事業	スマートフォン向けのアプリケーション市場の拡大に対応すべく、人材不足が続く当該分野の人材養成を企業内OJT等を通して図る。
7	SNS情報コミュニケーション促進事業	SNS・ブログ等を活用した継続的な地域情報の発信及び情報のコミュニケーションを図る。
8	風評対策キャラバン隊活動事業	キャラバン隊を編成し、県内の農産物・物産販売や観光PR等を、本市と縁のある商店街や団体等へ定期的に実施し、風評被害対策に取り組む。
9	若年者リターン支援事業	地域企業の求人開拓や情報収集を行い、当該情報をホームページやSNS等で告知し、若年者地元定着に資する。
10	鶴ヶ城サムライ演出事業	甲冑姿のサムライを鶴ヶ城に配置し、観光案内、写真撮影のサービスなどを演出。
11	まちなかサムライ演出事業	甲冑姿のサムライをまちなかに配置し、観光案内、写真撮影のサービスなどを演出。
12	八重の桜関連地域振興事業	2013年のNHK大河ドラマ「八重の桜」に伴う観光客受入態勢強化を図る。
13	教育旅行震災復興プロジェクト事業（体験旅行企画造成業務）	震災後の教育旅行に関する情報収集と分析、新たな体験メニューの創設等により教育旅行誘致の回復を図る。
14	観光情報コールセンター事業	観光情報案内業務を充実させ、観光情報の収集とデータベース化によりニーズに応じた観光情報の発信・案内。
15	会津地域物産販売強化事業	会津地域の物産専用サイトの運営・管理
16	会津地域ものづくり企業連携コーディネーター支援事業	地域内ものづくり企業の連携推進のためコーディネーターを配置。
17	データ入力オペレーター育成事業	データ入力オペレーターが不足している状況に鑑み、オペレーター人材の育成を図る事業。
18	コールセンター・リーダー育成事業	需要が高まるコールセンター業務のオペレーター育成や、業務の中核となるリーダーを育成。
19	会津若松市内工業団地周辺緑地等景観形成事業	市内工業団地周辺緑地の除草・集草・処分等及び立木の枝剪定・薬剤散布・施肥等の維持管理作業。
20	老人クラブ活動活性化推進事業	老人クラブの実態調査や地区住民の意向確認など、地域高齢者のコミュニティ形成と活性化を図る。
21	高齢者地域相談体制強化事業	地域包括支援センターへ利用者に関する情報や地域の社会資源の情報整理事務等を行う職員を配置。
22	会津若松市内農用地等周辺景観形成事業	市有地（農用地等）の除草・集草・処分等及び立木の枝剪定・薬剤散布・施肥等の維持管理作業。
23	林道維持管理事業	林道維持管理作業（路肩草刈、路線清掃、側溝等体積土砂等の撤去など）。
24	都市計画業務補助職員雇用事業	震災対応により増加している業務量を補うべく、臨時職員を雇用する。
25	下水道業務補助職員雇用事業	震災対応により増加している業務量を補うべく、臨時職員を雇用する。
26	都市公園等景観イメージアップ事業	都市公園の除草・清掃等の作業。
27	特別支援員事業（震災被災児童生徒対応分）	障がいのある児童生徒の支援補助を行う特別支援員の小中学校配置。
28	文化財整備事業	文化財指定地の草刈及び支障木伐採作業等
29	地方紙電子化事業	図書館が所蔵する昭和11年以降の新聞原紙の電子化を図り、一般利用者へ閲覧サービス提供する。
30	まちなかWiFiピンポイント情報提供事業	街なかや観光地へのWiFiスポット設置に向けた設置環境調査。情報コンテンツ配信。
31	歴史に学び、明日に活かす。会津温故知新事業	市の歴史や先人、文化の調査・研究。展示施設展示。学習の場提供。情報発信。
32	買い物弱者対策地域ニーズ実態調査事業	移動手段を持たず、日常的な買物に支障を来している「高齢買物弱者」の実態調査、結果分析、データベース化を行う。
33	テレワーク活用型就業人材育成事業	在宅ワークに必要なスキルを在宅訓練等により習得させ、業務実践を通じて在宅型ワーカーとして育成する。

平成25年度 緊急雇用創出基金事業一覧《会津若松市》

NO	事業名	事業概要
1	コールセンター・リーダー育成事業	電話応対やスーパーバーザーのサポート等の実務を通じて、業務の中核となるリーダーを育成。
2	データ入力オペレーター育成事業	紙文書の電子化作業、データ入力及びイメージの検索システム等の開発作業。
3	教育旅行震災復興プロジェクト事業（体験旅行企画造成業務）	教育旅行復興に向けた情報収集・分析、誘致キャラバン、インテック受入、体験メニューの創設等。
4	特別支援員事業（震災被災児童生徒対応分）	特に特別支援が必要な被災児童生徒の在籍する4校に、特別支援員を各1名配置する。
5	会津地域ものづくり企業連携コーディネート支援事業	企業間連携の推進、及び大学研究機関等との連携の推進。
6	観光情報コールセンター事業	電話による観光案内や調査依頼、苦情等に対応する。
7	鶴ヶ城サムライ演出事業	鶴ヶ城や主要観光スポット等に甲冑姿等のサムライを配置し、観光案内や写真撮影などを実施。
8	八重の桜関連地域振興事業	大河ドラマ放送、ドラマ館開館期間を通して受入体制の整備や情報発信・PR活動を実施し、観光誘客に寄与する。
9	賑わいコーディネーター育成事業	様々な業務に携わりながら中心市街地における賑わい創出を図れる賑わいコーディネーターを育成する。
10	地域情報コンテンツサービス開発事業	スマートフォン向けアプリケーション市場の拡大に対応すべく、人材不足が続く当該分野の人材を養成。
11	高齢者地域相談体制強化事業	地域包括支援センターへ利用者に関する情報や地域の社会資源の情報整理業務等を行う職員を配置。
12	極上の会津観光地域PR専門員育成事業	誘客・受入体制を強化するため、会津全域の観光PRに関するスペシャリストを育成。
13	風評対策キャラバン隊活動事業	キャラバン隊を編成し、県内の農産物・物産販売や観光PR等を実施し、風評被害対策に取り組む。
14	若年者リターン支援事業	地域企業の求人開拓や情報収集を行い、当該情報をホームページやSNS等で告知する。
15	地域住宅普及促進事業	会津の家づくり（会津ハウス）の普及推進活動を行い、建築業に止まらない地域産業全体の活性化を図る。
16	アナリティクス人材育成事業	情報分析・産業融合の知識・技術、能力をもつ高度なIT人材（アナリティクス人材）を要請する。
17	林道維持管理事業	林道維持管理作業（路肩草刈り、側溝・横断溝堆積土砂等撤去、路面清掃など）
18	障がい者相談支援員育成事業	福祉・医療専門職種を相談支援員として配置し、地域における障害のある方の、訪問相談支援を行う。
19	会津若松市内農用地等周辺景観形成事業	市有地（農用地等）の除草・雑草・処分等及び立木の枝剪定・薬剤散布・施肥等の維持管理作業。
20	都市公園等景観イメージアップ事業	都市公園の除草・清掃等の作業。
21	地方紙電子化事業	図書館が所蔵する昭和27年以降の福島民友新聞原紙の電子化を図り、一般閲覧サービス提供する。
22	文化財整備事業	文化財指定地の草刈及び支障木伐採作業等
23	会津若松市内工業団地周辺緑地等景観形成事業	市内工業団地周辺緑地等の除草・雑草・処分等、立木の枝剪定・薬剤散布・施肥等の維持管理作業。
24	行政窓口サービス向上事業	市役所本庁舎及び栄町第二庁舎の各ロビーにフロアマネジャーを配置し、来庁者の案内・誘導を行う。
25	老人クラブ活動活性化推進事業	老人クラブの実態調査や地区住民の意向調査など、地域高齢者のコミュニティ形成と活性化を図る。
26	都市計画業務補助職員雇用事業	震災対応により増加している業務量を補い、都市計画行政機能を補完するとともに雇用の場を提供する。
27	下水道業務補助職員雇用事業	下水道課業務補助
28	避難者生活基盤づくり支援業務補助職員雇用事業	きめ細やかな避難者対応を行うため、臨時職員を配置することにより、様々な情報を迅速かつ的確に把握・管理する。
29	ものづくり関連イベント支援事業	ものづくり関連イベントの連携推進及び支援（スケジュール管理、PR、運営管理等）
30	SNS情報コミュニケーション促進事業	SNS・ブログ等を活用した継続的な地域情報の発信及び情報のコミュニケーションを図る。
31	創業・起業支援人材育成事業	インキュベーションマネージャー養成研修を通じ、創業・起業支援における支援人材の育成を図る。
32	IT人材メンタル強化研修事業	中級以上のITスキルを持つ受講者を対象にITビジネススキルとキャリアアップのメンタル研修を行う。
33	IT融合事業連携推進事業	ITを活用した異業種間連携、共同開発の推進、新事業創出の支援活動を行なう。
34	商店街における地域住民間の相互扶助機能構築促進事業	商店街の利用実態、評価、ニーズ等を調査・分析し、商店街と連携した地域相互扶助機能の再構築を図る。
35	まちなか観光情報サポート事業	観光拠点となるエリアに観光案内所を開設し、観光客を市全体に誘導し、まちなか観光を推進する。
36	まちなかWiFiポイント情報提供事業	観光地や商店街等におけるWiFiスポットの設置意向・環境調査を行い、観光客、市民に効果的な情報提供を行う。
37	歴史に学び、明日に活かす。會津温故知新事業	市の歴史や先人の業績、文化、身近な風俗等について調査し、結果を広く情報発信、展示等につなげていく。
38	テレワーク活用型就業人材育成事業	在宅ワークに必要なスキルを在宅訓練等により習得させ、実践を通じて在宅型ワーカーとして育成する。

平成26年度 緊急雇用創出基金事業一覧《会津若松市》

NO	事業名	事業概要
1	コールセンター・リーダー育成事業	電話対応やスーパーバイザーのサポート等の実務を通じて、コールセンター業務の中核となるリーダーを育成する。
2	データ入力オペレーター育成事業	紙文書の電子化にかかる事前補完作業、電子化作業、データ入力及びイメージ検索システム等の開発作業を行う。
3	教育旅行震災復興プロジェクト事業（体験旅行企画達成業務）	教育旅行復興に向けた情報収集・分析、誘致キャラバン、インターンシップ受入、体験メニューの創設等。
4	特別支援員事業（震災被災児童生徒対応分）	特に特別支援が必要な被災児童生徒の在籍する4校に、特別支援員を各1名配置する。
5	会津地域ものづくり企業連携コーディネーター支援事業	コーディネーター機能により、企業間及び産学連携を推進し、会津地域経済の活性化や雇用を促す事業。
6	観光情報コールセンター事業	電話による観光案内や調査依頼、苦情等に対応する。
7	観光復興茅芝居事業	本市の史実に基づく臨場感溢れる紙芝居の実施により、地元住民や観光客への郷土教育とともに、歴史、文化、人物の魅力を伝える。
8	鶴ヶ城サムライ演出事業	鶴ヶ城や主要観光スポット等に甲冑姿等のサムライを配置し、観光案内や写真撮影などを実施。
9	賑わいコーディネーター育成事業	商店街や市民と共にプロジェクトや基本計画の実行によるまちなかの賑わい創出や魅力向上を図り、「交流人口の拡大」を図っていく。
10	地域情報コンテンツサービス開発事業	スマートフォン向けアプリケーション開発人材を育成し、ITを核とした地域産業の振興を図る。
11	高齢者地域相談体制強化事業	地域包括支援センターへ利用者に関する情報や地域の社会資源の情報整理業務等を行う職員を配置。
12	風評対策キャラバン隊活動事業	キャラバン隊を編成し、県内の農産物・物産販売や観光PR等を実施し、風評被害対策に取り組む。
13	バーチャル幕末看板事業	リアルタイムで観光情報を発信できるスマートフォンアプリ「会津古今旅帖」の管理、バージョンアップ、コンテンツの充実を図る。
14	若年者Uターン支援事業	学生らと地元企業とのマッチング事業の実施。
15	商店街コミュニティ構築促進事業	幅広い世代の参加による地域コミュニティ構築により、まちなかの賑わい創出に向けた取組みを実施。
16	アナリティクス人材育成事業	情報分析・産業融合の知識・技術、能力をもつ高度なIT人材（アナリティクス人材）を養成し、ITを核とした地域産業の活性化を図る。
17	会津ものづくり工房事業	ものづくり工房を設置し、IT技術を活用した新しいものづくりの啓発を行うとともに、地場産業と先端ものづくり産業との融合研究を行う。
18	地域住宅普及促進事業	会津のまづくり（会津ハウス）の普及推進活動を行い、建築業に止まらない地域産業全体の活性化を図る。
19	林道維持管理事業	林道維持管理作業（路肩草刈り、側溝・横断溝堆積土砂等撤去、路面清掃など）
20	障がい者相談支援員育成事業	被災求職者を相談支援員として配置し、地域における障害のある方の、訪問相談支援を行う。
21	会津若松市農用地等周辺景観形成事業	営農再開を目指す避難者等に、未利用農地と良好な農村の生活環境を確保するため、農用地周辺の適正な維持管理を図る。
22	文化財整備事業	文化財指定地の草刈及び支柱木の伐採作業等。
23	会津若松市内工業団地周辺緑地等景観形成事業	市内工業団地周辺緑地等の除草・集草・処分等、立木の枝剪定・薬剤散布・施肥等の維持管理作業。
24	内部被ばく線量測定事業	4歳以上の市民を対象に、ホールボディカウンターにより、内部被ばく線量測定、結果説明を行う。
25	避難者生活基盤づくり支援業務補助職員雇用事業	きめ細かな避難者対応を行うため、臨時職員を配置することにより、様々な情報を迅速かつ的確に把握・管理する。
26	市場活性化支援事業	市場の活性化並びに会津産農産物のPRを目的とした、活性化プランの資料作成等の事務補助。
27	ものづくり関連イベント支援事業	各種ものづくり関連イベントの支援業務。
28	都市計画業務補助職員雇用事業	震災対応により増加している業務量を補い、都市計画行政機能を補完するとともに雇用の場を提供する。
29	下水道業務補助職員雇用事業	下水道業務補助
30	老人クラブ活動活性化推進事業	老人クラブの実態調査や地区住民の意向調査など、地域高齢者のコミュニティ形成と活性化を図る。
31	まちなかWiFiポイント情報提供事業	観光地や商店街等におけるWiFiスポットの設置意向・環境調査を行い、観光客、市民に効果的な情報提供を行う。
32	歴史に学び、明日に活かす。会津温故知新事業	市の歴史や先人の業績、文化、身近な風俗等について調査し、結果を広く情報発信、展示等につなげていく。
33	テレワーク活用型就業人材育成事業	在宅ワークに必要なスキルを在宅訓練等により習得させ、実践を通じて在宅型ワーカーとして育成する。
34	データ活用エンジニア育成事業	コンピュータシステムの基礎を身につけ、オープンデータを活用したアプリケーションの企画・開発を行える人材を育成。
35	会津観光情報発信専門員育成事業	「若者」による機動力・発想力を活かしながら、観光情報の収集・発信の向上を図り、専門職員を育成・配置し、更なる情報発信・誘客効果を目指す。
36	異業種連携推進事業	異業種連携コーディネーターとして育成し、連携の契機となるイベント開催とともに、事業化に向けたサポート活動を展開。
37	コンタクトセンターオペレーター育成事業	基礎研修や資格取得のための座学をはじめOJTを行う。ステップアップとしてリーダースキル等の研修と実習を行い、能力を高め、継続雇用につなげる。
38	若手人材の就職・定着率改善事業	若手社員の定着しやすい職場づくりを図り、若手社員の定着率の向上を図る事業。

平成27年度 緊急雇用創出基金事業一覧《会津若松市》

NO	事業名	事業概要
1	内部被ばく線量測定事業	18歳未満の市民を対象に、ホールボディカウンターにより、内部被ばく線量測定、結果説明を行う。
2	成長産業における人材育成事業	成長産業分野にあるコールセンターやデータセンターにおいて、オペレーターとして活躍する人材の育成
3	賑わいコーディネーター育成事業	市民や商店街、行政との連絡調整を図りながら地域課題の解決に取り組み、まちなかの賑わいを創出していく「賑わいコーディネーター」を育成する。
4	アナリティクス人材育成事業	情報分析・産業融合の知識・技術、能力をもつ高度なIT人材(アナリティクス人材)を養成し、ITを核とした地域産業の活性化を図る。
5	地域情報コンテンツサービス開発事業	スマートフォン向けアプリケーション開発人材を育成し、ITを核とした地域産業の振興を図る。
6	若年者Uターン支援事業	学生らと地元企業とのマッチング事業の実施。
7	教育旅行震災復興プロジェクト事業(体験旅行企画造成業務)	教育旅行復興に向けた情報収集・分析、誘致キャラバン、インターンシップ受入、体験メニューの造成等を行う。
8	観光情報コールセンター事業	電話による観光案内や調査依頼、苦情等に対応するほか、観光案内及び対応マニュアルを作成する。
9	鶴ヶ城サムライ演出事業	鶴ヶ城公園内等に甲冑姿に扮したサムライを配置し、観光案内や写真撮影など公園を訪れた方に対してサービスを行う。
10	風評対策キャラバン隊活動事業	キャラバン隊を編成し、県内の農産物・物産販売や観光PR等を実施し、風評被害対策に取り組む。
11	会津地域ものづくり企業連携コーディネート支援事業	産業人材のスキルアップや企業の新たな事業展開を推進することで、地元企業の活力を高め、雇用拡大を図るためのコーディネート事業。
12	商店街コミュニティ構築促進事業	商店街を舞台に地域コミュニティの構築を促進し、住民同士や商店街と住民の繋がりによって地域や商店街の活力を高め、まちなかの賑わい創出を図る。
13	地域住宅普及促進事業	会津の家づくり(会津ハウス)の普及推進活動を行い、建築業に止まらない地域産業全体の活性化を図る。
14	まちなかWiFiピンポイント情報提供事業	観光地や商店街等におけるWiFiスポットの設置意向・環境調査を行い、観光客、市民に効果的な情報提供を行う。
15	歴史に学び、明日に活かす。會津温故知新事業	市の歴史や先人の業績、文化、身近な風俗等について調査し、結果を広く情報発信、展示等につなげていく。
16	テレワーク活用型就業人材育成事業	在宅ワークに必要なスキルを在宅訓練等により習得させ、実践を通じて在宅型ワーカーとして育成する。
17	データ活用エンジニア育成事業	コンピュータシステムの基礎を身につけ、オープンデータを活用したアプリケーションの企画・開発を行える人材を育成。
18	会津観光情報発信専門員育成事業	「若者」による機動力・発想力を活かしながら、観光情報の収集・発信の向上を図り、専門職員を育成・配置し、更なる情報発信・誘客効果を目指す。
19	異業種連携推進事業	異業種連携コーディネーターとして育成し、連携の契機となるイベント開催とともに、事業化に向けたサポート活動を展開。
20	コンタクトセンター・オペレーター育成事業	基礎研修や資格取得のための座学をはじめOJTを行う。ステップアップとしてリーダースキル等の研修と実習を行い、能力を高め、継続雇用につなげる。
21	若手人材の就職・定着率改善事業	若手社員の定着しやすい職場づくりを図り、若手社員の定着率の向上を図る事業。

平成28～令和3年度 緊急雇用創出基金事業(原子力災害対応雇用支援事業)一覧《会津若松市》

NO	事業名	事業概要
1	被災者コミュニティ自立促進事業(H28年度で終了)	会津地域においても、多くの被災者が原子力発電所事故による放射線量の高さから地元に戻還できずに生活している。被災者による地域コミュニティの再生のため、コミュニケーションの場づくり等を目的に、まちなかの空き店舗等を活用し、被災者と地元住民による交流事業の実施と被災者の生きがいづくりなどに取り組む。
2	教育旅行震災復興プロジェクト事業	原子力発電所事故による風評から、本市の教育旅行の来訪高は、現在も震災前の5割程度に留まっている。そのため、教育旅行復興に向けた情報収集・分析や、誘致キャラバンによる教育旅行誘致重点地域からの更なる来訪者の獲得、さらには、本市の教育旅行適地としての魅力を高めるための体験メニューの造成等に取り組む。
3	風評対策キャラバン隊活動事業	原発事故後、本市の事業所の約6割が風評による経営不振に陥っており、風評対策は急務である。そのため、会津地域をはじめ、首都圏を中心に様々な機会において、会津地域のPRと物産販売を行うキャラバン隊を編成し、風評被害対策に取り組む。

第6章 企業誘致促進事業

雇用の拡大をはじめ、定住人口の増加や市民所得の向上を図るため、新たな企業の誘致や既存立地企業の拡充を重要施策として位置づけ、積極的に取り組んでいきます。

1. 事業概要

(1) 基本方針

本市においては、少子高齢化が進行し人口減少が続く中、これに歯止めをかけ、定住人口の増加と地域経済の活性化を図ることが喫緊の課題となっております。

さらに、平成20年秋のリーマンショックからの回復がままならない状況の中で迎えた、平成23年3月11日の東日本大震災と原子力発電所事故により、本市を取り巻く地域経済は依然として大きな影響を受けている状況にあります。

最近においては、国の経済施策などにより回復傾向は見られるものの、未だ地方においては、その効果が実感できるまでには至っておりません。

これまで、企業立地の取り組みは、徳久工業団地等への新規企業誘致、既存立地企業の増設等支援、市内への事業所誘致という3本柱で進めてまいりました。また、誘導業種については、半導体や自動車などの先端産業向け高度部材産業、農商工連携による地域資源活用型産業、会津大学の立地を生かしたICT関連産業のほか、今後、更なる成長が見込まれる再生可能エネルギー関連産業、医療福祉関連産業の集積に向けた取り組みを行ってきたところであります。

引き続き、これまでの取り組みを継承しながら、本市の地勢的優位性や安全性、各関連施設の集積ポテンシャルの高さ、国・県との連携による優遇制度の充実などを効果的にPRしながら、企業立地の促進及び雇用の創出に向け取り組みます。

(2) 主な工業団地の状況

① 会津若松河東工業団地の完売

会津若松河東工業団地は、平成23年2月に「㈱グリーン発電会津」(区画1)、同年6月に「㈱サンブライト」(区画3)、平成24年2月に「㈱羅羅屋」(区画2)、平成25年5月に「西田精機㈱」(区画5)、平成27年8月に「㈱NNH」(区画4東側)が新規立地するとともに、平成25年5月及び平成27年8月に「㈱サンブライト」(区画4西側)が工場を増設したことにより全区画が完売し、新たな雇用の創出が図られております。

② 会津若松徳久工業団地の分譲及び完売

会津若松河東工業団地の分譲状況を踏まえ、継続的な企業誘致を図るため、新たな企業立地の受け皿として、会津若松工業団地北側(門田町徳久地区)に、会津若松徳久工業団地を整備し、

平成28年11月に分譲を開始いたしました。

分譲開始後、平成28年11月に「㈱会津クォーツ」(区画3-2)、同年12月に「会津コスモス電機㈱」(区画1)、平成30年3月に「東亜テクニカル㈱」(区画3-1)、平成30年11月に「ヒメジ理化㈱」(区画2及び4)が新規立地したことにより全区画が完売し、新たな雇用の創出が図られております。

今後も、雇用の創出による地域経済の活性化に向け、新規企業誘致や地元企業の増設支援に取り組んでまいります。

2 優遇制度

(1) 企業立地奨励金

① 企業立地奨励金の対象

奨励金の区分	交付対象施設	種別	交付要件	交付金額	交付期間	
企業立地奨励金	工場又は植物工場	新設	次に掲げる条件をいずれも満たすこと。 1 設置する工場又は植物工場の敷地面積が1,000平方メートル以上であること。 2 投下固定資産総額が1億円以上又は新たに雇用する常勤従業員（以下「新規雇用常勤従業員」という。）の数が工場については30人以上、植物工場については20人以上であること。	工場等の設置後、当該設置に係る固定資産に最初に賦課された固定資産税に相当する額（その額に、1,000円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額）	3年	
		増設	次に掲げる条件をいずれも満たすこと。 1 設置する工場又は植物工場の建築面積が500平方メートル以上であること。 2 投下固定資産総額が3,000万円以上又は新規雇用常勤従業員の数が工場については20人以上、植物工場については10人以上であること。			
		移転	移転を行うこと。			
		事業所	新設			投下固定資産総額が5,000万円以上又は新規雇用常勤従業員の数が5人以上（中小企業者にあつては、2人以上）であること。
			増設			投下固定資産総額が2,000万円以上又は新規雇用常勤従業員の数が1人以上であること。
			移転			移転を行うこと。
	研究所又はコールセンター	新設	投下固定資産総額が5,000万円以上又は新規雇用常勤従業員の数が20人以上であること。			
		増設	投下固定資産総額が2,000万円以上又は新規雇用常勤従業員の数が10人以上であること。			
		移転	移転を行うこと。			

貸借型 企業立地 奨励金	工場	新設	新規雇用常勤従業員の数が30人以上であること。	工場等の用に供する建物に係る1年間の賃借料の合計額（建物賃借に付随する経費を除く。）に4分の1（中小企業者が事業所の用に供する建物を賃借する場合にあつては、2分の1）を乗じて得た額（その額に1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額とし、その額が500万円を超えるときは、500万円とする。）	3年
		増設	新規雇用常勤従業員の数が20人以上であること。		
	事業所	新設	新規雇用常勤従業員の数が5人以上（中小企業者にあつては、2人以上）であること。		
		増設	新規雇用常勤従業員の数が1人以上であること。		
	研究所、 コールセ ンター又 は植物工 場	新設	新規雇用常勤従業員の数が20人以上であること。		
		増設	新規雇用常勤従業員の数が10人以上であること。		
設備投資 奨励金	工場等		次に掲げる条件をすべて満たすこと。 1 投下償却資産総額が5,000万円以上の機械等を新たに取得すること。 2 新規雇用常勤従業員の数が1人以上であること。	新たに取得した機械等に最初に賦課された固定資産税に相当する額（その額に1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）	1年
雇用奨励 金	工場等		次に掲げる条件をいずれも満たすこと。 1 上記の各奨励金の交付要件のいずれかを満たすこと。 2 工場等の操業を開始した日又は新たに取得した機械等による操業を開始した日を含む1年を超えない期間（当該操業を開始した日以前の期間を含む。）内に市の区域内に住所を有する者を10人以上新規雇用常勤従業員とすること。	市の区域内に住所を有する新規雇用常勤従業員1人につき10万円	1年

② 市長の指定する地域

ア 工場（製造業）又は植物工場の新設、増設及び移転

本市の区域内のうち、都市計画法（昭和43年法律第100号）第8条第1項に規定する準工業地域、工業地域（門田町大字飯寺字村東の一部を除く。）及び工業専用地域並びに会津若松高久工業団地

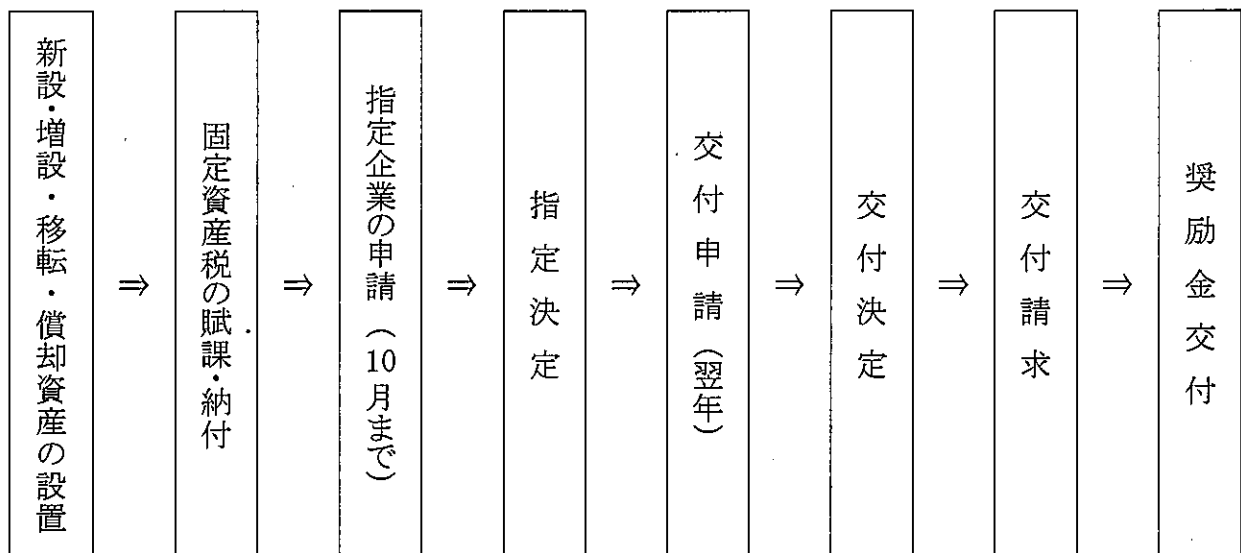
イ 研究所（自然科学研究所及び製造業の研究部門）の新設、増設及び移転

本市の区域内のうち、都市計画法第8条第1項に規定する近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域（門田町大字飯寺字村東の一部を除く。）、工業専用地域及び会津若松高久工業団地

ウ 事業所（情報サービス業）及びコールセンターの新設、増設及び移転

本市の区域内のうち、都市計画法第8条第1項に規定する第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域及び工業専用地域

③ 企業立地奨励金の交付手続き（フロー）



(2) 地域未来投資促進法に基づく優遇制度

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づき、福島県では、県内6つの地域（県北、県中、県南、会津、相双、いわき）において、基本計画を策定し、国より同意を得た。事業者が基本計画に適合する「地域経済牽引事業計画」を策定し、県の承認を受け、事業を実施した場合、不動産取得税や固定資産税の減免措置などの支援を受けることができる。

1 前提条件

以下の特例を受けるためには、県から事業計画承認後、かつ施設等取得前に国に確認申請を行い、確認書の交付を受ける必要がある。

2 地方税（不動産取得税・固定資産税）の課税の特例

【要件】

- ①土地・建物・附属設備・構築物の取得価格が1億円超であること
- ②前年度の減価償却費の10%を超える投資額であること
- ③対象事業の売上高伸び率（%） \geq 過去5事業年度の対象事業に係る市場規模の伸び率（%）+5%かつ、対象事業の売上高伸び率（%）がゼロを上回ること
- ④以下のいずれかの先進性（全国と同分野において先駆的な取組）を有すること
 - ・開発又は生産する製品の先進性
 - ・開発又は提供する役務の先進性
 - ・製品の生産又は販売の方式の先進性
 - ・役務の提供の方式の先進性

不動産取得税	課税免除
固定資産税	課税免除（初年度から3年間）など

※対象資産に機械装置は含まれない

3 法人税の課税の特例

【要件】

- ①投資額が2,000万円以上であること
- ②～④は「地方税（不動産取得税・固定資産税）の課税の特例」に同じ。

対象設備	特別償却	税額控除
機械装置	40%	4%
器具・備品	40%	4%
建物・附属設備・構築物	20%	2%

※対象資産の取得価格の合計額のうち本税制の支援対象となる金額は100億円が限度

※特別償却は限度額まで償却しない場合、不足額を翌年度に繰り越すことができる

※税額控除は、その事業年度の法人税額又は所得税額の20%までが上限

(3) 生産性向上特別措置法に基づく優遇制度

I o Tやビッグデータ、人工知能など、急速な技術革新の進展による産業構造の変化に対応し、産業の生産性向上を実現するため、「生産性革命・集中投資期間」において、革新的な技術やビジネスモデルを用いた事業活動による生産性向上に向けた取り組みなどを国が支援するものであり、市町村の認定を受けた中小企業は、先端設備等を導入する場合の固定資産税の特例措置などの支援措置を受けることができます。

1 前提条件

先端設備等導入計画の認定を受けることができる中小企業者とは、中小企業等経営強化法第2条第1項に該当する方です。

2 先端設備等導入計画の主な要件

- ①計画期間が、3年間・4年間・5年間の計画であること
- ②労働生産性に関する目標が、計画期間において、基準年度（直近の事業年度末）比で年平均3%以上向上すること
- ③先端設備等の種類とは、生産性の向上に必要な生産、販売活動等の用に直接供される、機械及び装置、器具及び備品、測定工具及び検査工具、建物附属設備など
- ④計画内容
 - ・国の「導入促進指針」及び市の「導入促進基本計画」に適合するもの
 - ・先端設備等の導入が円滑かつ確実に実施されると見込まれるもの
 - ・認定経営革新等支援機関において事前確認を行った計画であること

3 固定資産税の特例措置

次の要件を満たした場合に、固定資産税の特例（3年間課税標準ゼロ）を受けることができます。

【要件】生産性向上に資する指標が旧モデル比で年平均1%以上向上する以下の設備が対象

- ・機械装置（160万円以上／10年以内）
- ・測定工具及び検査工具（30万円以上／5年以内）
- ・器具備品（30万円以上／6年以内）
- ・建物附属設備（60万円以上／14年以内）
※家屋と一体となって効用を果たすものを除く
- ・構築物（120万円以上／14年以内）
- ・事業用家屋（取得価格合計が300万円以上で先端設備とともに導入されたもの）

4 適用期間

生産性向上に向けた中小企業者の新規投資を促進するため、本特例の適用対象に事業用家屋と構築物が追加されるとともに、適用期間については、現行の特例措置対象も含め、令和2年度末から2年間延長されます。

3 企業立地促進成功報奨制度

1 概要

企業立地推進員及び情報提供者が、市に立地希望企業の情報を提供し、立地交渉に協力し、その結果、当該企業が本市に立地し、操業を開始後、所用の要件を満たした場合に、土地・建物にかかる固定資産税評価額の3%（上限1,000万円）を交付するものです。

2 目的

本制度は、企業立地に関する情報収集機能の強化及び企業誘致の実効性を高めることを目的としています。

3 情報提供者

企業立地に関する情報を有し、本市の企業誘致施策にご協力いただける方で、市と企業の仲介や交渉等に取り組むことができる者（個人・法人を問わない。）

※ 活動費は、無償

4 対象業種

ア 製造業

イ 情報サービス業（ソフトウェア業、情報処理サービス業、情報提供サービス業）

ウ 自然科学研究所、製造業の研究部門

エ 植物工場（完全人工光型に限る）

5 支給要件

項目	製造業、植物工場	情報サービス業、自然科学研究所、製造業の研究部門
面積要件	敷地面積 1,000㎡以上	事務所等の延べ床面積 300㎡以上
投資額要件	固定資産評価額が 5,000 万円以上	固定資産評価額が 1,000 万円以上
雇用要件	地元新規常勤従業員数が 10 人以上 （ただし、市民に限る）	地元新規常勤従業員数が 10 人以上 （ただし、市民に限る）

※ 情報提供者が仲介して新規立地に至った際、操業開始後、1年以内に申請が必要です。

※ 上記支給要件は、操業開始後、3年以内に満たすこと。

6 成功報奨金の額

土地及び建物に係る固定資産評価額の3%以内（限度額1,000万円）

7 成功報奨金の支払い時期

企業の操業開始後

第7章 会津産業ネットワークフォーラム（ANF）

1 設立の目的

少子高齢化や人口減少の急速な進行に伴い、会津地域においても地域活力の低下が深刻に懸念される状況のもと、将来にわたりこの地域の持続的な発展を図っていくためには、地域社会と密接に連携しつつ、企業としての立場から様々な提言を行うとともに、このために自らも主体的かつ具体的な取り組みを行っていくことが必要です。

このため、会津地域の振興に企業の立場から取り組み、地域とともに成長、発展することを目指し、地域に根ざす製造業を核とした企業間の連携組織として、平成20年9月に「会津産業ネットワークフォーラム」が設立されたものです。

【基本的な考え方】

- ① 企業市民として地域社会に貢献
 - 地域に根づいた企業市民としての立場から、地域貢献を積極的に行います。
 - 会津地域が将来にわたり社会的・経済的な豊かさを楽しむことができるよう、次の時代に向けた「備え」を検討します。
- ② 地域の産業・経済の活性化のための取り組み
 - 会津地域の産業・経済の活性化策を図るため、企業力向上に取り組みます。
 - 本地域内での企業立地を促進するための方策を検討します。
- ③ 企業間連携による持続的成長・発展のための自主的な活動の展開
 - 企業間の情報を共有化し、連携・協力関係を構築しつつ、共に各企業の持続的成長・発展を図るための取り組みを行います。

2 具体的な取り組み

「会津産業ネットワークフォーラム」は、地域において我々が新たな可能性に向けた活動を自主的に行うことにより、地域社会との連携や企業間の連携・協力体制を確立し、様々な課題解決を図ることにより、自らの成長と地域の発展に寄与できる組織になることを目指します。会津が発展することは、企業の成長にとっても欠かすことのできないものであるとの認識を持って取り組みます。

当フォーラムの設立目的を達成するため、次に掲げる事項について具体的に取り組みます。

- ① 企業間交流・連携の促進
 - ・会員相互理解及び会員間取引の機会創出に向けた「技術プレゼン会」の開催。
 - ・相互理解と経営力向上を目指し、経営者が集い親睦を深め、交流を促進する場としての「経営者会」の開催。
 - ・企業のデジタル化及び全体最適化を図るとともに、デジタル基盤を共有し生産性向上に向けた中小企業のコネクテッドインダストリー4.0に対応したプラットフォームプロジェクトへの参画
 - ・会員間取引の拡大及び各種情報提供の場として、「ANFマッチングサイト」の運営。
- ② 販路拡大
 - ・自動車メーカーへのアプローチを目的に、企業間の情報交換と学ぶ場としての「自動車プロジェクト」の実施。
 - ・新商品開発や技術課題の解決に向けたきっかけづくりとして、東北大学大学院堀切川教授による「御用聞き訪問」の実施。
 - ・ANF会員企業による「機械要素技術展（見本市）等」への共同出展を支援。
- ③ 産学連携
 - ・技術者同士が交流を深めながら、自社が抱える問題や課題を解決に導く取組みとして「中堅社員の集い」の開催。
- ④ 人材育成
 - ・技術力や技能向上を支援するため、資格取得の支援及びものづくりの現場で求められる実践的な各種「研修事業」の実施。
 - ・将来のものづくり人材育成に向け、高校と企業との連携強化や「ロボコン」開催への協力などを実施。

⑤ 変革活動

- ・企業変革活動の一環とした生産性向上を目指したセミナー等を開催。

⑥ 会員企業の拡大

- ・さらなる地域活性化を目指し、会員企業の拡大に向けた取り組みを行います。

第8章 会津若松医工連携推進プロジェクト

「会津若松D r. 野口プロジェクト」

1. 背景

(1) 地域経済の状況

平成20年の米国発世界的経済不況により、会津地域はかつて経験したことのない厳しい状況に直面し、さらには、平成23年に発生した東日本大震災に伴う原子力発電所事故の影響もあり、今後、地域経済の再生を図るためには、地元立地企業の成長産業分野への参入促進や新事業の創出、企業誘致等により、地域経済を回復させることが、喫緊の課題となっている。

(2) 医療福祉関連事業所等の集積ポテンシャル

会津地域は、医療機器や医薬品大手メーカー、ICT企業（医療関連ソフトを開発他）、基盤技術（金型、精密加工等）系企業や大学、大手医療機関等の集積ポテンシャルがあり、ネットワークの形成・深化などによる医療福祉関連分野への参入促進や新事業創出が期待される。

(3) 高齢化社会への対応

地域の高齢化社会への対応として、ICT技術等を活用した医療・福祉（健康）サービスの展開が考えられる。

(4) 企業誘致の推進

本市においては、厳しい経済情勢を踏まえ、雇用拡大をはじめとする地域経済の活性化を図るため、企業誘致を重点施策と位置づけ、新規企業の立地促進に向け積極的に取り組んでいる。地震発生率の低さといった地理的条件から、リスク分散や精密機械組立対応の耐震性等のニーズに対して立地の促進が期待できるものと考えられる。

2. 目指すべき方向性

本市が目指すべき成長産業分野として、医療福祉関連分野が想定される場所であり、今後、企業誘致をはじめ、既存の医療福祉関連企業の事業拡張、さらには、医工連携ネットワークによる地元企業の医療福祉関連分野への参入促進や新事業創出によって医療福祉関連産業の集積促進を図り、雇用の創出など地域経済の活性化を目指すものである。

3. 将来目標

事 項	令和2年度 [平成28年度から5年後]	令和7年度 [平成28年度から10年後]
新規立地・増設	8社 雇用 590名	10社 雇用 700名
新規参入・ 既存医療関連企業の事業化	5社 雇用 10名	6社 雇用 25名
合 計	雇用 600名	雇用 725名

※数値は平成22年度からの累計値

4. 基本戦略

- (1) 医療福祉関連企業の誘致
- (2) 既存の医療福祉関連企業の事業拡張
- (3) 地元企業の医療福祉関連分野への参入促進

5. プロジェクトの内容

(1) 企業誘致・事業拡張

- ① 医療福祉関連企業をターゲットとした企業誘致の推進
- ② 既存の医療福祉関連企業に対する事業拡張の働きかけ

(2) 地元企業の医療福祉関連分野への参入等促進

- ① 医療・福祉機器等関連分野への参入等に向けたセミナー等の開催
- ② 人的ネットワークの形成・深化

- ③ 医療現場ニーズ調査
- ④ 地域発医療福祉関連事業のプロジェクト形成・事業化
- ⑤ 福島県医療福祉機器産業協議会への参加促進

※福島県では、「試作からOEM生産まで医療機器設計・製造拠点福島の挑戦」を掲げて医療機器産業創出の基盤形成の取り組みを進めており、「福島県医療福祉機器産業協議会」（会員・団体数266、平成27.2.3現在）を組織して医療福祉機器メーカーと異業種企業との交流等を実施している。

6. 本プロジェクトの推進体制

本プロジェクトの企画・運営については、会津若松市及び会津若松商工会議所が中心となって推進する。

7. 会津若松医工連携連絡会議の開催

構成団体が有する「医工連携」に関する情報交換及び会津地域における「医工連携」の推進の在り方についての意見交換等を行う。

<構成団体>

- 会津若松市
- 会津若松商工会議所
- 公立大学法人会津大学
- 福島県会津地方振興局
- 公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター
- 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター
- 一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構

8. 地域内の関係機関等の役割

関係機関等	役割
会津若松市	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致 ・民間事業者の医療福祉関連分野への参入等に向けたプロジェクト内容の企画・運営 ・国等の制度による支援 ・連絡調整（国、県、会津産業ネットワークフォーラム等）
会津若松商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者の医療福祉関連分野への参入等に向けたプロジェクト内容の企画・運営 ・管内企業への周知及び参入支援 ・医療現場ニーズの把握
公立大学法人 会津大学	<ul style="list-style-type: none"> ・大学研究シーズの企業への実務的応用や技術マッチング ・医療福祉関連分野に係る技術の高度化等への支援
福島県会津地方振興局	<ul style="list-style-type: none"> ・県の取り組み等に係る情報提供、助言、指導
公立大学法人福島県立医科大学 会津医療センター	<ul style="list-style-type: none"> ・医療福祉関連分野に係るニーズの提供
福島県ハイテクプラザ 会津若松技術支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・医療福祉機器製品化等に係る技術的支援
一般財団法人 ふくしま医療機器産業推進機構	<ul style="list-style-type: none"> ・委託事業に係るマネジメント ・医療福祉機器製品化等に係る全般的支援
民間事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・医療福祉関連分野への参入、事業拡大、技術開発

第9章 ICTオフィス環境整備事業

1 事業の目的

スマートシティ会津若松の取組みの一環として、ICT専門大学である公立大学法人会津大学が立地しているなど本市の特色を最大限に生かし、首都圏からの新たな人の流れと雇用の場の創出、若年層の地元定着から、地域活力の維持向上を目的に、首都圏並みの魅力的なオフィス環境を整備し、ICT関連企業の集積を図るICTオフィス環境整備事業に取り組んでいます。

また、事業用地は平成28年12月に市が取得した「JT跡地」とし、中心市街地の賑わい創出、地域経済の活性化を同時に図っていきます。

2 事業の概要

(1) 事業手法

○ 官民連携事業

市が公募プロポーザル方式により選定した民間事業者（※1）が計画し整備するICTオフィスを市と民間事業者とが共有（※2）し連携して事業推進を図る。

施設の維持管理・運営は民間事業者が主体的に担う。

※1 株式会社AiYUMU（アユム）

※2 共有持分 株式会社AiYUMU 54/100 : 市 46/100

(2) 事業地 会津若松市東栄町118番（敷地面積 9,496.97㎡）

(3) 主な施設

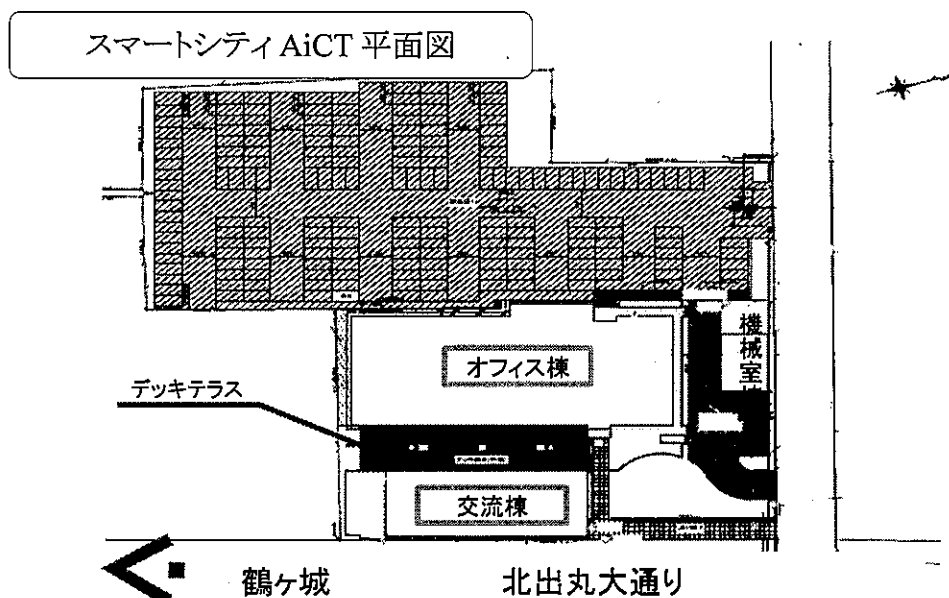
	構造	建築延べ面積	備考
①オフィス棟	鉄骨造4階建	4,679.00㎡	約500人規模を想定
②交流棟	木造平家建	541.79㎡	cafe&bar併設
③機械室棟	鉄筋コンクリート造2階建	221.00㎡	

(4) 事業期間 平成29年5月22日から22年

(5) エリア総称 スマートシティAiCT（アイクト）

平成30年に一般公募を行い、スマートシティAiCT（アイクト）に決定。

スマートシティAiCTとは、会津ICTの略ですが、AiCTの「A」には、AiZU、AI、Advance（前進、進出）などの意味合いが込められている。



3 オフィス棟・ICT関連企業の集積状況

令和3年3月31日現在

	企業名（首都圏等）
1	アクセントチュア(株)
2	TIS(株)
3	三菱商事(株)
4	日本電気(株)
5	SAP ジャパン(株)
6	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
7	凸版印刷(株)
8	バンブージャパン(株)
9	ソフトバンク(株)
10	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)
11	(株)エムアイメイズ
12	(株)イクシング
13	東芝データ(株)
14	セイコーエプソン(株)
15	ニューラルポケット(株)
16	日本マイクロソフト(株)
17	オリックス自動車(株)
18	(株)プリスコラ
19	出光興産(株)
20	(株)東海理化
21	三井住友海上火災保険(株)
22	パナソニック(株)
23	SOMPO ホールディングス(株)

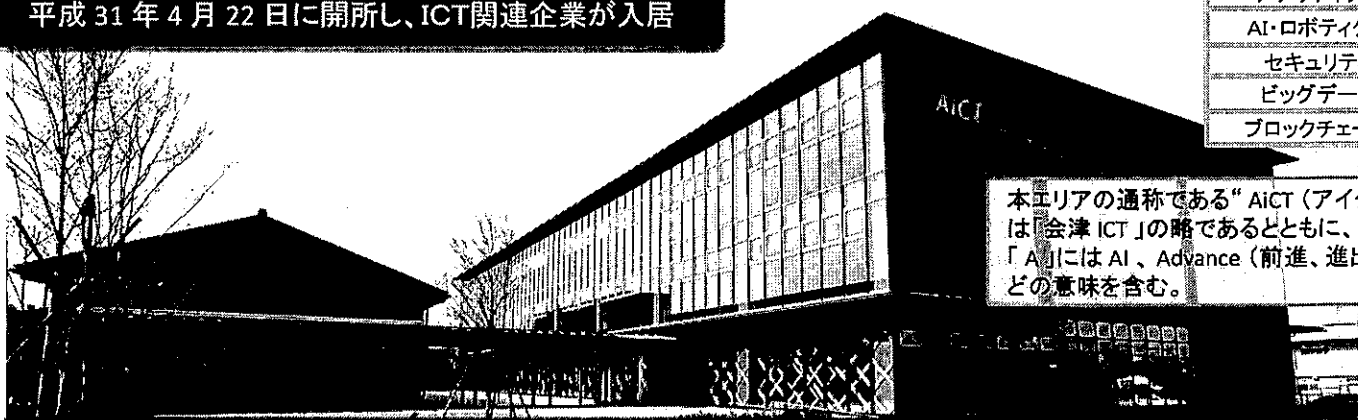
	企業名（県内）
24	(株)エフコム
25	(株)エヌ・エス・シー
26	(株)デザイニウム
27	会津アクティベートアソシエーション(株)
28	(株)アイザック
29	(株)会津コンピュータサイエンス研究所
30	(株)会津ラボ
31	(株)オノヤ

先端 ICT 関連産業・企業集積を目的とした地方におけるオフィスビル整備

- 交流棟**
- ① 入居企業、会津大学、地元企業等のイノベーションスペース
 - ② 賑わいなどのエリアマネジメント機能
 - ③ スマートシティの発信・実証

- オフィス棟（約500名規模）**
- ・首都圏等からの移転企業の入居スペース
 - ・高付加価値部門（データ分析やIoT関連）などのICT関連企業が入居

平成31年4月22日に開所し、ICT関連企業が入居



- アナリティクス
- AI・ロボティクス
- セキュリティ
- ビッグデータ
- ブロックチェーン

本エリアの通称である“AiCT（アイクト）”は「会津ICT」の略であるとともに、「A」にはAI、Advance（前進、進出）などの意味を含む。

入居企業 × 会津大学 × 地元企業 × 地域住民 により、先端IoT・ICT実証・実装事業を展開

+ 地域活性化 + 交流・定住人口の増加 ⇒ 地域課題解決モデルの創出

第 10 章 中心市街地活性化推進事業

1 中心市街地活性化に向けた取組

中心市街地は、商業、業務、居住等の都市機能が集積し、長い歴史の中で「まちの顔」としてさまざまな機能を担ってきました。

人口減少や少子高齢社会を迎えている中で、都市機能の無秩序な拡散に歯止めをかけ、多様な都市機能がコンパクトに集積した、多くの人にとって暮らしやすい、歩いて暮らせる、にぎわいあふれるまちづくりを進めていくことが必要です。そのために、中心市街地においては、商業の活性化のみならず中心市街地に蓄積されている歴史的・文化的資源、社会資本や産業資本等の既存ストックを活用しつつ、地域の創意工夫を活かしながら、地域が主体となって必要とする事業等を総合的かつ一体的に推進することが必要です。

本市においては、国の中心市街地の活性化を図るための基本的な方針に基づき「中心市街地活性化基本計画」を策定し、多様な団体で構成された「会津若松市中心市街地活性化協議会」や商店街・まちづくり団体をはじめ、地域の方々と連携しながら基本計画に掲げられた事業を推進・支援しています。

[会津若松市中心市街地活性化基本計画の概要]

(1) 計画期間

平成 27 年 7 月から令和 5 年 3 月まで

(2) 位置区域

市の玄関口であり交通の結節点でもある JR 会津若松駅から、商業が集積している中心商店街、行政施設や福利施設等の公共公益エリアを経て、本市のシンボルである鶴ヶ城に至る範囲を中心に活性化の取組を進めています。

また、まちなかにある地域資源を活かしたまちなか観光の推進及び充実した医療環境を活かした商店街や居住地域との回遊性向上を図るため、商業地域と鶴ヶ城、医療機関等の接続部分を含めた面積 170 h a のエリアとしています。

ア 商業地域	約 128 h a
イ 商業地域と鶴ヶ城の連結部分	約 18 h a
ウ 商業地域と医療機関との連結部分	約 24 h a

(3) 中心市街地活性化の方向性

会津若松市は、戦国時代に蒲生氏郷により開かれた「まち」であり、古くから会津地方の中心として政治、経済の要衝にあったほか、地場産業の中心としても栄え、さまざまな人々が往来することで独自の文化を育み、活発な交流が行われてきました。

これは、今日までの会津若松の発展を支えてきたものであり、今の時代に生きる人々の活力の源でもあると言えることから、これまで培ってきた歴史や文化、人と人とのふれあいを大切にし、いつまでもあたたかく包んでくれる界限づくりを進め、生活者と来街者、観光客が歴史と文化に触れ、交流をする賑わいのあるまちづくりを進めます。

基本理念 『城下町回廊の賑わい』

- まちなかの生活の場・交流の場づくりによる、
賑わいあふれる、歩いて暮らせるまちづくり —

基本方針 1 商業の活性化による魅力あふれるまちづくり

商店街におけるテナントミックスや外観などの一体的な整備、商業施設の整備、個店の魅力向上事業や空き店舗対策事業等によりまちなかにおける商機能を充実し、より多くの人々が楽しめる魅力あふれる中心市街地づくりを進めます。

- 目 標 商機能の向上
- 指 標 新規出店者数
13.6件（H27年度～R4年度の平均） ← 現状値 8.8件（H22～H26）
- 主な事業 ① 商業・アミューズメント施設「ロイヤルプラザ」改修整備事業
② 神明通り商店街一体的整備構想事業
③ 市役所通り商店街「ファサード改修等による通りや路地空間の魅力創出整備事業
④ 会津版家守事業

基本方針 2 会津若松らしさを活かした人が行き交うまちづくり

会津若松市が持つ歴史、文化、自然等の豊富な地域資源に磨きをかけ、歴史的な建物や寺社仏閣を活かしたまちなみ景観づくりや路地裏の整備等により、市民や観光客が回遊し、行き交う中心市街地づくりを進めます。

- 目 標 交流人口の拡大
- 指 標 歩行者通行量（平日と休日の加重平均）
27,675人/日（R4年） ← 現状値 26,151人/日（H26年）
- 主な事業 ① 七日町通り門前町づくり一体的整備事業
② 歴史的建造物を活かしたまちなか賑わい拠点づくり事業

基本方針 3 多くの人々が暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり

多様な公共公益施設や公共交通が集約されていることを活かし、さらなる生活・交通環境の整備により利便性の向上を図るとともに、健康をテーマとしたスマートウェルネスシティ事業やコミュニティ機能の充実、まちづくり人材の育成や起業支援を進めることで、多くの人々が暮らし、集まり、交流し、活動ができる元気な中心市街地づくりを進めます。

- 目 標 まちなかにおける市民による活動量の増加
- 指 標 活動拠点施設利用者数
530,233人（R4年度） ← 現状値 512,179人（H24年度）
- 主な事業 ① スマートウェルネスシティ事業
② まちなかコミュニティ機能再生事業
③ 市道若3-221号線拡幅整備事業
④ （都）会津若松駅中町線道路美装化事業

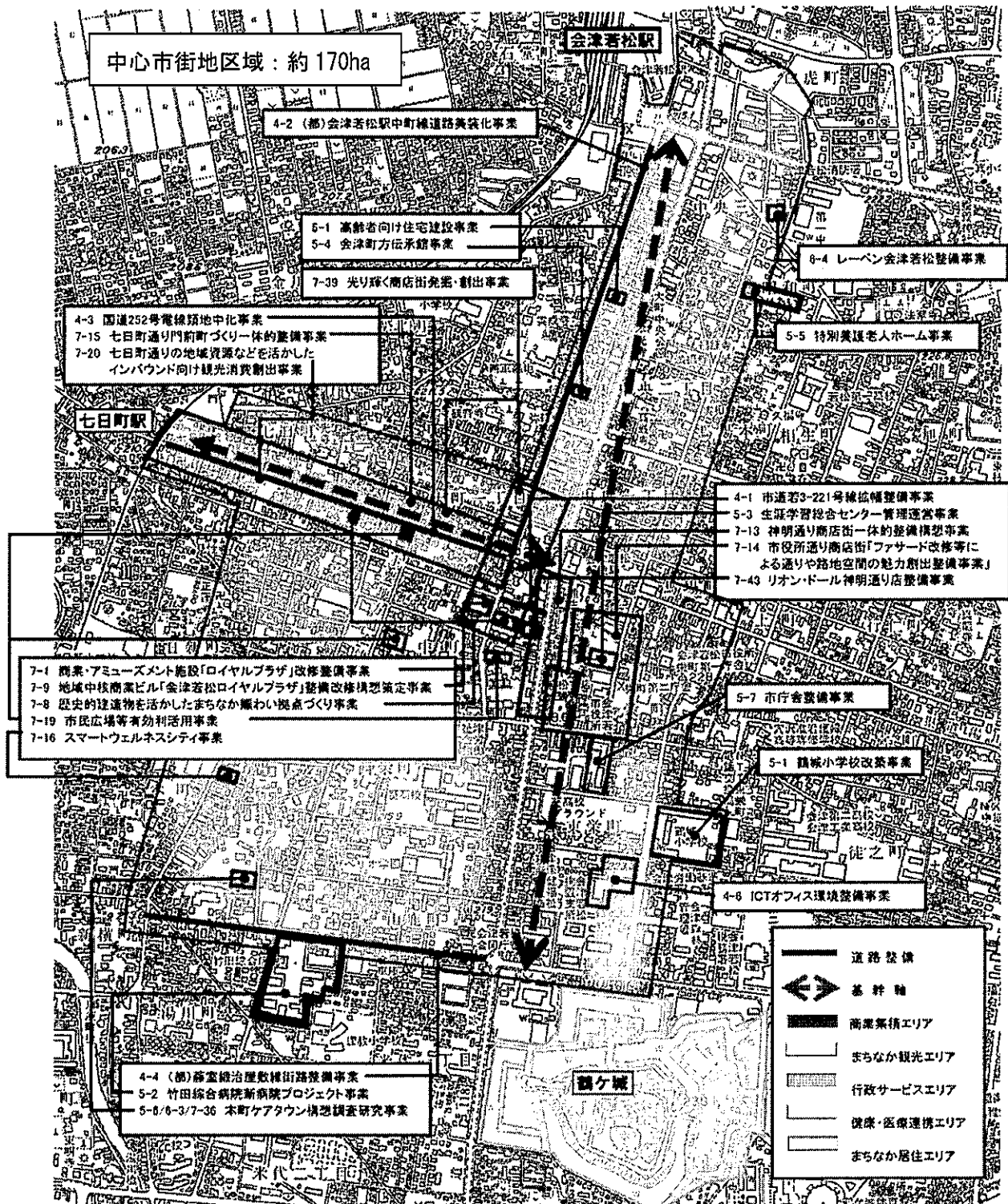
中心市街地エリア 主要事業実施箇所

【場所を特定しない事業】

- 4-5 人にやさしいまちづくり歩道整備事業(幹Ⅱ-9号線外 東栄町工区)
- 6-2 会津版家守事業
- 7-2 まちなか緑いの空間・緑化プロジェクト事業
- 7-3 まちなか誘導・回遊・交流促進事業
- 7-4 夜の城下町観光推進事業
- 7-5 まちなかスペース有効活用事業
- 7-6 商店街等イベント事業
- 7-7 空き店舗対策事業
- 7-10 乗継まちづくり協定支援事業
- 7-11 歴史的景観指定建築物保存活用事業
- 7-12 景観重点地区まちなみ修景事業
- 7-17 通り・路地裏整備魅力向上事業
- 7-18 まちなかコミュニティ機能再生事業

- 7-21 創業支援事業
- 7-22 会津版家守事業(再掲)
- 7-23 商店魅力向上事業(まちゼミ普及事業)
- 7-24 まちなかナイトバル事業
- 7-25 まちなか子どもフェスタ事業
- 7-26 子育て支援事業
- 7-27 あいづまちなかアートプロジェクト事業
- 7-28 まちなか市民大学事業
- 7-29 「会津の食」ブランド化事業
- 7-30 地産地消運動推進事業
- 7-31 賑わいづくり人材育成事業
- 7-32 まちなかインキュベーション事業
- 7-33 自然景観指定緑地保存活用事業
- 7-34 市民協働推進事業
- 7-35 買い物弱者対策購買環境整備検討事業

- 7-37 城下町レンタサイクル事業
- 7-38 余暇活動支援事業
- 7-40 ふくしまクール(ウォーム)シェア推進事業
- 7-41 空家等改修支援事業
- 7-42 ナイトタイムエコノミー事業
- 7-44 ふくしま小規模企業連携いざい支援事業
- 8-1 地域巡回・コミュニティバス運行事業
- 8-2 生活交通路線等運行維持事業
- 8-3 金川町・田園町住民コミュニティバス運行事業
- 8-4 まちなか周遊・循環バス運行事業
- 8-5 ハブ機能整備事業
- 8-6 公共交通と商店街等との連携による活性化事業



[会津若松市中心市街地活性化協議会の概要]

会津若松市中心市街地活性化協議会は、改正中心市街地活性化法に明示された組織として、平成 19 年 2 月 21 日に設立されました。

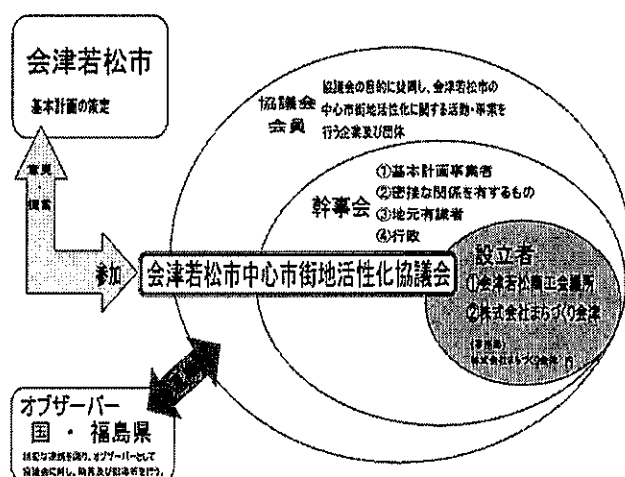
本協議会は、市が策定する基本計画に対し意見を提出する機関として、さらに、本市の中心市街地における都市機能の増進、経済活力の向上の総合的かつ一体的な推進に向け、さまざまな角度から協議検討し、中心市街地の活性化を図る組織です。

協議会の設立に当たっては、会津若松商工会議所と株式会社まちづくり会津が共同設立者となり、関係機関・団体等へ呼びかけ、協議会委員を構成するとともに、経済産業省東北経済産業局や国土交通省郡山国道事務所等の行政機関をオブザーバーとして組織編成されています。

【構成員】

役職名	団体名	役職名	団体名
会長	会津若松商工会議所		会津若松市建設業組合
専務	会津若松商工会議所		(一社) 福島県建築士事務所協会 会津支部
	会津若松商工会議所		(公社) 福島県建築士会 会津支部
	会津若松商工会議所		ふくしま測量設計協同組合
副会長	協議会の同意により、会長が選任		(株) エフエム会津
	株式会社まちづくり会津		(一財) 会津若松市観光ビューロー
	会津若松市	監事	会津若松市金融団 (東邦銀行会津支店)
	会津若松市商店街連合会	監事	会津信用金庫
	神明通り商店街振興組合		会津商工信用組合
	会津若松市役所通り商店街振興組合		会津よつば農業協同組合
	大町四ツ角中央商店街振興組合		(公社) 会津青年会議所
	野口英世青春通り協議会		会津漆器協同組合
	七日町通りまちなみ協議会		会津若松旅館ホテル組合
	会津ふれあい通り大和町桂林寺町商店会	オブザーバー	経済産業省 東北経済産業局
	アネッサクラブ		国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所
	会津若松市本町商店街振興会		国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所
	大町通り商店会連合会		福島県商工労働部
	東北電力 (株) 会津若松支社		福島県会津地方振興局
	(株) NTT 東日本ー福島 会津支店		福島県会津若松建設事務所
	会津若松ハイヤー営業会		福島県会津若松警察署
	東日本旅客鉄道 (株) 会津若松駅		公立大学法人 会津大学
	社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会		

会津若松市中心市街地活性化協議会構成及び連携図



2 市民協働によるまちなかの賑わい創出への取組

市では、人口減少・少子高齢社会が進展する中において、本市のまちなか（中心市街地）をどのように捉え、賑わいづくりを推進していくかについて、意欲ある市民や団体が一体となって取り組むことを支援するとともに、「まちなかの将来像（ありたい姿）」の実現に向けて市民協働の観点から共に取り組み、全市的なまちなかづくりの機運醸成を図ってきました。

(1) 会津まちづくり応援隊（平成 24 年度から）

学生から高齢の方まで、幅広い層の公募によるメンバーが、まち歩きやワークショップにより、商店街やまちなかの現場を見て、声を聞いて、商店街やまちづくり団体とともに考えた中心市街地活性化策「まちなか賑わいづくりプロジェクト」を策定し、そのプロジェクトの中のイベントや仕掛けづくりに取り組みました。

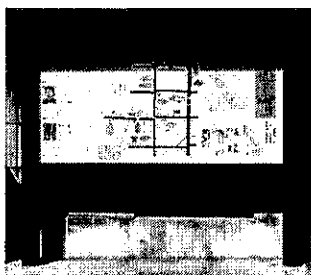
併せて実施した、まちなかの現状を踏まえた賑わいづくり企画を考える「賑わいづくりリーダー育成事業」がきっかけとなり、現在もまちづくり会社によるコミュニティ施設の運営や若手事業者による賑わいづくり事業が展開されています。



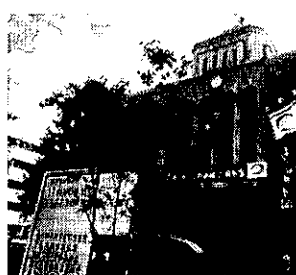
(2) まちなか賑わいづくりプロジェクト事業（平成 26 年度から）

会津まちづくり応援隊が策定した「まちなか賑わいづくりプロジェクト」や中心市街地活性化基本計画に掲げた事業を具現化するため、商店街やまちづくり団体、商工・観光団体と地域の方々と行政とが協働により、回遊・滞留性の向上による、まちなかの賑わいづくりに取り組んでいます。

- ア まちなか誘導、案内板の設置
- イ まちなかの植樹による憩いの場の整備
- ウ 通りの板塀化による景観づくり
- エ まちなかの魅力を発信する情報誌「きっせ。」の発行



案内板



植樹・もみじ



景観づくりワークショップ



情報誌「きっせ。」

第 11 章 I T 産業振興事業

1 会津産 I T 技術認定

○概 要

市内において、I T を活用して起業を志す学生・個人・グループ、新商品を開発した企業、新技術を創出する研究者、学生などを対象に、優秀な成果品に対して「会津産 I T 技術」の認定を与え、I T ベンチャー企業の技術やサービス、商品等の広域的な市場開拓に対し、そのスタートアップを支援します。

なお、技術部門・ビジネスモデル部門としての募集は令和元年度で終了し、令和 2 年度からは幅広く優秀な情報技術を募ります。

○募集資格 市内において、活動する市民や本市を拠点とする法人等

○応募期間 約 1 ヶ月

○評価基準

会津産 I T 技術認定会議では新たな技術、商品・サービスにより広域的な市場開拓を目指す事業や、生産、販売方法等において新たなビジネスモデルの創出及び活用を伴う事業等の視点から優れた技術やビジネスモデルを選定しています。

会津産 I T 技術認定会議の主なメンバーは会津大学、地元銀行、福島県ハイテクプラザ、民間支援機関、市等で構成しています。

○特 典

- (1) 会津産 I T 技術が [1] 技術としての新規性又は独自性を持つ [2] 技術としての優位性を持つ [3] 市の事業において有用性を持つ場合には、市の事務事業への導入が検討されます。
- (2) 国機関等との連携やベンチャーキャピタリストからの助言・指導等の支援を働きかけます。
- (3) 地元金融機関をはじめとする融資の専門家から融資環境を視野に入れながらの助言・指導等の支援を受けることができます。
- (4) 会津若松市認定会津産 I T 技術という称号を使用することができます。
- (5) 副賞として報奨金が授与されます。(予算の範囲内)
- (6) 会津若松市に対して技術やビジネスモデル等での問い合わせ等があった際には優先的に紹介されます。

○応募状況及び会津産IT技術認定結果

(1) 応募総数

平成21年度	総数	5件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	5件)
平成22年度	総数	7件	(ビジネスモデル部門	1件、技術部門	6件)
平成23年度	総数	7件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	7件)
平成24年度	総数	7件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	7件)
平成25年度	総数	7件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	7件)
平成26年度	総数	6件	(ビジネスモデル部門	2件、技術部門	4件)
平成27年度	総数	5件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	5件)
平成28年度	総数	6件	(ビジネスモデル部門	2件、技術部門	4件)
平成29年度	総数	0件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	0件)
平成30年度	総数	5件	(ビジネスモデル部門	1件、技術部門	4件)
令和元年度	総数	2件	(ビジネスモデル部門	0件、技術部門	2件)
令和2年度	総数	4件	(部門による募集の廃止)		

(2) 最近の認定者及び事業名

【平成21年度】

◎大賞 該当なし

○奨励賞

株式会社マイクロアーツ：QRコードと携帯電話による図面のトレーサビリティシステム

株式会社NST：ウェブアプリケーションの脆弱性検知及び原因箇所の特定支援技術

会津大学会津IT日新館工房5：カム運動曲線創成システム

【平成22年度】

◎大賞

株式会社あくしゅ：IaaS/PaaS型クラウドを実現するオープンソースソフトウェア

「Wakame」

○奨励賞

会津大学 遠藤国忠：スマートフォンアプリ ユーザー同士による服選びサポートシステム

株式会社Eyes, JAPAN 3D技術を使用した医療用3DCG映像コンテンツライブラリの作成

【平成23年度】

◎大賞

花咲けピクチャーズ株式会社：ファッション系ソーシャルコマース「STYLE SHARETM」

○奨励賞

株式会社ジークルー：マルチプラットフォームゲームエンジン「GCube」

株式会社NSTラボ：iPhone及びiPad向けアプリケーション「天気戯画」

【平成24年度】

◎大賞

株式会社ジークルー：iOS連携ハードプラットフォーム

会津大学院 相田真吾：座位姿勢角度計測iOSアプリケーション「S. P. M. i」シリーズ

○奨励賞

株式会社社会津ラボ：スマートフォン向けアプリ「ご当地観光指さしナビ」

【平成 25 年度】

◎大賞

株式会社社会津ラボ：スマートフォン向け女子会調整アプリ「Apoli」

○奨励賞

株式会社 Eyes, JAPAN：オープンデータを可視化し比較するプラットフォーム技術

株式会社デザイニウム：オープンデータを用いた観光文化資源マッピングアプリケーション

会津大学 4年 讃岐 航：Machi-Beacon(町ビーコン)

【平成 26 年度】

◎大賞 該当なし

○奨励賞

株式会社 Eyes, JAPAN：FUKUSHIMA Wheel (フクシマホイール)

会津大学 2年 五十嵐 太清：Pieces of Japan (ピースオブジャパン)

株式会社デザイニウム：災害対応クラウド電話ポータルサービス「でんこちゃん(仮)」

【平成 27 年度】

◎大賞

株式会社社会津ラボ：簡易設置可能な家庭向け多機能電力見える化システムの開発

○奨励賞

株式会社デザイニウム：リハビリの定量的機能改善評価システム

株式会社 FaBo：VR 拡張プラットフォーム” CardBoard+”

【平成 28 年度】

◎大賞

株式会社マイクロアーツ：PDF 変換サーバー製品 ZumenPDFserver シリーズの開発と販売

株式会社 for Our Kids：さわれるプログラミング教材ロボット PETS

○奨励賞

藤井 靖史, 五十嵐 太清, 坂口 勇太, 鍛 哲史 (会津大学チーム)：Tax Free Help

【平成 30 年度】

◎大賞 該当なし

○奨励賞

<技術部門>

・会津大学 芳賀 史都 「農業と IT をつなげる SmartAgri」

・株式会社デザイニウム 「除雪業務における動態管理システム『SNOW.AM』」

・株式会社社会津ラボ 「動物の塗り絵 AR アプリケーションの開発」

・株式会社 FaBo 「AI スピーカー開発キット『Denbun』」

<ビジネスモデル部門>

- ・株式会社 Eyes, JAPAN 「AI を使った唾液によるがんリスク検出・受診勧奨サービス」

【令和元年度】

◎大賞 該当なし

○奨励賞

<技術部門>

- ・株式会社 FaBo 「AI Robot Car Kit」
- ・株式会社 デザイニウム 「コミュニティ通貨プラットフォーム『C. C. Wallet』」

<ビジネスモデル部門>

該当なし

【令和2年度】

◎大賞

- ・株式会社 社会津コンピュータサイエンス研究所
「3D カメラを活用したソーシャルディスタンスの評価及び可視化システム」

○奨励賞

- ・株式会社 シンク 「IoT ドリンクサーバー『Nomasse (のまっせ)』」

2 ITベンチャー販路拡大支援事業

概要

会津産ITとして認定された認定技術について、国内外で開催される展示会に出展し、販路拡大や業務拡張を目指す企業に対して、展示会の出展にかかる経費の一部を補助します。

最新IT技術のビジネスマッチングの機会は首都圏等に集中する傾向にあり、また大規模な展示会への参加によってビジネスチャンスが拡大する傾向がありますが、個々の企業体での参加は経済的な負担が多く参加が厳しい現状にあります。そこで必要経費の一部を支援して、成長産業であるIT産業の優秀な技術の育成強化に寄与します。

対象経費

国内外の大規模な展示会・見本市等への出展料、及び展示スペースの装飾、電気通信料、出展製品運搬料等

対象者

会津産IT技術に認定され、市内に主たる事業所を持つベンチャー企業若しくはベンチャー企業2社以上で構成されるグループ及び団体等

助成金額

助成対象事業を実施し助成対象と認められる経費の1/2以内(限度額1件あたり20万円)

3 IT特許相談窓口

ベンチャー企業の特徴ある技術や、サービス、商品を支援するため、市ではITに関する特許等を中心とした知的財産の無料の相談窓口を設置しています。

県知財総合支援窓口と連携し、特許取得ばかりではなく、他社の特許活用や戦略的な特許活用の相談、コンサルティングを行います。

対象者

市内に活動の拠点を有し、特許等に関する懸案事項を持つITベンチャー企業等。

相談のフロー

- (1) 相談の申込み (Web上から申込書を提出)
- (2) 相談の調整 (市商工課が相談者及び相談員と調整)
- (3) 相談の実施 (相談員が主にメール等で相談者にアドバイス) ※相談料は無料。

4 会津 I T 産業振興協議会

1. 設立

平成 27 年 5 月 25 日

2. 目的

市内の I T 産業が持続的に発展することを目指し、人材育成・確保、技術力・商品力の強化、情報発信・販路開拓の支援等、I T 関連商品・サービスを活性化させることを目的とする。

3. 構成

地元企業：10 社

支援機関：東北経済産業局、福島県産業創出課、福島県会津地方振興局、公立大学法人会津大学
会津若松商工会議所

アドバイザー：一般社団法人 MAKOTO

顧問：会津若松市長

事務局：会津若松市観光商工部商工課

4. 業務内容

(1) 創業支援事業

I T ベンチャーのスタートアップ、新規事業創出、スピンオフ・スピンアウトを支援する。

(2) I T サロン事業

AiCT を会津地域 I T 産業界の交流の場として機能させる I T サロンを開催する。

(3) 販路開拓支援事業

企業マッチングを強化させ、会員個々のニーズに沿ったビジネスチャンスの創出を図る。

第 12 章 会津ブランド推進事業

地域経済の活性化を目指し、他地域にはない会津ならではの誇れるものを「会津ブランド」として創り上げるため、平成13年度から会津若松商工会議所や業界（企業等）、関係団体、行政など、多様な主体の連携により「会津ブランド推進委員会」を設立し、ブランド品の認定や企業交流会の開催、さらには各種イベントの開催など、ブランドづくりとブランドの普及・伝承を目的とした事業を展開しています。

また、そうした会津ブランドを効果的に売り込む方策として、首都圏の大きな消費地をターゲットとした業務提携などを行い、当該地域において、会津ブランドの定着化を図りながら、販路の拡大に努めています。

さらに、首都圏のブランドイメージの高い企業等と連携するなど、営業活動を行い、当該企業イメージとの相乗効果の中で会津のブランド力を向上させていく取り組みも行っているところです。

加えて、原子力発電所事故による風評被害の対策として、会津地域が一丸となり、地域外での安全・安心に関する情報発信への取り組みの強化・拡大を図ります。

○令和3年度会津ブランド推進事業概要

(1) 食のブランド化事業

会津地域の生産波及効果の最も高い「食品」分野による地域経済の好循環を生み出すため、「食のブランド化」をモデルケースとして流通や販売促進にかかるマーケティング戦略に取り組み、一層のブランド力の向上を図ります。

特に流通大手企業との地域貢献協定を生かしたモデル事業を展開していきます。

①人材育成

食のブランド化の入口として、高付加価値の商品・サービス開発を誘導するために、食品産業等の育成に関する能力開発と人材育成事業を行いながら、会津地域内の生産者や食品加工業者などによるマッチング機会の創出を図ります。

②食品産業のコンソーシアム化

地域内企業のネットワーク化により、企業連携による地域資源を活用したオリジナルの高付加価値な食品製造加工を目指します。

③モデル事業による実践

流通大手企業との地域貢献協定を生かし、さらなるブランド化をめざすために、「生産力の増強」や「品質管理の向上」、さらには「物流網の整備」といった地域課題の解決に向けて、商談会なども併せて行いながら、実効性のある展開を図ります。

(2) 都市間交流推進事業

これまで、会津とのゆかりがある地域と連携し、「モノのブランド化」と「地域イメージのブランド化」を図るため、相互地域のイベントなどを通じて地域産品の普及活動などを行ってきました。

今後も、こうした民間交流がさらに活発化するよう、相互地域の行政、経済団体との協議を行い、企業マッチングや共同商品販売、相互地域情報の広報活動など、経済交流につながる機会づくりに努めます。

また、平成30年7月に連携協定を締結したさいたま市とも、産品の販路拡大やビジネスマッチングの分野で相互の取組の強化・発展に向けて取り組んでいきます。

(3) 会津ブランド品認定事業

より戦略的な事業展開とブランド価値の向上を目指し、会津ブランド品認定基準を設けています。

(トップ・ブランド分野) 地域誘導型

会津地域らしい地域イメージ(自然と伝統)の産品であり、会津地域内で生産される良い原料のみを使用し、会津の伝統的もしくは事業者等の独自の製法や技術などを用いて作り出され、安全・安心・信頼性は勿論のこと、品質最高位、高級品・貴重品等として希少性の高い産品。

(地域こだわりブランド分野) 外貨獲得型

会津地域内の良い原料を使用し、会津の伝統的方法や技術もしくは事業所等の独自の製法・技術(特許・実用新案)などを用いて作り出され、他地域に対する優位性、独自性を打ち出される要素を持ち、安全・安心・信頼性は勿論のこと、品質の規格が統一され安定供給ができ、市場性が高い産品。

会津ブランド品認定の問い合わせ先

会津若松商工会議所内 会津ブランド推進委員会事務局

Tel 0242-27-1212 Fax 0242-27-1207

<http://aizubrand.com/>



(4) 会津ブランド販路開拓事業(首都圏取扱店の拡大)

首都圏のブランドイメージの高いホテル・商業施設を対象としたフェアや商談会等を開催し、会津ブランド品の質の高さと、そうしたモノが生み出される会津地域の風土をPRしていきます。

第13章 会津清酒消費拡大推進事業

1 目的

消費者に対する様々な飲み方の提案や、市内飲食店舗における取り組み協力の拡大、さらには清酒作りの奥深さなどを表現・発信することで、会津清酒の販路拡大やブランド力の更なる向上を図り、会津清酒の消費拡大に繋げていくことを目的とする。

2 事業実施主体

会津清酒消費拡大推進協議会

3 構成団体

会津若松酒造協同組合、会津杜氏会、会津漆器協同組合、山田木綿織元、福島県社交飲食業生活衛生同業組合あいづ支部、一般社団法人日本バーテンダー協会福島県支部、一般財団法人会津若松観光ビューロー、東山温泉観光協会、芦ノ牧温泉旅館協同組合、会津若松市

4 事業内容

全国新酒鑑評会や東北清酒鑑評会等において、会津の蔵元が多数受賞していることで、会津清酒の品質の高さが全国的に評価されている一方で、特定名称酒の出荷数量は増加しているものの、普通酒の出荷数量は減少しており、全体の出荷数量としては減少している。

会津地域の地場産業の鍵は「会津清酒」をシンボルとした地域全体としてのブランド力の向上であり、乾杯条例を活かし「会津 日本一おいしいお酒が飲める郷」を主軸とした、会津清酒のブランドイメージを観光客や県外の方へPRするとともに、「会津清酒屋台村」や「会津清酒で乾杯」イベントなど、住民が率先、参加できる取り組みや、会津漆器をはじめとした地場産業及び飲食、宿泊、観光等の「異業種連携」を強化し、一産業、一地域に止まらず地域経済全体に波及効果をもたらすことで、会津地域経済の底上げの一助となるような活動を行う。

1) 会津清酒の良さを体感できる機会の創出

○会津地酒市

- ・内容：会津清酒の販売イベントを開催する。
- ・開催日：令和3年4月17日
- ・場所：鶴ヶ城帯郭

○（仮称）EAST JAPAN SAKE FES

- ・内容：オリンピックの観戦に訪れた方や外国プレス向けに、会津清酒の試飲やマイクロツリーゾムの推進、酒器等の販売PRを実施する。

- ・開催日：埼玉県さいたま市（大宮駅周辺施設）

○会津清酒屋台村イベント事業

- ・内 容：他イベントとタイアップし、会津清酒とご当地のおつまみで観光客や地元客をおもてなしするイベントを開催する。
- ・開催日：令和3年10月頃
- ・場 所：未定

○会津清酒で乾杯イベント事業

- ・内 容：日本酒造組合中央会とのタイアップで、10月1日の「日本酒の日」に合わせて、会津清酒と会津漆器の盃による乾杯を励行し、併せて会津清酒を飲み比べていただけるイベントを開催する。
- ・開催日：令和3年10月1日
- ・場 所：鶴ヶ城帯郭（予定）

2) 会津清酒の理解度向上

○HP・SNSによる情報発信事業

- ・内 容：「会津清酒の普及の促進に関する条例」（通称：乾杯条例）と合わせ、日本一宣言文を幅広く周知するとともに、本協議会の取組みや酒蔵及び杜氏の紹介を目的として、HP・SNSの運営を行う。

○おもてなし講習会、頑固一献講座事業

- ・内 容：飲食店、旅館ホテル、観光関係者などを対象に、会津清酒の歴史や酒造り、きき酒による味の違いを学ぶ講習会を開催する。（事前申込制）

第14章 会津ブランドものづくりフェア

会津地域の伝統工芸や先端産業など、地域の特色ある資源の活用や匠の技による会津地域の「ものづくり文化」を発信するとともに、地域産業を支える多くの作り手や、将来、その担い手となる若者の魅力のPRと多様な体験の機会を提供しながら、来場者のものづくりに対する理解・認識を深め、将来の「ものづくり人材」の育成に資していくものとする。

1 会津ブランドものづくりフェア事業

令和2年度は新型コロナウイルスの感染症拡大防止等を考慮し中止。

【直近の開催実績】

◆令和元年度活動実績

1 名称：会津ブランドものづくりフェア in まちなか2019

2 主催：会津ブランドものづくりフェア実行委員会

【構成団体】会津漆器協同組合、会津喜多方漆器商工協同組合、会津塗伝統工芸士会、会津本郷焼事業協同組合、会津本郷焼伝統工芸士会、奥会津三島編組品振興協議会、会津若松商工会議所、会津若松酒造協同組合、会津若松地方森林組合、会津若松観光ビューロー、喜多方市、会津美里町、三島町、昭和村、会津若松市

3 開催概要

(1) あいづ伝統工芸フェア in さいたま (来場者数：6,215名)

・開催日：令和元年7月13日(土)14日(日)

・場所：さいたま市東日本連携センター

・内容：10月開催のあいづ伝統工芸フェアの県外向けPR活動を実施

○伝統工芸品の技法・素材・道具の紹介

⇒会津地域に根付いている伝統工芸品の技法や素材の紹介(会津塗、奥会津編組細工、会津本郷焼、奥会津昭和からむし織)

○さいたま市の伝統工芸品である岩槻人形の展示

○赤べこ絵付け体験のワークショップ

○会津漆器協同組合青年部制作品「金地會津絵大盃・吉祥會津十五組盃・会津塗板かるた」の展示

○テーブルウェアコーディネート展示(4社)

○会津塗実演コーナー

○会津の特産品販売、会津清酒試飲販売、ふるまいカフェコーナー

(2) 会津食と技の祭典 (来場者数：16,900名)

・開催日：令和元年10月19日(土)・20日(日)

・場所：鶴ヶ城体育館

・内 容：

- あいづ伝統工芸販売市
⇒会津地域の伝統的工芸品の販売（実行委員会の各産地組合が出店）
- ものづくり工房
⇒子どもから大人まで楽しめるものづくり体験教室の開催
- 地域の高校生や障がい者就労事業所によるワークショップ・展示
⇒会津北嶺高等学校の学生が制作したソーラーカー乗車体験
⇒会津工業高等学校の生徒によるロクロ回し体験（19日のみ）
⇒チャレンジマーケットあいづによるクラフトワークショップ
- 伝統的工芸品の展示
⇒会津漆器協同組合・会津本郷焼事業協同組合主催による「呑む」をテーマとした器展
⇒会津漆器技術後継者訓練校の生徒による作品展示
- 会津地域の企業によるワークショップ
⇒地域内で活躍する企業の技術・製品紹介とワークショップ
- 会津清酒のススメ
⇒会津清酒の日のPRや会津清酒の酒蔵（杜氏）のパネル表示、試飲・販売
- 会津のこだわりのものづくりと名産品紹介・販売
⇒会津ブランド認定品を中心とした、会津の名産品等の展示、販売
- 屋外体験、飲食コーナー
⇒屋外ものづくり体験、ゆかりの地の特産品の販売（青森県むつ市、神奈川県横須賀市）
⇒会津地域の地場産品販売、地域食コーナー
⇒会津肉の祭典 会津地域の牛・豚・馬・鶏を堪能できるコーナー
- あいづ手作り市 2019（手作りのアクセサリーや小物を販売、クラフトワークショップ）

【同時開催】

- ジュニアエコノミーカレッジ 主催：会津若松商工会議所青年部
- ふくしま健康長寿フェスティバル 主催：ふくしま健康長寿フェスティバル実行委員会
- 勤労青少年ホーム祭 主催：会津若松市勤労青少年ホーム連絡会

(3) あいづ伝統工芸フェア（来場者数：2,020名）

- ・開催日：令和元年10月25日（金）～27日（日）
- ・場 所：會津稽古堂 多目的ホール、市民ギャラリー
- ・内 容：
 - 会津伝統工芸士作品展
⇒伝統工芸士（会津塗、会津本郷焼、奥会津編み組細工）作品展示・パネル紹介
 - 伝統工芸の作り手による実演
⇒会津塗、会津本郷焼の作り手による実演
 - 伝統的工芸品歴史・技法紹介
⇒会津塗、会津本郷焼、奥会津編み組細工、奥会津昭和からむし織の技法や歴史を
パネル等で紹介

- 会津の伝統工芸品によるコーディネート展示
 - ⇒会津塗を中心に伝統工芸品を組み合わせたコーディネート展示（出展企業 10 社）
- ハイテクプラザ会津若松技術支援センター展示
 - ⇒漆製品に関する研究成果の展示
- あいづものづくりコンテスト
 - ⇒アンケート調査と部門ごとに人気の高い商品（最多得票商品）を表彰

(4) スタンプラリー

あいづまちなかアートプロジェクトと連携したマップの製作・スタンプラリーの実施

⇒まちなか及び会津地域で行われるイベント等の情報発信

⇒市内漆器店の紹介（13 店舗）（スタンプラリー参加 11 店舗）

⇒スタンプの数に応じ会津にちなんだ景品が当たる（当選者：30 名）

2 会津伝統工芸・特産品 PR プロジェクト事業

会津地域に根付いてきた、漆器、陶磁器、編み組細工、織物等の多様な伝統工芸や、地域の食材を生かした豊かな食文化等を、大消費地である首都圏、特に、既に会津若松市と連携協定を締結しているさいたま市を中心に PR を図り、会津地域への交流人口増加を推進し、今後の伝統工芸と会津地域の地場産業振興に寄与することを目標とする。さらには、今後の担い手となる若者に積極的に参加いただくことで、今後の伝統工芸や特産品の新たな視点での商品開発の礎とするとともに、販路拡大を目指した取組により商品 PR 手法や経営感覚の醸成など人材育成も目指していく。

◆令和 2 年度活動実績

1 実施主体：会津伝統工芸・特産品 PR プロジェクト実行委員会

【構成団体】会津美里町、三島町、昭和村、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、柳津町、会津若松市

2 活動概要：令和 2 年 6 月 25 日 設立総会

令和 2 年 11 月 7 日、8 日 さいたま市内における PR イベントの開催

令和 3 年 1 月 14 日 イベント報告会の開催

3 PR イベント概要

(1) 会津地のもん（来場者数：6,490 名）※東日本連携センター来場者数

・開催日：令和 2 年 11 月 7 日（土）8 日（日）

・場 所：さいたま市東日本連携センター、JR 大宮駅東西連絡通路

・内 容：テーマ『会津一押し of 伝統工芸品を半径 50 cm に感じてもらう』

○会津塗蒔絵、三島編組細工実演（まるまるひがしにほん）

○伝統工芸品（会津塗、編み組細工、からむし織、本郷焼）の販売（まるまるひがしにほん）

○伝統工芸品（会津塗、本郷焼）を使ったテーブルコーディネートの提案、販売（まるまるひがしにほん）

○産地 PR 動画の上映（まるまるひがしにほん）

- 会津地酒のショット販売（まるまるひがしにほん）
- 参加地域紹介パンフレットの配布（まるまるひがしにほん及び大宮駅構内）
- 構成市町村特産品の販売（大宮駅構内）

4 イベント報告会の概要

- ・開催日：令和3年1月14日（金）
- ・場 所：会津若松市内 ごはん処 結や
- ・内 容：出席者によりイベント内容の報告、共有を図り、次年度へ向けた協議を行なった。

第15章 支援制度

1 中小企業及び小規模企業振興条例に基づく補助制度

平成31年4月1日施行

(1) 商店街施設設置事業補助金

商店街の環境整備を図るため共同施設等を設置する場合、費用の一部を補助します。

①対象経費 ・設計費 ・工事管理費 ・本体設置等の工事費

②補助の内容

対象団体	対象施設	補助金額	補助限度額
(1) 商店街振興組合 (2) 商店街振興組合連合会 (3) 事業協同組合 (4) 任意商店会 (5) 商工会議所 (6) 商工会 (7) 街づくり会社	①街路灯	(a) 中心市街地活性化基本計画に基づき実施する事業 ⇒ 2/3 以内 (b) 上記(a)以外の事業 ⇒ 1/3 以内	① 3,000万円
	②アーケード		② 6,000万円
	③駐車場		③ 3,000万円
	④統一の看板		④ 500万円
	⑤イベント広場		⑤～⑪ 3,000万円
	⑥ポケットパーク		
	⑦休憩所		
	⑧駐輪場		
	⑨トイレ		
	⑩アーチ		⑫～⑭ 500万円
	⑪ライトアップ施設		
	⑫放送設備		⑮ 3,000万円
	⑬案内板		
	⑭商店街シンボル		
	⑮ストリートファニチャー		⑯～⑰ 500万円
	⑯防犯カメラ		
⑰①～⑯のほか市長が認めるもの			

(2) 事業協同組合共同施設設置事業補助金

事業協同組合等が共同事業を行うため施設を設置する場合、費用の一部を補助します。

①対象経費 ・設計費 ・工事管理費 ・本体設置等の工事費

②補助の内容

対象団体	対象施設	補助金額	補助限度額
(1) 事業協同組合 (2) 事業協同小組合 (3) 協同組合連合会	高度化事業計画に基づき設置する生産・加工・販売・購買・保管・運送・検査・その他組合員の事業に関する共同施設	20/100 以内	2,000万円

(3) イベント事業補助金

事業協同組合や商店街などが行う活性化イベント等に対して、費用の一部を補助します。

- ①対象経費 ・会場設営費(会場借上料を含む) ・宣伝広告費 ・謝礼金(旅費を含む)
 ・警備委託費 ・企画・運営に係る委託費(対象経費の30/100以内)

②補助の内容

	対象団体	対象事業	補助金額	補助 限度額
A	(1)事業協同組合 (2)事業協同小組合 (3)協同組合連合会 (4)企業組合 (5)協業組合 (6)商店街振興組合 (7)商店街振興組合連合会 (8)酒造組合 (9)酒販組合 (10)生活衛生協同組合 (11)商工団体	次の①～③を全て満たすイベント等。 ①広く一般市民を対象として行うもの ②商工業の伸展に寄与することを目的とするもの ③業界全体に有益な効果を及ぼすものと市長が認める展示会、見本市またはこれらに類するイベント	50/100 以内 ※3回目以降 ⇒ 30/100 以内 (補助対象外) 対象経費が50万円未満の場合。	250万円
B	(1)商店街振興組合 (2)商店街振興組合連合会 (3)任意商店会 (4)(1)～(3)のいずれかを構成員とする団体	商店街の活性化を図るため、広く一般市民の参加を求めて行うイベント	ア) 初回及び2回目 ⇒ 50/100 以内 ※市または商店街の計画等に基づき実施 ⇒ 2/3 以内 イ) 3回目及び4回目 ⇒ 30/100 以内 ウ) 5回目以降 継続支援が必要と市長が認める場合(例:地域の歳時として定着しているもの) ⇒ 前回の補助金の額を限度として市長が認める額 (補助対象外) 対象経費が20万円未満の場合。	50万円 (ア※に該当する場合 100万円)

(4) 人材育成事業補助金

研修事業を主催する場合や、他の団体等が主催する研修事業に参加する場合、費用の一部を補助します。

- ①対象経費 研修事業等を実施するために要した以下の経費。
 ・参加に要する旅費 ・参加負担金 ・資料代 ・会場借上料
 ・講師謝礼金(講師旅費を含む)

②補助の内容

対象団体	対象事業	補助金額	補助限度額
(1) 事業協同組合 (2) 事業協同小組合 (3) 協同組合連合会 (4) 企業組合 (5) 協業組合 (6) 商店街振興組合 (7) 商店街振興組合連合会 (8) 酒造組合 (9) 酒販組合 (10) 生活衛生同業組合 (11) 任意商店会 (12) 商工団体 (13) 街づくり会社	①研修事業を主催する事業	50/100 以内 (補助対象外) ①大半が業務に直接関係しない一般教養の向上、スポーツ、レクリエーションに類するもの ②大会、総会への出席が主たる目的、内容等である場合	① 50 万円
	②他の団体等の主催する研修事業に参加する事業		② 20 万円
中小企業者	③(独) 中小企業基盤整備機構、県等の主催する研修事業に参加する事業		③ 10 万円 ※同一の中小企業者につき1回限り

(5) 商店街空き店舗対策事業補助金

商店街を活性化するために空き店舗や空き地を利活用する場合、費用の一部を補助します。

《補助の内容》

ア. 賃借料補助(空き地または空き店舗)

対象団体	対象事業	補助金額	補助限度額
(1) 商店街振興組合 (2) 商店街振興組合連合会 (3) 事業協同組合 (4) 任意商店会 (5) 商工会議所 (6) 商工会 (7) 街づくり会社 (8) 特定非営利活動法人(NPO) (地元商店街と連携する場合に限る)	①商店街コミュニティスペース運営事業(商店街の空き店舗又は空き地を集客力向上のためのコミュニティスペース(休憩所、ミニギャラリー、テーマ館、イベント広場、多世代交流支援施設等)として利用する事業) ②新規創業者育成事業(中心市街地活性化基本計画策定区域内における商店街の空き店舗を起業者育成のため、創業支援店舗として利用する事業)	3年間を限度。 1年目 ⇒ 2/3 以内 2年目 ⇒ 1/2 以内 3年目 ⇒ 1/3 以内	年 240 万円 (月 20 万円) ※家賃額は月額 30 万円が補助対象上限額

	③商店街空き店舗誘致事業 (商店街が、商店街の活性化に寄与すると認められる空き店舗対策を行うため、自ら選定した事業者(小売業、サービス業等)を誘致する事業)	3年間を限度。 ア) 中心市街地活性化法または地域商店街活性化法の認定計画エリア内における新規創業者 1年目 ⇒ 2/3 以内 2年目 ⇒ 1/2 以内 3年目 ⇒ 1/3 以内 イ) それ以外 1年目 ⇒ 7/12 以内 2年目 ⇒ 5/12 以内 3年目 ⇒ 3/12 以内 ※市単独補助の場合 (ア、イ共通) 1年目 ⇒ 1/3 以内 2年目 ⇒ 1/4 以内 3年目 ⇒ 1/6 以内	
--	-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

イ. 空き店舗改装費補助

対象団体	対象事業	補助金額	補助限度額
ア. 賃借料補助の対象団体と同じ	商店街コミュニティスペース整備事業(商店街の空き店舗を集客力向上のためのコミュニティスペースとして整備する場合の改装事業)	1/2 以内	400万円

(6) 商店街施設維持管理事業補助金

商店街などが街路灯を維持・管理している場合、費用の一部を補助します。

①対象経費 街路灯の維持管理に要する費用

②補助の内容

対象団体	対象事業	補助金額	補助限度額
(1) 商店街振興組合 (2) 商店街振興組合連合会 (3) 事業協同組合 (4) 任意商店会 (5) 商工会議所 (6) 商工会 (7) 街づくり会社	5基以上の街路灯の維持管理 (補助対象外) 企業の広告看板等がある街路灯	30/100 以内	実績補助

(7) 社会課題・地域課題解決事業補助金

商店街等での社会課題・地域課題の解決や活性化に資する事業を実施する場合、費用の一部を補助します。

- ①対象経費 ・会場設営費(会場借上料、賃借料含む) ・宣伝広告費 ・謝礼金(旅費含む)
 ・警備委託費 ・企画・運営に係る委託費(対象経費の30/100以内)
 ・空き店舗を活用する場合の改装費

②補助の内容

対象団体	対象事業	補助金額	補助限度額
(1) 商店街振興組合 (2) 商店街振興組合連合会 (3) 任意商店会 (4) 商工会議所 (5) 商工会 (6) 街づくり会社 (7) (1)～(3)の会員である民間事業者 (8) 特定非営利活動法人(NPO) (9) 公益目的事業を行うことを主たる目的とする団体であって市長が認めるもの	商店街等において実施される社会課題・地域課題の解決及び活性化に資する事業 ※実施する地区の地元商店街等との連携を条件とし、審査会を経て決定する。	2/3 以内	100 万円

【公益目的事業とは】

- ・地域社会の健全な発展を目的とする事業
- ・勤労意欲のある者に対する就労の支援を目的とする事業
- ・男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進を目的とする事業
- ・文化及び芸術の振興を目的とする事業
- ・教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業 など

※公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)に基づく。

(8) チャレンジ企業応援補助金

地域資源を生かした新商品の研究開発、大学等の研究機関の研究成果を生かした新製品開発、斬新・独創的なアイデア等によるビジネスモデルの開発・試験運用など、新事業・新分野展開を図るにあたり、調査研究や試験的な実施を行う場合、費用の一部を補助します。

- ①対象経費 ・機械装置に係る経費 ・試験依頼に係る経費 ・原材料費
 ・調査・分析に係る委託費 ・その他市長が必要と認めた経費

②補助の内容

対象団体	対象事業	補助金額	補助限度額
(1) 市内で同一事業を引き続き1年以上営んでいる中小企業者 (2) (1)の中小企業者が2分の1以上を占め、代表となっている団体（交付に関する手続き等は、代表の中小企業者が行うものとする。）	市長が認定した会津若松市チャレンジ事業	2/3以内	100万円

(9) 組織化奨励金

事業協同組合など新規に法律に基づく中小企業団体を組織化する場合、奨励金を交付します。

《奨励金の内容》

対象団体	対象事業	奨励金額
(1) 事業協同組合 (2) 事業協同小組合 (3) 協同組合連合会 (4) 企業組合 (5) 協業組合 (6) 商店街振興組合 (7) 商店街振興組合連合会	中小企業者が左記組合等を新規設立する事業。	1 団体につき 15万円 + 3,000円×組合員数(または組合数)

(10) 中小企業振興条例に基づく補助実績 (直近3年分)

(単位:千円)

補助金名	30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1 商店街施設設置事業補助金	-	-	1	1,010	2	430
2 事業協同組合共同施設設置事業補助金	-	-	-	-	-	-
3 イベント事業補助金	10	2,552	13	3,229	5	754
大町四ツ角中央商店街振興組合	3	351	3	351	1	24
会津若松卸商団地協同組合	1	500	1	500	-	-
会津若松市本町商店街振興会	1	160	1	160	-	-
会津若松市役所通り商店街振興組合	1	171	1	171	-	-
野口英世青春通り協議会	-	-	-	-	-	-
会津若松市商店街連合会	-	-	-	-	-	-
神明通り商店街振興組合	-	-	-	-	2	159
七日町通りまちなみ協議会	-	-	-	-	-	-
会津ふれあい通り大和町桂林寺町商店会	-	-	-	-	-	-
その他商店街等	-	-	-	-	-	-
実行委員会等	4	1,370	7	2,047	2	571
4 人材育成事業補助金	3	354	3	609	1	59
5 (1) 商店街空き店舗対策事業補助金 (賃借料補助)	18	13,290	22	12,591	19	16,147
七日町通りまちなみ協議会	4	3,028	5	2,877	7	5,106
会津若松市中央通り商店振興会	2	1,236	2	696	1	1,514
大町四ツ角中央商店街振興組合	6	5,300	6	6,395	5	7,592
神明通り商店街振興組合	1	1,004	2	834	2	978
大町三丁目商栄会	1	1,166	1	776	-	-
会津ふれあい通り大和町桂林寺町商店会	1	242	1	54	-	-
会津若松市役所通り商店街振興組合	2	834	2	416	1	84
野口英世青春通り協議会	1	480	2	360	2	720
飯盛山商店会	-	-	1	183	1	153
会津若松市本町商店街振興会	-	-	-	-	-	-
(2) 商店街空き店舗対策事業補助金 (改装費補助)	-	-	1	3,224	-	-
飯盛山商店会	-	-	1	3,224	-	-
6 商店街施設維持管理事業補助金	15	1,214	15	1,204	15	1,064
7 社会課題・地域課題解決事業補助金	-	-	-	-	-	-
8 チャレンジ企業応援補助金	-	-	3	2,000	1	822
9 組織化奨励金	-	-	-	-	-	-
10 情報ネットワークシステム整備事業補助金	-	-	-	廃止	-	廃止
11 研究開発調査事業補助金	-	-	-	廃止	-	廃止
12 チャレンジショップ支援事業補助金	-	-	-	廃止	-	廃止
合 計	46	17,410	58	23,867	43	19,276

2 会津漆器産業に対する支援制度

長い歴史と伝統に生まれ、本市を代表する地場産業である会津漆器産業の技術後継者の育成と販路拡大を図ることを目的に、様々な支援を行っています。

(1) 会津漆器技術後継者訓練校運営補助金

会津漆器技術後継者訓練校の運営費の一部を補助します。

〈会津漆器技術後継者訓練校の内容〉

実施団体	会津漆器協同組合
カリキュラム	塗りと蒔絵の2コース。2年間で約 2,800 時間を受講
授業日	月～木(週4日)

(2) 会津漆器技術後継者訓練奨励金制度

自社の従業員を、会津漆器技術後継者訓練校へ通わせている事業主に対して、訓練期間において奨励金を交付します。

- ・金 額 : 訓練生 1 人につき月額 72,000 円
- ・補助対象者 : 訓練生を雇用する事業主

(3) 会津漆器技術後継者の育成及び自立支援事業

会津漆器協同組合が、会津漆器技術後継者の育成と自立のために行う事業に対し、その費用の一部を補助します。

	事業内容	補助率
育成支援事業	会津漆器技術後継者訓練校を修了した技術後継者等で就業先のない者のうち、塗り、蒔絵、木地の職人を目指す者を対象として、一定期間、実際の製造過程で通用する技術や技能の修得を図るため、熟練した職人による技術指導を行う。	2分の1
自立支援事業	会津漆器技術後継者訓練校を修了した技術後継者等が、自立のために行う、新商品の研究開発事業、販路開拓事業、工房開設事業。	3分の2

(4) 会津漆器使用拡大支援補助制度

市内外の旅館、ホテル、飲食店等が業務用として会津漆器を購入又は賃借する場合、及び会津漆器協同組合が販路開拓のための事業を行なう場合、その経費の一部を補助します。

補助率	補助限度額	対象団体
購入費の5分の1以内	50万円	市内外の旅館、ホテル、飲食店等のほか、店舗や事業所等、不特定多数の方々を利用する施設
賃借料の2分の1以内	20万円	
販路開拓費の2分の1以内	50万円	会津漆器協同組合

3 会津若松市循環型地域経済活性化奨励金支給制度

本市の住宅関連産業や中小商業を中心とした地域商業の活性化及び地産地消の推進を図るため、市に登録した特定の地元建築業者（以下「特定会社」という。）により、会津若松市産材及びその他福島県産材を使用した木造住宅を新築又は購入し、かつ、市内の登録加盟店で日常的な物品の購買を行った個人に対して奨励金を支給します。

(1) 支給対象者

- ア 市内居住のために、特定会社により住宅を新築した個人
 - イ 市内居住のために、特定会社が販売した建売住宅を最初に購入した個人
- ただし、次のいずれかに該当する場合は除きます。
- ・ 賃貸又は売却を目的として住宅を建築又は購入した個人
 - ・ 市税の滞納のあるもの

(2) 支給の条件

使用木材のうち、会津若松市産材その他福島県産材を概ね 30%以上使用し、かつ、1つ以上の世帯が独立して生活を営むことができるように建築された居住面積が 50 m²以上の住宅であって、次に掲げる設備を全て有している新築住宅

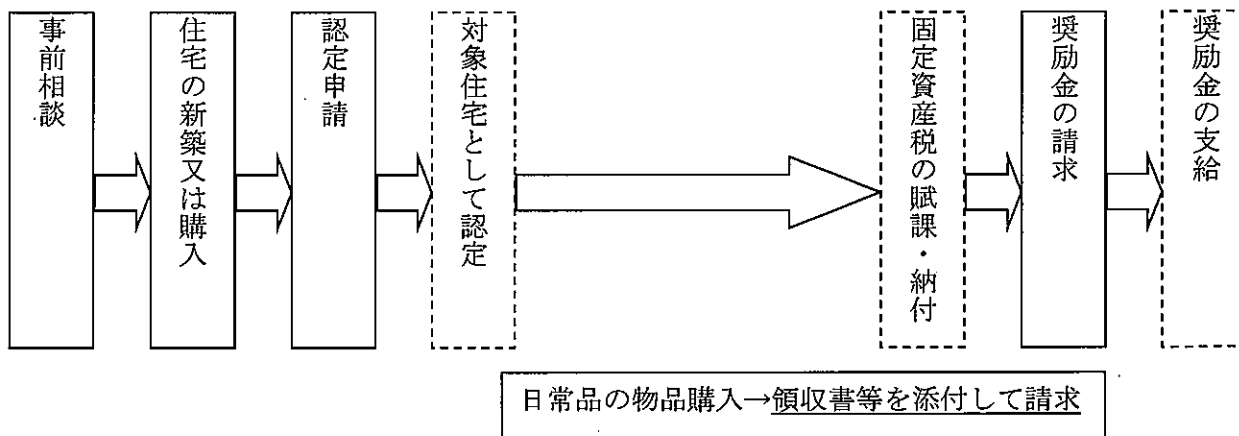
- ア 居住のための居室
- イ 居住のための専用の台所
- ウ 居住のための専用の浴室
- エ 居住のための専用の便所
- オ 居住のための専用の玄関

(3) 支給額

建物分に賦課された固定資産税に相当する金額を、口座振込により 3 か年支給します。ただし、支給総額は、1 件につき、3 か年で 500,000 円を限度とします。

(4) 支給手続（フロー）

※ は、申請者（個人）が行う手続等



(5) 特定会社（地元建築業者）

市に登録した特定会社は、54社（令和3年4月1日現在）です。

（登録条件）

1年以上市内に住所を有する個人又は本社登記する法人で、建築業の許可を有する者。
ただし、市税の滞納がないこと。

(6) 登録加盟店（日常的な物品の購入）

物品の購入先は、市に登録した登録加盟店30店（令和3年4月1日現在）に限られます。

（登録条件）

1年以上市内に住所を有する個人又は本社登記する法人で、市税の滞納がないこと。

（対象外の業種、品目）

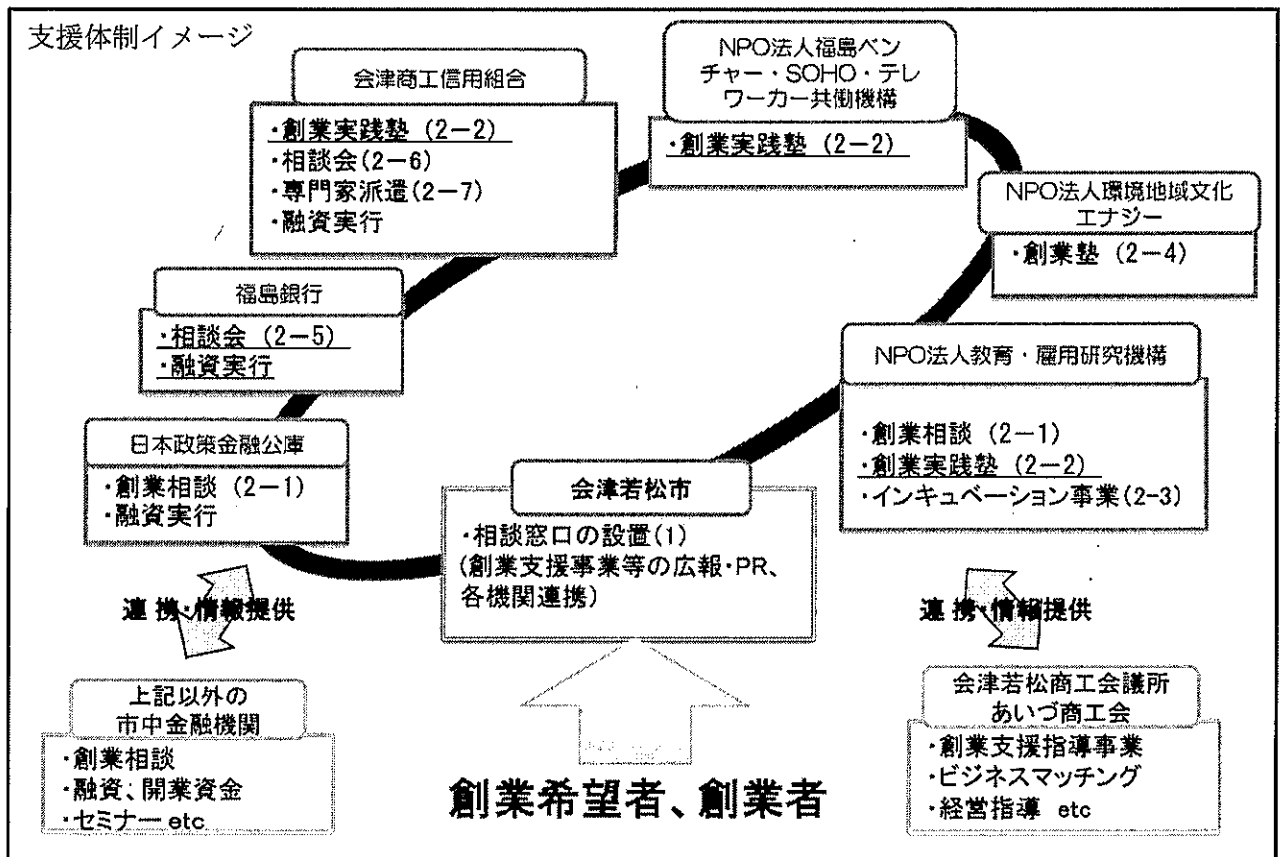
- 飲食業、洗濯・理美容業、旅館、医療業等のサービス業
- 地方公共団体等への支払い、出資・有価証券購入、商品券・プリペイド・官製はがき・切手購入、通信販売業種、風俗関係業種

4 新規創業者支援について

本市では創業支援事業計画の認定を受け、関係機関と連携を図りながら、地域経済を支える新規創業者の育成とその機運活性化のため、支援を行なっています。

●支援内容

市内金融機関や、NPO法人と連携し、創業を希望する方の相談体制を構築するとともに、各団体で実施されている創業に向けたセミナーや相談会等への誘導などを行なっています。



第16章 融 資 制 度

1 市融資制度

制 度 名	中小企業未来資金保証融資制度	工場設置融資制度
対 象 企 業	<p>市内で同一事業を1年以上営み、その経営が健全であり、かつ市税を完納しており、中小企業信用保険法第2条第1項に規定する中小企業者で県信用保証協会の信用保証を受けられる方</p> <p>※「セーフティネット保証」「東日本大震災復興緊急保証」を利用する場合は会津若松市長の認定を受ける必要がある。</p>	<p>会津若松市企業立地促進条例第3条第1項に定める地域に工場等を新設、増設、移転する中小企業</p>
資 金 使 途	<p>運転資金及び設備資金</p>	<p>設備資金（土地の購入含む）</p>
融 資 限 度 額	<p>2,000万円</p>	<p>1億円</p>
償 還 期 間	<p>運転資金 10年以内 設備資金 10年以内 (3年以内の据置可能)</p>	<p>15年以内 (1年以内の据置可能)</p>
融 資 利 率	<p>5年以内 年2.2%以内（※年1.7%以内） 5年超7年以内 年2.3%以内（※年1.8%以内） 7年超10年以内 年2.4%以内（※年1.9%以内） ※「セーフティネット保証」「東日本大震災復興緊急保証」利用時の金利</p>	<p>5年以内 年2.0%以内 5年超10年以内 年2.2%以内 10年超15年以内 年2.5%以内 (保証協会保証付の場合は0.1%割引)</p>
信 用 保 証 料 率	<p>保証協会の所定の扱いによる</p>	<p>保証協会の所定の扱いによる</p>
担 保 ・ 保 証 人	<p>担 保：必要に応じて 保 証 人：必要に応じて</p>	<p>金融機関の所定の扱いによる</p>
申 込 先 ・ 申 込 時 期	<p>市内金融機関・随時</p>	<p>市内金融機関・随時</p>

制 度 名	会津漆器協同組合融資制度
対 象 企 業	会津漆器協同組合会員
資 金 使 途	手形割引
融 資 限 度 額	700 万円
融 資 利 率	年 2.0% (割引率)
申 込 先 ・ 申 込 時 期	市内各金融機関・随時

2 融資に係る市補助制度

信用保証料補助制度

制 度 名	中小企業未来資金保証融資制度信用保証料補助金交付制度
申請資格要件	中小企業未来資金保証融資制度に基づいて融資を受けている中小企業者
補 助 対 象	信用保証料
補 助 内 容	福島県信用保証協会に納付した信用保証料の全額（千円未満切捨）を補助。 ※ただし、令和4年3月31日までに融資を受けたものに限る
申 請 先	商 工 課

制 度 名	創業支援信用保証料補助金交付制度
申請資格要件	福島県起業家支援保証制度要綱中の創業等関連保証枠又は創業関連保証枠 を利用し融資を受け、創業後1年以内の中小企業者
補 助 対 象	信用保証料
補 助 内 容	福島県信用保証協会に納付した信用保証料の4分の3の額（千円未満切捨） を補助。
申 請 先	商 工 課

3 市以外の融資制度（預託事業による融資）

制 度 名	中小企業等協同組合融資制度 (商工組合中央金庫一般貸付)
対 象 企 業	①商工中金に出資している中小企業の各種団体及びその構成員 ②全業種（但し、貸金業、遊興娯楽、風俗営業等の一部制限あり）
資 金 使 途	運転・設備資金
融 資 限 度 額	事業年度毎に総代会で決定
償 還 期 間	設備資金 15 年以内（据置 2 年以内） 運転資金 10 年以内（据置 2 年以内）
融 資 利 率	商工組合中央金庫所定利率
信 用 保 証 料 率	保証付の場合は、保証協会所定利率
担 保 ・ 保 証 人	必要により担保・保証人
申 込 先 ・ 申 込 時 期	商工組合中央金庫・随時

4 市融資制度の利用状況

融資制度名	平成30年度						令和元年度						令和2年度						備考
	預託額	融資額		融資残高		預託額	運用倍率	融資額		融資残高		預託額	運用倍率	融資額		融資残高			
		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)			件数	金額(千円)	件数	金額(千円)			件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	
中小企業未来資金保証融資制度	600,000	4	90	382,354	397	1,096,167	600,000	4	70	320,880	348	955,430	600,000	4	30	99,555	223	508,989	3月末現在
工場設置融資制度	9,000	3	0	0	10	15,313	5,600	3	0	0	7	6,271	2,200	3	0	0	7	784	3月末現在
会津漆器協同組合融資制度	10,000	4	60	31,338	19	8,113	10,000	4	50	28,800	14	9,702	10,000	4	40	20,042	13	7,954	3月末現在
中小企業等協同組合融資制度	75,000	—	82	4,230,000	170	5,529,000	75,000	—	90	4,873,000	156	5,767,000	75,000	—	76	3,730,000	144	5,913,000	3月末現在

第17章 会津若松物流ネットワークシティ

- ① 位置 会津若松市インター西地内
- ② 規模 (面積) 40.05ha
 (卸商団地協同組合ゾーン) 20.55ha
 (トラックセンター協同組合ゾーン) 5.21ha
- ③ 事業主体 市
- ④ 事業経過 平成 元年 7月 運輸省モデル事業の指定を受ける。
 平成 4年 1月 卸商団地協同組合・トラックセンター協同組合設立認可
 2月 整備基本計画策定
 平成 5年10月 市街化区域編入建設大臣認可
 平成 6年 8月 用地取得
 平成 8年 2月 造成工事完了
 3月 卸商団地協同組合、トラックセンター協同組合へ分譲
- ⑤ 立地企業
 ・会津若松卸商団地協同組合(組合員)

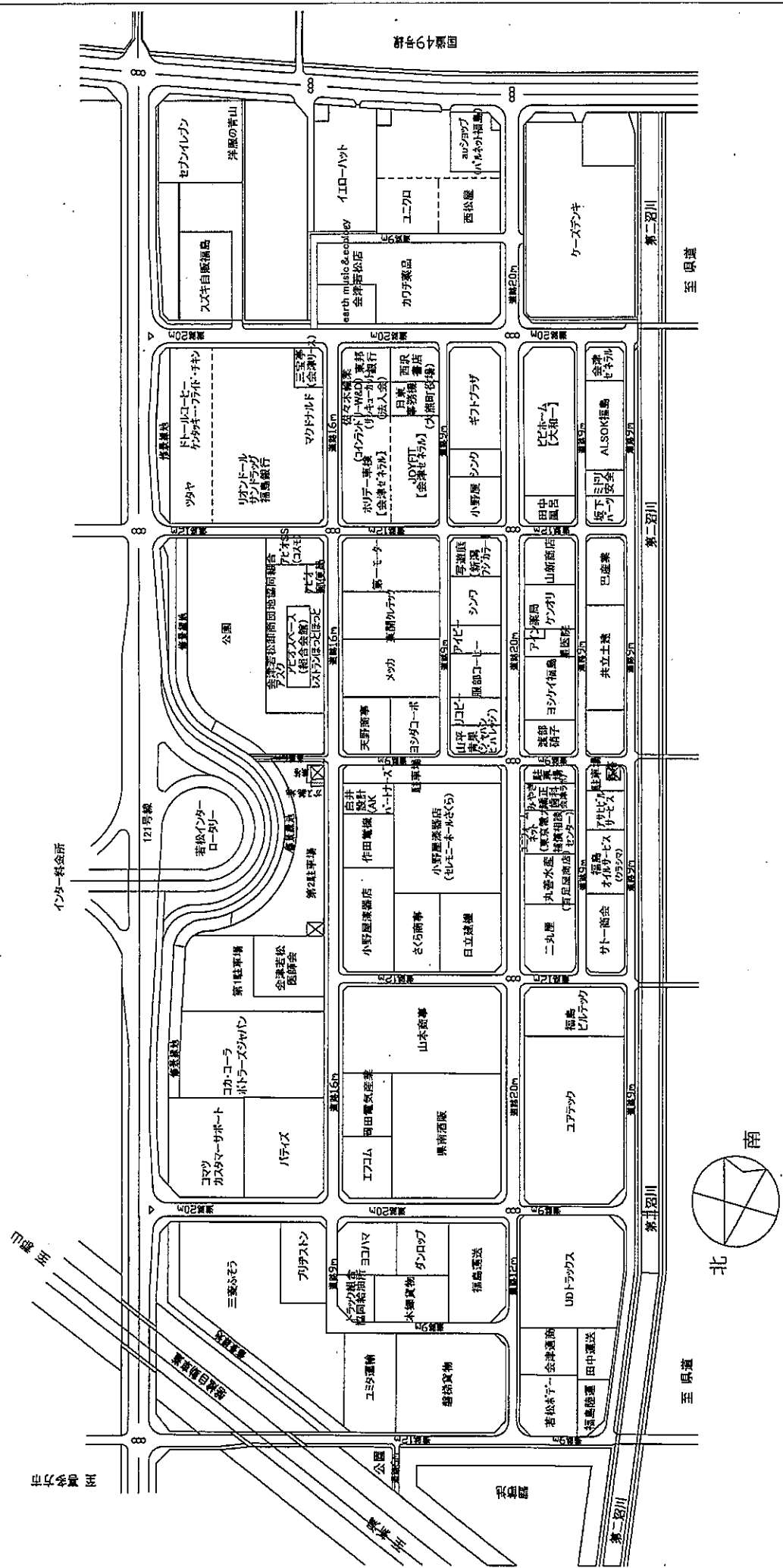
No.	企業名	操業年月	No.	企業名	操業年月
1	福島ミドリ安全㈱	平成 8.12	33	アイビー㈱	平成 8.11
2	山本商事㈱	// 8.12	34	日立建機日本㈱	// 8.11
3	㈲田中茂風呂ショップ	// 8.11	35	㈱共立土建	// 10.3
4	会津丸善水産㈱	// 8.11	36	㈲さくら商事	// 9.11
5	㈱大和一	// 8.9	37	㈱シンワ	// 9.11
6	福島リコピー㈱	// 9.1	38	㈱シンク	// 10.3
7	作田電機㈱	// 8.11	39	㈱ヨシケイ福島	// 13.7
8	福島県南酒販㈱	// 8.11	40	㈱ユアテック	// 14.11
9	㈱小野屋漆器店	// 9.11	41	(医)清記会(アピオ・リウマチクリニック)	// 14.7
10	㈱小野屋	// 8.11	42	㈱アインファーマシーズ	// 14.7
11	㈲日東事務機	// 8.11	43	㈱新潟フジカラー	// 13.5
12	㈱ケンオリ	// 9.12	44	第一モーター㈱	// 15.3
13	㈱二丸屋山口商店	// 8.11	45	㈱ジャパンピバレッジ	// 15.11
14	㈱山新商店	// 8.11	46	㈱エフコム	// 16.6
15	天野商事㈱	// 8.12	47	㈲アスク	// 16.7
16	東開クレテック㈱	// 9.12	48	㈱カワチ薬品	// 17.7
17	㈲坂下パーツ	// 8.11	49	㈱会津ゼネラルホールディングス	// 19.3
18	巴産業㈱	// 9.3	50	㈱佐藤クリーニング	// 13.2
19	服部コーヒーフーズ㈱	// 9.10	51	コカ・コーラボトラーズジャパン㈱	// 25.7
20	㈲渡部硝子工業所	// 8.10	52	㈱デンコードー	// 20.2
21	岡田電気産業㈱	// 9.8	53	コマツカスタマーサポート㈱	// 22.7
22	㈱ヨシダコーポレーション	// 9.11	54	会津リース㈱	// 22.12
23	ALSOK福島㈱	// 8.10	55	みやぎ矯正歯科	// 24.7
24	㈱おおつか	// 8.10	56	東京電力㈱(会津若松補償相談センター)	// 23.9
25	㈱西沢書店	// 8.11	57	㈱会津ラボ	// 25.2
26	㈱メッカ	// 8.11	58	㈲佐々木輪業商会	// 8.11
27	㈱リオン・ドールコーポレーション	// 8.11	59	山平会津若松青果㈱	// 10.3
28	㈱白井設計	// 18.12	60	㈱ユニフォームネット	// 9.3
29	㈱アサヒ・ビル・サービス	// 8.9	61	小池嘉吉	// 24.1
30	㈱福島ビルテック	// 9.10	62	㈱パティズ	// 26.12
31	㈱サトー商会	// 8.10	63	㈲百足屋商店	// 30.10
32	㈱倉島商店	// 8.12	64	㈱福島オイルサービス	令和 2.11

・会津若松卸商団地協同組合（賛助会員）

No.	企業名	操業年月	No.	企業名	操業年月
1	㈱東邦銀行 会津アピオ支店	平成 9. 9	6	㈱スズキ自販福島	平成 24. 4
2	㈱福島銀行 ATM	// 9. 12	7	㈱ストライプインターナショナル	// 28. 4
3	会津アピオ郵便局	// 8. 12	8	(公社)会津若松医師会	// 29. 4
4	(公社)会津若松法人会	// 13. 8	9	大熊町役場会津若松出張所	令和 2. 4
5	㈱パルネット福島	// 22. 2			

・会津若松トラックセンター協同組合

No.	企業名	操業年月	No.	企業名	操業年月
1	会津通商㈱	平成 8. 9	8	三菱ふそうトラック・バス㈱東北 ふそう	// 9. 5
2	会津本郷貨物運送㈱	// 8. 11	9	UD トラックス㈱	// 9. 9
3	田中運送㈱	// 8. 9	10	㈱ヨコハマタイヤジャパン	// 10. 1
4	磐梯貨物㈱	// 8. 9	11	ブリヂストンタイヤサービス東日本㈱	// 10. 9
5	福島運送㈱	// 8. 10	12	葵交通㈱	// 23. 5
6	若松ボデー㈱	// 8. 11	13	福島陸運㈱会津若松営業所	// 30. 5
7	ダンロップタイヤ東北㈱	// 8. 10			



会津若松卸商団地協同組合

第 18 章 会津若松市少年少女発明クラブ

会津若松市少年少女発明クラブは、公益社団法人発明協会の開設要請を請け、県内 4 番目のクラブとして平成 6 年 6 月に発足しました。現在、全国に 211 のクラブが設置され約 9,200 人のクラブ員が創作活動を楽しんでいます。

- | | |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 名 称 | 会津若松市少年少女発明クラブ |
| 2 目 的 | 少年少女に科学的な興味、関心を追求する場を提供し、自由な環境の中で創作活動を行い、作品を完成する喜びを体得させ、科学的発想に基づく生活態度を育成するとともに、創造性豊かな人間形成を図ることを目的としています。 |
| 3 構成組織 | 会津若松市(事務局：観光商工部商工課)、(公社)発明協会 |
| 4 活動場所 | 会津若松市生涯学習総合センター 美術工芸スタジオ 他 |
| 5 活 動 日 | 原則、毎月 1 回土曜日 |
| 6 対 象 | 市内在住の小学 4 年生～6 年生 約 30 名 (令和 2 年度 25 名) |
| 7 指 導 員 | 市内小学校教員、教員OB など (令和 2 年度 11 名) |
| 8 事業内容 | (1) 児童生徒への創意工夫の啓蒙活動
(2) 発明工夫に係る作品創作への指導
(3) その他目的達成に必要な事項 |
| 9 令和 2 年度活動実績 (5 月～翌年 3 月) | |
| 6 月～7 月 | 牛乳パックソーラーランタン製作 |
| 7 月～8 月 | はこアニメ製作 |
| 10 月 | ぜんまいプロカム製作 |

◆県内の設立状況◆
○福島市少年少女発明クラブ (休止中)
○郡山市少年少女発明クラブ
○南相馬市少年少女発明クラブ
○会津若松市少年少女発明クラブ
○喜多方市少年少女発明クラブ

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を考慮し、集合・対面形式での実施とせず、制作キットの郵送により事業を実施。

また、ものづくり企業や会津大学の見学等も開催を見送った。

第 19 章 会津若松市発明工夫展

会津若松市発明工夫展は、市民の創意工夫から生まれた作品を募集し、主に毎年9月に開催しています。上位入賞した作品は県発明展へ出品され、さらに県発明展での上位入賞作品は全日本学生児童発明くふう展に出品されます。

平成21年度からは会津若松市とともに会津若松市少年少女発明クラブが共催となっています。

1 目 的 市民の創造性を育成し、発明思想の高揚と科学技術の振興を図る。

2 表 彰

会津若松市長賞	1点
会津若松市議会議長賞	1点
会津若松市教育委員会教育長賞	1点
(社)福島県発明協会会長賞	1点
会津若松商工会議所会頭賞	1点
会津漆器協同組合理事長賞	1点
会津若松市商店街連合会長賞	1点
会津若松観光ビューロー理事長賞	1点
奨励賞	15点
会津若松市少年少女発明クラブ会長賞(団体賞)	2点

3 出品者資格 市内一般(教職員を含む)及び市内小・中・高等学校児童生徒

4 出品課題 自由

5 申込期間 8月下旬

6 令和2年度実績

○市発明工夫展 (会津若松市分)	・出品数…60作品(令和元年度174作品) ・入賞作品数…23作品
↓	
○県発明展	・出品数…24作品 ・入賞作品数…1作品
↓	
○全日本学生児童発明くふう展	・出品数…1作品

令和2年度会津若松市発明工夫展 入賞作品一覧

賞名	作品名
会津若松市長賞	超長いふとんばさみ(ベランダ用)
会津若松市議会議長賞	わにわにオープンおたすけマン!
会津若松市教育委員会教育長賞	フードハンガー
福島県発明協会会長賞	そろいまスリッパ
会津若松商工会議所会頭賞	楽ちん新聞BOX
会津漆器協同組合理事長賞	すべりどめまないた
会津若松市商店街連合会長賞	1人で簡単!パキッと包帯
会津若松観光ビューロー理事長賞	こわれたカサから大ヘンシン!!お魚エコバッグ
奨励賞	中敷きも干せるシューズハンガー
奨励賞	これで、カサばらない!!
奨励賞	色々なペン立て&鉛筆削り機
奨励賞	飲食もしやすい飛まつ防止グローブ
奨励賞	かわくぞ!ハンガー
奨励賞	すずしいせんぶうき
奨励賞	便利さいばし
奨励賞	リングキャッチャー
奨励賞	マスクをつけてもくもらないメガネ
奨励賞	お母さんのためのスポンジ手ぶくろ
奨励賞	習字作品キャリーボックス
奨励賞	リサイクルTシャツでエコバック
奨励賞	ちらばらニャーイスコップ
奨励賞	スピーカー
奨励賞	ラクラク折りたたみ傘入れ

会津若松市少年少女発明クラブ会長賞(団体賞)

行仁小学校	川南小学校
-------	-------

第20章 会津若松市技能功労者表彰制度

本市では、極めてすぐれた技能を有し、現に当該技能を要する職業に従事している者のうち、当該技能について30年以上の実務経験者または満55歳以上の年齢の者を表彰することで、広く本市の産業一般に技能尊重の気概を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上に資することを目的とした「会津若松市技能功労者表彰制度」を設けています。

会津若松市技能功労者職種別受章者数推移表

技能職種		S48~ H1年	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	合計	
漆器	漆器塗り	138	2	2	2	3	3	4	4	3	3	3	2	5	1	1	2	1	2		2	1	1	1				1			1	1	1	190	
	漆器加飾	93	2	1	1	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	2	2	2	3	3	3							1	145	
	漆器木地	82	3	2	3	2	3	3	2	3	2	2	2		1		1	1	1	1	1	1		1			1		1				120		
	吹付塗装	11	3						1	1	2	1	1		1		2	1	1	1		1	1		1			1					31		
	ブラ塗装製造																	1						1						1			3		
	小計		324	10	5	6	7	8	9	9	8	9	8	7	7	5	3	7	6	6	5	5	5	5	5	5	3	2	3	1	2	1	2	489	
建築	建築大工	124	10	8	7	9	5	6	6	6	7	6	6	2	3	4	4	3	4	3	5	3	2		4	4	4	2	2	2	1	2	1	255	
	建築塗装	6	1	1	1		1	1	1	1												1	1			1	1	1	1				1	22	
	建築板金	22	2	2	2	2	2	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1						1	2	1	1			49	
	左官	23	4	2		3	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2		2	2	2	1	1	1	1	1								59		
	管工事	3												1																				4	
	電気工事	23	2	2		1													1				1		1	1	3	2	2	1	1	1	42		
	ブロック建築	3																																3	
	型枠工	0													1																			1	
	小計		204	19	15	10	15	9	9	9	9	10	8	10	7	6	7	5	6	7	6	7	5	5	1	7	6	8	6	7	4	3	4	435	
	木工	建具	66	4	2	3	2	2	2	3	2	6	2	1		2		1	1	2				1	1									103	
桐箱		1																																1	
木工		18					2																											20	
小計			85	4	2	3	2	4	2	3	2	6	2	1		2		1	1	2			1	1									124		
金属	鋸	11																															11		
	打刃物	7																																7	
	鉄工	1				1																												2	
	小計		19			1																												20	
その他	量	21	1	3	3	3	2	1	1		2	2			1	1		1	1															43	
	洋服(装)	51				1								1					1															54	
	時計修理	14	1	1	1	1	1	1	2	1																								23	
	印章	3	1																															4	
	広告美術	7	2				1	1				1	1					2	1					1	1									18	
	表具	4	3		1	1													2															11	
	石工	22	2	1	1	1	1	1			1	1	1												1			1		1	1	1	1	37	
	硝子	6	1		2	1	1	1				1					1	1			1	1	1			1		1						20	
	写真	6	1	2																														9	
	理容	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1				29		
	玩具	8	1	1	1						1				1		1														1			15	
	瓦葺き	1																																	1
	紙器	4		1	1		1	1			1	1	1													1								12	
	自転車	4	1	1	2	3	3	3	4	3	3	3	3	2	1	2	2	2	2	1														45	
	和裁	3	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	26	
	美容	3					1					1																							5
	彫職	4			1			1			1	1	1						1						1	1		1						13	
	みそ醤油	1																																	1
	食品工	2	1	1																														1	6
	製材	2																																	2
	酒造				1	1	1	1	1	1															1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
	メリヤス			1																															1
	LPガス				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	28	
	造園					1	1																												2
	クリーニング					1	2	1			1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1	1			1		1							22	
	染色								1			1																							2
	絵ローソク												1	1																					2
	窯業																					1													1
	切り絵													1																					1
	録音彫																1																		1
	こけし工																							1											1
	ハーデンナー																																		1
	小計		171	12	16	16	18	18	15	13	12	14	15	11	7	8	10	9	13	9	7	5	7	7	5	7	6	4	5	3	4	3	2	1	453
	合計		803	45	38	35	43	39	35	34	31	39	33	29	21	21	20	22	26	24	18	17	18	17	12	19	15	14	14	11	10	7	7	4	1,521

第21章 はかりの定期検査と量目検査

1. はかりの定期検査（計量法第19条第1項）

市内の商店や事業場で取引又は証明に使用されている計量器（はかり）を対象として、計量法に基づき定期検査を実施しています。

本市では、市内を2地区（旧市内・新市内）に分け、それぞれ1年おきに実施しています。

（1）検査地域の区分

旧市内	謹教・鶴城・城西・城北・行仁地区、河東地区及び小中学校、高等学校
新市内	大戸・湊・門田・東山・一箕・町北・高野・神指・北会津地区及び小中学校

（2）事前調査

検査前に市内を巡回し、新規開店等の店舗・事業場を個別訪問調査

（3）検査の周知

- ①会津若松市掲示板に1ヶ月前に告示 ②検査日を「市政だより」に掲載
- ③対象者へ郵送により個別通知

（4）検査方法

巡回検査（はかりの所在場所を訪問して検査を実施）

（5）検査後の処置

- ①合格 → 合格シールの貼付（検査年月を表示）
- ②不合格 → 検定証印未梢。不合格理由書を交付。処置報告を求める。
- ③未受検者 → 電話による督促。警告書発行。

（6）令和2年度定期検査実績（検査対象：旧市内）

計量器（はかり）名	検査器物数	不合格数	不合格率（%）
電気抵抗線式はかり	233	0	0.0
誘電式はかり	0	0	0.0
電磁式はかり	16	0	0.0
その他電気式はかり	33	0	0.0
手動天びん	0	0	0.0
等比皿手動はかり	3	0	0.0
棒はかり	0	0	0.0
その他手動式はかり	63	0	0.0
ばね式指示はかり	68	0	0.0
手動指示併用はかり	0	0	0.0
その他の指示はかり	0	0	0.0
分銅	14	0	0.0
定量おもり	0	0	0.0
定量増おもり	290	0	0.0
合 計	720	0	0.0

(7) 令和2年度定期検査に代わる計量士による代検査（大型はかり）

計量器（はかり）名	検査器物数	不合格数	不合格率（%）
電気抵抗線式はかり	7	0	0.0
電磁式はかり	0	0	0.0
その他電気式はかり	58	0	0.0
台手動はかり	4	0	0.0
ばね式指示はかり	6	0	0.0
その他の手動式はかり	1	0	0.0
分銅	0	0	0.0
定量増おもり	21	0	0.0
合 計	97	0	0.0

※ 2年に一度実施

2. 商品量目検査（試買方式）

事業所等で「はかり」で計測した計り売り商品の内容量が、表示されている量と一致しているかを調査しています。

(1) 検査方法

会津若松消費生活研究会の協力のもと、市内のスーパーの商品を試買し、内容量の計量を実施。

(2) 検査日 令和2年12月21日

(3) 令和2年度検査成績（検査対象事業所：※4件）

商品分類	検査商品数	不正件数		不正件数率（%）	
		過量	不足	過量	不足
食肉	10	—	—	—	—
食肉加工品	5	—	—	—	—
魚	10	—	—	—	—
魚加工品	5	—	5	—	100
野菜	0	—	—	—	—
野菜加工品	0	—	—	—	—
その他	5	—	—	—	—
合 計	35	—	5	—	14.2

3. 立入検査

計量法第148条に基づいて実施しています。

令和2年度商品量目（検査対象事業所：5件）

商品分類	検査商品数	不正件数		不正件数率（%）	
		過量	不足	過量	不足
食肉	60	0	0	—	—
魚介類	70	0	12	—	30
青果	15	0	0	—	—
惣菜	55	0	4	—	7.3
合 計	200	0	16	—	8

第22章 会津若松市勤労青少年ホーム

勤労青少年ホームは、会津若松市に働く青少年のみなさんに、健康で楽しい余暇を過ごしていただくための施設です。

仕事を終えた後の余暇時間には、スポーツ等のクラブ活動、または、趣味・教養を広げる各種講座をとおして、充実したひとときを過ごし、心身ともに健康で明日の仕事への意欲を養っていただきたいと願っています。また、多くの仲間と出会い、グループ活動を通して集団活動の意義を学ぶことは、人間の成長に必要であると考え、青少年自身によるグループ活動を積極的に推進しています。

(1) 講座の実施

勤労青少年の充実した一般教養及び実務教育の機会提供に資するため、各種講座を開設し、利用者の職業生活の充実を図ります。

《 実施期間 》

4期（4月～6月、7月～9月、10月～12月、1月～3月）

2期（前期〔4月～9月〕、後期〔10月～3月〕）

《 講座内容 》

浴衣着付、語学、料理、茶道、華道、テニス、書道&ペン、占い(易学)、ヨガ、ボルダリング、ポーセラーツ、ウクレレ 等

(2) クラブ活動の育成・支援

利用者の自主的な活動として行われているクラブ活動に対して場と機会を提供し、育成と支援（必要な助言及び指導）を行います。

《 クラブ名（令和2年度） 》

バスケットボール、占い研究、ダンス、バレーボール、軽音、テニス、着付アコースティックギター、ウクレレ、バドミントン、フットサル、卓球

(3) 特別事業（レクリエーション）

勤労青少年が余暇を有効に活用し、青少年間、異世代間の交流を図る機会を提供することを目的とします。

《 令和元年度実績例 》※令和2年度は開催を中止。

お花見、運動会、バーベキュー、会津まつり会津磐梯山踊り、ホーム祭、クリスマスパーティー、新年会、清掃活動

(4) 若年者支援事業（生活・職業等に関する相談及びセミナーの実施）

勤労青少年の職業生活、その他に関する相談及び各種の情報提供を行う。

具体的には、生活、職業等に関する相談及びセミナーの開催や、求職支援、中小企業勤労者総合福祉推進事業として実施している各種事業の紹介、関連団体との情報提供による補助を行っています。

第23章 (一財)会津若松市勤労者福祉サービスセンター

< あしすと >入会のご案内

一般財団法人会津若松市勤労者福祉サービスセンター（愛称：あしすと）は、市内中小企業に働くみなさん（事業主も含む）の福利厚生の上を図るとともに、中小企業の振興発展に寄与することを目的とし、豊かな生活、楽しく安心して働ける職場づくりを目指し、「慶弔見舞金給付制度」、「レクリエーション事業」、「各種助成制度」等、さまざまな事業を行っています。

この機会に入会して「ゆとり」と「新しい出会い」を見つけませんか。

【 慶弔見舞金給付 】

慶弔見舞金の種類	給付事由	給付金額	
死亡弔慰金 注3	会員の病気による	注1 150,000円	
	会員の不慮の事故等	500,000円	
	会員の配偶者	100,000円	
	会員の子	50,000円	
	会員の親	10,000円	
障害見舞金 注3	会員の病気による重度障害	注2 150,000円	
	会員の不慮の事故等による重度障害	500,000円	
	会員の不慮の事故等による障害	20,000 ~ 450,000円	
傷病見舞金	休業 14日以上30日未満	10,000円	
	休業 30日以上90日未満	20,000円	
	休業 90日以上120日未満	30,000円	
	休業 120日以上	50,000円	
住宅災害見舞金 注3	火災等	全焼・全壊	500,000円
		半焼・半壊	350,000円
		一部焼・一部壊	150,000円以内
	自然災害	全壊・流失	150,000円
		半壊	75,000円
		一部壊	15,000円以内
		床上浸水	30,000円以内
結婚祝金	会員の結婚	* 20,000円	
出生祝金	会員または配偶者の出産	* 10,000円	
入学祝金	会員の子の小学校入学	5,000円	
	会員の子の中学校入学	5,000円	
卒業祝金	会員の子の中学校卒業	5,000円	
銀婚祝金	結婚25年目の会員	5,000円	
還暦祝金	満60歳を迎えたとき	5,000円	
古希祝金	満70歳を迎えたとき	5,000円	
退職餞別金	会員期間満3年以上の会員の退職による退会	3,000円	
	会員期間満5年以上の会員の退職による退会	5,000円	
	会員期間満10年以上の会員の退職による退会	10,000円	

※請求期間は、事由発生の日から3年間です。（ただし、給付資格取得前と退会後は請求できません。）

※夫婦親子等が共に会員の場合、該当する給付金は共に支給されます。

※（注1・注2） 事由発生日の年齢が満70歳以上の場合、又は給付資格取得後1年以内は50%減となります。

※（注3） 新規入会時の年齢が満71歳以上の方及び年度開始時の年齢が満81歳以上の方への給付金額は、10万円以下の別に定める金額となります。

（ * ） 給付資格取得後1年以内の場合は50%減となります。

【 レクリエーション事業 】

会員同士の親睦とその家族の慰安のため、バラエティーにとんだ楽しいレクリエーション事業を実施しています。

バスツアー「各種日帰りバスツアー」 (歴史探訪・お買物 他) ビアパーティー、クリスマスパーティー	各種講座・教室 (料理・生け花 等) 各種お食事会 郷土の伝統・文化・産業と密着した事業
---------------------------------------------------------	----------------------------------------------------

【 助 成 制 度 】

人間ドック・がん検診・各種予防接種 受診料助成

病院等の医療施設で受診した人間ドック・がん検診、各種予防接種について、個人負担分の受診料を助成します。

助成金額

人間ドック：5,000円まで、がん検診：1,000円まで、各種予防接種：500円まで

【 会 員 数 】

年度	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2
会員数	2,173	2,184	2,235	2,338	2,409	2,539	2,552	2,536	2,466	2,390

【 お申し込み・お問い合わせ 】

あしすと加入でゆとりをキャッチ!! 会員募集中

あ し す と

一般財団法人 会津若松市勤労者福祉サービスセンター

[事 務 局]

会津若松市勤労青少年ホーム内

〒965-0807 会津若松市城東町14-52

TEL 0242-36-5622

FAX 0242-26-7055

ホームページ <http://assistaizu.or.jp>

e-mail info@assistaizu.or.jp

窓口受付時間 午前9時～午後5時(土日・祝日は休業)

(毎週火または木曜日は午後9時まで)

第24章 会津町方伝承館

伝統産業の振興を図り、「個性と魅力あるまちづくり」を進めるため、昭和57年4月に国土庁（現在の国土交通省）から「伝統産業都市モデル地区」の指定を受け、昭和58年度に会津若松駅前美観整備事業、昭和59年度に大町地区市道美観整備事業を実施し、昭和60年度事業として会津町方伝承館を設置しました。

■ 施設の概要

- 名 称 会津町方伝承館
- 所 在 会津若松市大町二丁目8番8号
- 開館時間 午前9時から午後6時まで
- 休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日休み。但し、年末年始は開館）
- 貸出施設 2階企画展示室

■ 設置目的

市民や本市を訪れる人たちが伝統産業や伝統工芸とふれあい、相互の交流を深めることにより、伝統産業の振興に寄与することを目的としています。

■ 施設の機能

〔見る機能〕

会津地方の歴史や伝統産業に関する資料及び伝統工芸品を展示（一部販売）する。

- 1階常設展示
会津漆器、会津慶山焼、会津本郷焼、会津天神、赤ベコ、起き上がり小法師、会津木綿、絵ろうそく、こけし、唐人凧、編組細工など。
- 2階企画展示
利用者が行う伝統産業品や伝統工芸品などの展示や作品の発表等。

〔知る機能〕

会津地方の歴史や伝統産業、伝統工芸などに関する様々な地域の情報を提供する。

〔集う機能〕

地域住民や伝統産業などに関係する方々に対し、自由に集い、展示や研修などを実施できる場を提供する。

第 25 章 会津若松経営品質協議会

国内外の市場・企業との競争が激しくなっている中、企業経営を顧客本位の立場に見直すことによって、顧客満足度を高めるという「経営品質」の考え方に基づき、各関係団体の協力の下、平成13年11月に会津若松経営品質協議会が設立されました。

平成21年度より、社団法人会津若松法人会で主宰していた「会津経営品質研究会」と組織を統合し、(新)会津若松経営品質協議会として再始動しています。

1 名称

会津若松経営品質協議会

2 目的

市内中小企業が顧客満足度の視点に基づき企業経営全体の質を高めることにより、競争力の強化及び市内経済の活性化を図ります。

3 構成組織

会津若松商工会議所、(公社)会津若松法人会、(公財)日本生産性本部・経営品質協議会、福島県中小企業団体中央会会津事務所、会津若松市金融団、会津若松市(事務局：商工課)

4 令和3年度事業

(1) 研修事業

① 企業(組織)内の経営品質「推進者」

主たる対象	経営品質初心者
ねらいと内容	日本生産性本部が出版しているチームの基本シリーズをテキストとして、企業(組織)内の経営品質「推進者」を育成する。 ① 7/21 (水) 「対話の基本」+TA分析 ② 8/19 (木) 「接客・マナーの基本」 ③ 9/16 (木) 「お客様満足の基本」 ④ 10/14 (木) 「営業の基本」 ⑤ 11/18 (木) 「ホスピタリティの基本」 ⑥ 12/14 (木) 「チームワークの基本」
開催期間	令和3年7月から令和3年12月までの全6回、月1回開催
開催時間	14:00から17:30までの3.5時間(初回のみアピオスペース)
講師	株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役 岡本正耿氏 株式会社マネジメントイノベーション代表取締役 坂本崇氏 オフィスユーティライズ 大関ちか子氏

定 員	30名
参 加 費	会員：5,000×回数分円／全6回 非会員：7,000×回数分円／全6回 福島県経営品質研究会会員：6,000×回数分円／全6回
場 所	アルテマイスター 株式会社保志 会議室（初回のみアピオスペース）
そ の 他	事業運営委員がオブザーバーとして参加

② 上級者向け講座

主たる対象	会津若松経営品質賞受賞組織及び経営品質に関する上級理論を学びたい方
ねらいと内容	経営を革新するために必要不可欠な、調査と企画の組織能力を高めるための思考法を学ぶ。
開催期間	2日連続×2回
開催時間	9月29日～30日、10月28日～29日
講 師	株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役 岡本正耿氏
定 員	15名
参 加 費	会員：40,000円 非会員：60,000円 福島県経営品質研究会会員：50,000円
場 所	株式会社 太郎庵 会議室
そ の 他	事業運営委員がオブザーバーとして参加

(2) 個別支援事業

① 経営品質相談窓口事業

主たる対象	経営品質に取り組んで間もない会員
ねらいと内容	経営品質に取り組んで間もない会員組織から、自社での実践の中で生じる疑問等について相談を受け、経験豊富な会員からアドバイスを行うことにより、取り組みの促進を図る。 *ホームページ上からのメール問い合わせへの対応を基本とする。
開催期間	随時
回 答 者	経営品質協議会認定セルフアセッサー（事業運営委員会委員）
利 用 料	無料

② 専門家派遣事業

主たる対象	全会員（会員限定）
ねらいと内容	会員組織の要請に応じ、経営品質向上活動に係る専門家による訪問支援の仲介を行う（推進計画策定・セルフアセスメント支援、経営品質賞の申請を目指す組織の支援、研修、講演等）
開催期間	研修事業前後の日程で調整するほか、オンライン実施も検討
講 師	経営品質インストラクター
利 用 料	有料：都度設定（原則として受益者全額負担）

(3) 情報提供事業

①「JQAC Report」配付

主たる対象	全会員（会員限定）
ねらいと内容	会員組織に、経営品質協議会が毎月発行する「JQAC Report」を送付することにより、全国レベルの最新情報を提供し、経営品質の取り組み促進を図る。
期間	毎月
費用	無料

②各種情報のメール配信

会員組織に、経営品質協議会の各種事業をはじめとする経営品質に関するさまざまな情報を提供することにより、学習機会の提供と経営品質の取り組み促進を図る。

(4) 啓発事業

①「経営品質フォーラム in あいづ 2021」の開催

主たる対象	全会員、経営品質に興味をもつ方
ねらい	経営品質の普及啓発として「会津若松経営品質賞」の表彰式および受賞報告講演会、ならびに記念講師による講演会を開催することにより、より多くの会津の組織に経営品質向上プログラムを知るための機会、当協議会の活動を知るための機会、さらには新規加入のきっかけを提供する。
内容	①受賞報告講演会（報告者：株式会社太郎庵） ②記念講演 （講師：日鉄工材株式会社 取締役相談役 石川 昌弘 氏）
日時	令和3年6月30日（水）
会場	会津若松ワシントンホテル
参加費	1,000円

②会津若松経営品質協議会ホームページ、facebook等による啓発

ホームページ、facebook等において、当協議会の研修事業や啓発事業等の活動についての広報をはじめ、経営品質に関する各種情報を提供することにより、広く経営品質向上プログラムの普及啓発を図る。

③経営品質賞紹介セミナー

主たる対象	経営品質初心者・会津若松経営品質賞に興味のある企業
ねらいと内容	経営品質賞の概要、申請から受賞までのプロセスについて解説を行う。賞申請に興味をもってもらう「きっかけ」づくりの場とする。
日時	令和3年7月20日（火） 14:00～17:30
講師	株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役 岡本正耿氏
会場	アピオスペース
参加費	会員：3,000円 非会員：5,000円 福島県経営品質研究会会員：4,000円

(5) 会津若松経営品質賞事業

①2021年度 会津若松経営品質賞の運営（募集・審査・判定）

ねらいと内容	顧客視点から経営全体を運営し、自己革新を通じて新しい価値を創造し続けることのできる「卓越した経営の仕組み」を有する組織を表彰し、その取り組みを広くPRすることにより、地域企業（組織）への「経営品質」の普及・取り組み促進を図り、企業（組織）競争力の強化および地域経済の活性化を図る。
対象	(1)会津若松市内に所在する組織（病院、学校、社会福祉団体、行政、NPO法人、その他公共団体なども含む）、また会津若松市に事業所がある場合には会津若松市外（会津地域に限定）の組織。 (2)中小企業基本法の定義を参考に、該当する企業・組織あるいは企業内組織（子会社も含む） (3)基準日（資格確認書の提出期限日）時点で設立後1年以上経過している組織
審査	2021年度日本経営品質賞アセスメント基準書
種類	大賞、奨励賞
審査方法	書類審査、合議・現地審査
申請費用	30万円。但し、以下の場合、申請費用を20万円とする。 (1)市内組織の初回申請 (2)病院、学校、社会福祉団体、行政、NPO法人、その他公共団体など
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・募集開始 (R3.6月) ・資格確認書の提出 (R3.8月初旬～8月中旬) ・申請書の提出 (R3.8月初旬～9月中旬) ・書類審査 (R3.10月初旬～11月初旬) ・合議・現地審査 (R3.11月初旬～R4.1月初旬) ・会津若松経営品質賞委員会 (R4.2月上旬) ・評価レポートの提供 (R4.2月下旬) ・フィードバックミーティング (R4.3月下旬) ・表彰式・報告会 (R4.7月予定)

第 26 章 株式会社まちづくり会津

株式会社まちづくり会津は、「まちなか再生－中心市街地の活性化」を目指し、まちづくりのプロデュースとタウンマネジメントを行うために設立された第三セクター方式の株式会社です。

平成 19 年 2 月より、中心市街地活性化法の改正に伴い発足した「会津若松市中心市街地活性化協議会」の共同設立者及び事務局として、市の中心市街地活性化基本計画策定に向けた意見聴取と、その計画に則った事業の推進という役割を担っています。

また、これまでのテナントミックス事業や広場管理運営事業等に加え、商店街等が行う各種事業についても、関係機関との調整等の支援を行っており、地域商業の活性化にも寄与しています。

1 会津若松市中心市街地活性化協議会としての役割

会津若松市中心市街地活性化協議会は、本市が作成する中心市街地活性化基本計画に対して、本市に意見を述べることができる唯一の団体であり、株式会社まちづくり会津は中心市街地活性化基本計画の策定に向けた意見聴取や、民間事業者が事業計画を作成する際の調整等を行います。

2 主な事業

- (1) 都市開発に関する企画、調査、設計及びコンサルタント業務
- (2) 商業の振興を図るための経営、技術、販売、財務等に関する指導及び情報提供
- (3) 各種イベントの企画及び運営
- (4) 商店街、商店の販売促進のための共同事業に関する企画等
- (5) 図書館、公民館等公共施設の管理運営及び企画業務の受託 など

3 会社概要

- (1) 法人の名称 株式会社まちづくり会津
- (2) 所在地 会津若松市中町 4 番 16 号
- (3) 設立 平成 10 年 7 月 31 日
- (4) 資本金 58,300,000 円 (うち、会津若松市の出資比率 50%)
- (5) 出資者 149 名

業種	出資金	割合
会津若松市	29,150,000 円	50.0%
会津若松商工会議所	1,500,000 円	2.6%
中小企業者	20,550,000 円	35.2%
その他	7,100,000 円	12.2%
計	58,300,000 円	100.0%

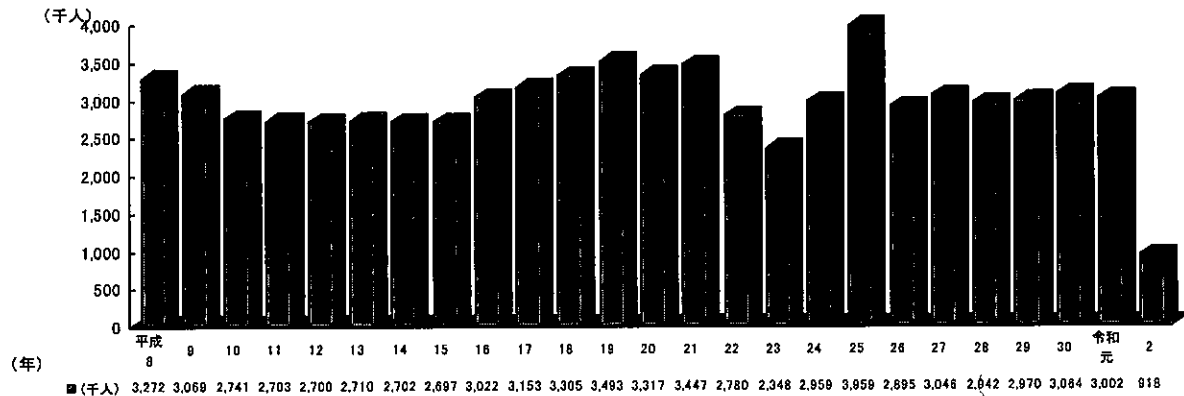
- (6) 役員員
代表取締役 1名
取締役 8名
監査役 2名
顧問 2名
アドバイザー 3名
社員(パート等を含む。) 31名 (※令和 3 年 4 月 1 日現在)

《参考資料》

1 観光客入込み調査結果

令和2年会津若松市観光客入込みの概況について

【会津若松市観光客入込の推移】



令和2年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出・移動やイベント開催など、さまざまな社会・経済活動の自粛が求められ、本市においても、鶴ヶ城天守閣をはじめ主要な観光施設や宿泊施設が休業を行うなど、観光産業に大きな影響が生じました。その結果、令和2年に会津若松市を訪れた観光客の総数は918千人となり、前年から2,084千人の減少(対前年比30.6%)となりました。

「Go Toトラベルキャンペーン」や県の宿泊割引事業など、国を挙げて観光需要喚起の経済対策が実施され、本市においても、感染防止対策の徹底による安全安心の受入態勢整備を図りながら、観光目的のプレミアム付商品券の発行や旅行エージェントの旅行商品造成支援などにより、観光誘客の促進と地域内の消費喚起に取り組んだところであり、夏から秋にかけては、教育旅行が急激に増加するなど観光入込の回復が進みました。

しかしながら、全国的な感染拡大は止まらず、年末には全国で「Go Toトラベルキャンペーン」が一時停止され、春から夏にかけての大幅な落ち込みの影響とあわせて、年間の観光客入込数は大きく減少することとなりました。

宿泊者数は、東山・芦ノ牧温泉が対前年比65.4%、市街地の旅館・ホテルが対前年比65.2%まで減少し、観光施設も、鶴ヶ城天守閣の入場者が対前年比54.0%、他の主要観光施設も平均で対前年比55.4%まで減少しました。また、訪日外国人観光客については、入国制限により3月以降は皆無となり、宿泊者合計は9,124人と、対前年比で36.5%に止まりました。

一方で、教育旅行は、首都圏の大規模校の多くが旅行自体を中止しましたが、栃木県、新潟県からの新規来訪が増加し、全体で1,149校(対前年比120.2%)となり、震災以降で最多となりました。

令和3年は、東北デスティネーションキャンペーン、さらには東京2020オリンピック・パラリンピックの開催が予定され、本市においてもこれを契機とした観光の回復が期待されているところであり、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策の徹底を図りながら、アフターコロナに向けて一層の観光誘客を図ってまいります。

観光施設入込状況

上段 月間入込数 下段 累計

施設名	鶴ヶ城天守閣27-4005				鶴岡				御茶園27-2472				原立博物館28-6000							
	30年	元年	前年比	2年	前年比	30年	元年	前年比	2年	前年比	30年	元年	前年比	2年	前年比	30年	元年	前年比	2年	前年比
1	16,664	18,387	110.3%	24,751	134.6%	10,593	11,900	112.3%	14,287	120.1%	1,140	1,261	110.6%	2,213	175.5%	3,716	1,179	31.7%	1,659	140.7%
	16,664	18,387		24,751	134.6%	10,593	11,900		14,287	120.1%	1,140	1,261		2,213	175.5%	3,716	1,179		1,659	140.7%
2	16,659	20,880	125.3%	26,234	125.6%	8,589	10,835	126.1%	12,529	115.6%	2,648	2,593	97.0%	2,607	100.5%	3,365	2,336	69.4%	2,967	127.0%
	33,323	39,267		50,985	129.8%	19,182	22,735		26,816	118.0%	3,788	3,854		4,820	125.1%	7,081	3,515		4,626	131.6%
3	27,735	29,821	107.5%	20,419	68.5%	18,364	20,285	110.5%	14,943	73.7%	2,445	2,308	94.4%	1,500	65.0%	3,775	3,825	101.3%	2,291	59.9%
	61,058	69,088		71,404	103.4%	37,546	43,020		41,759	97.1%	6,233	6,162		6,320	102.6%	10,856	7,340		6,917	94.2%
4	72,368	79,325	109.6%	4,170	5.3%	43,585	48,042	110.2%	3,419	7.1%	5,405	5,181	95.9%	389	7.5%	5,587	6,134	109.8%	551	9.0%
	133,426	148,413		75,574	50.9%	81,131	91,062		45,178	49.6%	11,638	11,343		6,709	59.1%	16,443	13,474		7,468	55.4%
5	65,125	75,462	115.9%	1,130	1.5%	37,440	45,159	120.6%	827	1.8%	6,372	6,512	102.2%	155	2.4%	9,619	9,892	102.8%	609	6.2%
	198,551	223,875		76,704	34.3%	118,571	136,221		46,005	33.8%	18,010	17,855		6,864	38.4%	26,062	23,366		8,077	34.6%
6	54,602	51,127	93.6%	9,672	18.9%	24,245	22,326	92.1%	7,706	34.5%	5,366	4,633	86.3%	1,466	31.6%	14,096	10,159	72.1%	2,546	25.1%
	253,153	275,002		86,376	31.4%	142,816	158,547		53,711	33.9%	23,376	22,488		8,330	37.0%	40,158	33,525		10,623	31.7%
7	44,952	44,334	98.6%	20,934	47.2%	28,023	26,784	95.6%	15,474	57.8%	5,442	5,347	98.3%	3,798	71.0%	16,708	29,874	178.8%	2,232	7.5%
	298,105	319,336		107,310	33.6%	170,839	185,331		69,185	37.3%	28,818	27,835		12,128	43.6%	56,866	63,399		12,855	20.3%
8	86,183	80,309	93.2%	35,287	43.9%	59,238	55,274	93.3%	26,409	47.8%	4,921	5,047	102.6%	2,625	52.0%	29,022	30,294	104.4%	8,162	26.9%
	384,288	399,645		142,597	35.7%	230,077	240,605		95,594	39.7%	33,739	32,882		14,753	44.9%	85,888	93,693		21,017	22.4%
9	63,787	55,414	86.9%	43,623	78.7%	34,072	29,826	87.5%	22,096	74.1%	6,534	5,500	84.2%	3,757	68.3%	23,363	10,974	47.0%	13,219	120.5%
	448,075	455,059		186,220	40.9%	264,149	270,431		117,690	43.5%	40,273	38,382		18,510	48.2%	109,251	104,667		34,236	32.7%
10	65,531	49,433	75.4%	54,782	110.8%	38,337	27,149	70.8%	26,887	99.0%	6,961	5,507	79.1%	5,128	93.1%	11,340	7,275	64.2%	13,462	185.0%
	513,606	504,492		241,002	47.9%	302,486	297,580		144,577	48.6%	47,234	43,889		23,638	53.9%	120,591	111,942		47,698	42.6%
11	51,759	55,224	106.7%	57,855	104.8%	30,879	30,441	98.6%	31,381	103.1%	7,029	6,821	97.0%	6,392	93.7%	5,630	6,329	112.4%	10,810	170.8%
	565,365	559,716		298,857	53.4%	333,365	328,021		175,958	53.6%	54,253	50,710		30,030	59.2%	126,221	118,271		58,508	49.5%
12	22,196	22,850	102.9%	15,466	67.7%	12,736	12,734	100.0%	9,629	75.6%	1,541	2,205	143.1%	1,165	52.8%	1,988	1,480	74.4%	1,012	68.4%
	587,561	582,566	99.1%	314,323	54.0%	346,101	340,755	98.5%	185,587	54.5%	55,804	52,915	94.8%	31,195	59.0%	128,209	119,751	93.4%	59,520	49.7%

施設名	東山温泉27-7051				芦ノ牧温泉92-2336				市内旅館・ホテル				市内主要観光施設(金津武家屋敷・白虎隊記念館・藤山スロープコンパニ cafe・金津フランチ館・金津藩校日新館・金津村)						
	30年	元年	前年比	2年	前年比	2年	前年比	30年	元年	前年比	2年	前年比	30年	元年	前年比	2年	前年比		
1	34,879	34,278	98.3%	37,793	110.3%	11,863	14,238	16,680	117.2%	30,031	29,851	99.4%	31,270	104.8%	9,246	10,884	117.7%	12,945	118.9%
	34,879	34,278		37,793	110.3%	11,863	14,238	16,680	117.2%	30,031	29,851		31,270	104.8%	9,246	10,884		12,945	118.9%
2	32,328	33,921	104.9%	30,388	89.6%	14,638	17,638	19,828	112.4%	31,305	30,942	98.8%	31,193	100.8%	11,143	14,400	129.2%	14,332	99.5%
	67,207	68,199	100.0%	68,181	100.0%	26,501	31,876	36,508	114.5%	61,336	60,793	99.8%	62,463	102.7%	20,389	25,284		27,277	107.9%
3	47,154	52,957	112.3%	29,279	55.3%	17,823	17,064	11,310	66.3%	36,195	33,674	93.0%	25,846	76.8%	22,626	21,821	96.4%	13,104	60.1%
	114,361	121,156	80.4%	97,460	80.4%	44,324	48,940	47,818	97.7%	97,531	94,467	96.9%	88,309	93.5%	43,015	47,105		40,381	85.7%
4	43,685	41,440	94.9%	7,512	18.1%	17,241	19,578	3,629	18.5%	39,844	39,945	100.3%	13,128	32.9%	45,277	46,851	103.5%	3,915	8.4%
	188,046	162,596	64.6%	104,972	64.6%	61,565	68,518	51,447	75.1%	137,375	134,412	97.9%	101,437	75.5%	88,292	93,956		44,296	47.1%
5	41,967	39,746	94.7%	3,482	8.8%	17,482	17,727	80	0.5%	42,826	42,139	98.4%	9,707	23.0%	54,955	59,000	107.4%	268	0.5%
	200,013	202,342	53.6%	108,454	53.6%	79,047	86,245	51,527	59.7%	180,201	176,551	98.0%	111,144	63.0%	143,247	152,956		44,564	29.1%
6	45,769	43,744	95.6%	11,884	27.2%	17,206	18,876	3,732	19.8%	42,253	40,497	95.8%	19,339	47.8%	55,702	53,130	95.4%	6,498	12.2%
	245,782	246,086	48.9%	120,338	48.9%	96,253	105,121	55,259	52.6%	222,454	217,048	97.6%	130,483	60.1%	198,949	206,086		51,062	24.8%
7	39,561	39,297	99.3%	28,003	71.3%	15,692	17,959	12,578	70.0%	43,387	42,453	97.8%	26,097	61.5%	38,040	35,891	94.4%	19,057	53.1%
	285,343	285,383	52.0%	148,341	52.0%	111,945	123,080	67,837	55.1%	265,841	259,501	97.6%	156,580	60.3%	236,989	241,977		70,119	29.0%
8	59,661	60,242	102.7%	34,717	57.6%	23,662	25,199	15,976	63.4%	50,082	49,317	98.5%	27,977	56.7%	61,240	62,581	102.2%	27,632	44.2%
	344,004	345,625	53.0%	183,058	53.0%	135,607	148,279	83,813	56.5%	315,923	308,818	97.7%	184,557	59.8%	298,229	304,558		97,751	32.1%
9	49,370	46,654	94.5%	34,418	73.8%	18,549	18,942	13,278	70.1%	42,358	42,992	101.5%	27,152	63.2%	56,578	53,832	95.1%	41,894	77.8%
	393,374	392,279	55.4%	217,476	55.4%	154,156	167,221	97,091	58.1%	368,281	351,810	95.3%	211,709	60.2%	354,807	358,390		139,645	39.0%
10	51,482	43,425	84.3%	43,057	99.2%	24,601	21,784	17,823	81.8%	47,355	42,791	90.4%	35,142	82.1%	55,877	43,638	78.1%	50,993	116.9%
	444,856	435,704	59.8%	260,533	59.8%	178,757	189,005	114,914	60.8%	403,636	394,601	97.8%	246,851	62.6%	410,694	402,028		190,638	47.4%
11	55,599	47,183	84.9%	47,729	101.2%	22,482	22,789	18,305	80.3%	45,376	43,849	96.6%	35,106	80.1%	43,786	39,206	89.5%	49,955	127.4%
	500,455	482,887	63.8%	308,262	63.8%	201,239	211,794	133,219	62.9%	451,012	438,450	97.2%	281,957	64.3%	454,470	441,234		240,593	54.5%
12	51,929	41,442	79.8%	29,350	70.8%	18,252	18,970	12,729	67.1%	36,074	35,372	98.1%	26,808	75.8%	16,844	14,846	88.1%	11,867	79.9%
	552,384	524,329	94.9%	337,612	64.4%	219,491	230,764	145,948	63.2%	487,086	473,822	97.3%	308,765	65.2%	471,314	456,080	96.8%	252,460	55.4%

※令和2年は前年比3施設減の値。

(単位:人)

東山温泉方部別入込(東山温泉観光協会調べ)

地区別	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	対前年比
北海道	6,136	4,689	4,335	2,915	2,425	3,007	3,734	3,405	3,612	2,452	813	2,289	3,087	1,811	1,953	2,607	2,332	2,500	2,845	1,245	43.8%
福島	152,519	157,820	152,567	137,103	121,954	141,663	134,667	128,810	122,636	135,034	183,621	205,929	177,585	157,690	159,502	171,907	161,356	152,457	132,747	115,731	87.2%
宮城・山形	31,088	29,660	26,297	25,634	23,418	25,627	28,696	27,289	33,728	37,598	24,402	33,035	34,473	28,485	32,723	38,651	41,669	46,997	45,026	30,974	68.8%
青森・秋田・岩手	9,817	9,772	9,507	9,742	9,193	8,337	12,021	8,708	9,333	8,874	4,333	7,891	12,400	7,231	6,704	8,247	8,714	9,148	10,657	3,683	34.6%
栃木・群馬	21,350	22,239	23,271	18,593	20,768	25,623	28,668	24,910	24,849	23,541	10,690	17,620	21,048	16,770	17,156	19,137	19,928	20,452	20,184	13,601	67.4%
茨城・埼玉	54,165	49,373	50,144	41,067	44,158	46,211	55,990	60,989	56,158	56,973	28,564	48,269	58,858	45,083	47,612	51,744	50,791	52,053	51,046	36,126	70.8%
千葉	29,350	26,426	28,274	26,264	25,312	28,061	31,102	31,589	29,298	27,820	12,939	21,838	28,044	22,213	20,969	23,251	23,917	26,183	25,241	15,657	62.0%
東京	63,345	67,995	64,096	67,014	66,530	62,412	72,786	65,222	60,586	58,386	38,363	50,312	62,173	43,979	49,345	54,500	52,104	56,869	53,808	28,580	53.1%
神奈川・山梨	29,275	27,713	24,401	23,250	26,397	25,416	32,166	26,765	27,945	28,870	13,476	21,796	28,809	19,534	20,281	23,919	23,749	26,335	25,532	15,349	60.1%
信越	23,106	22,771	20,584	17,766	16,963	18,846	21,485	26,680	33,750	45,306	30,100	45,764	44,852	48,909	46,206	57,169	59,020	56,121	55,826	23,196	41.6%
北陸	5,721	4,900	5,476	4,072	4,196	4,156	3,144	3,014	5,530	2,742	1,307	2,343	4,049	2,020	1,474	2,131	2,232	2,256	2,410	1,149	47.7%
東海	14,773	14,566	13,951	15,488	11,982	8,735	11,147	14,782	9,120	8,641	3,923	6,062	10,774	5,327	4,899	6,676	7,283	6,825	7,259	3,386	46.7%
近畿	11,132	10,806	7,391	7,428	8,489	10,200	6,696	4,360	5,102	4,215	2,297	3,371	6,404	3,765	3,203	3,606	4,180	4,253	5,201	2,594	49.9%
岐阜・滋賀・三重	4,398	3,583	2,168	3,032	1,440	1,817	3,046	2,063	2,359	2,395	1,418	1,777	3,423	1,530	1,365	1,760	2,075	1,881	2,252	992	44.0%
奈良・和歌山・兵庫	2,801	2,149	2,272	1,908	2,406	1,567	1,823	1,888	2,327	2,203	910	1,423	3,522	1,756	1,694	2,145	3,012	2,681	2,718	1,553	57.1%
山陽地区	3,756	3,218	2,690	2,638	1,742	3,076	4,374	2,162	1,674	1,524	789	1,174	2,110	1,904	1,300	1,264	1,259	1,410	1,179	456	38.7%
山陰地区	1,222	1,571	734	726	412	1,317	784	806	802	689	251	480	944	134	182	202	342	448	643	168	26.1%
四国地区	2,769	2,656	2,304	1,722	1,086	987	1,964	1,468	788	1,209	389	722	1,773	620	583	788	1,093	889	987	290	29.4%
九州地区	7,676	4,839	5,871	3,742	2,181	2,358	2,453	3,107	1,667	1,773	926	1,315	3,802	3,629	1,420	1,691	2,694	2,005	2,216	882	39.8%
沖縄地区	860	1,349	1,835	1,327	1,216	670	896	1,024	985	867	150	359	699	493	336	419	646	644	534	206	38.6%
外国		871	136	795	4,416	1,238	778	1,567	710	1,659	199	186	383	479	942	1,850	2,470	5,352	6,328	2,306	36.4%
合計	473,259	468,966	450,304	412,226	396,694	421,324	458,480	440,608	432,959	452,781	359,870	473,955	509,212	413,362	419,849	473,664	470,868	477,759	454,639	298,125	65.6%
学生(修学旅行・スポーツ等)	29,417	32,249	28,674	29,597	20,766	16,102	27,394	27,107	26,731	29,507	8,383	10,886	13,485	16,930	16,722	22,411	26,515	21,125	19,255	16,119	83.7%
日帰り	59,123	57,240	55,700	55,204	66,058	54,959	75,831	77,814	72,652	61,526	33,221	47,299	43,712	43,597	37,248	36,866	40,400	53,500	50,435	23,367	46.3%
総計	561,799	558,455	534,678	497,027	483,518	492,385	561,705	545,529	532,342	543,814	401,474	532,140	566,409	473,889	473,819	532,941	537,783	552,384	524,329	337,612	64.4%
宿泊(一般+学生)	502,676	501,215	478,978	441,823	417,460	437,426	485,974	467,715	459,690	482,288	368,253	484,841	522,697	430,292	436,571	496,075	497,383	498,884	473,894	314,245	66.3%

芦ノ牧温泉方部別入込み(芦ノ牧温泉観光協会調べ)

(単位:人)

地区別	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	対前年比
北海道	1,856	1,180	552	543	558	583	338	349	435	472	180	323	542	379	467	236	380	607	711	166	23.3%
福島	96,179	94,282	102,611	93,781	97,089	110,702	103,206	100,517	108,504	100,430	119,134	109,562	102,847	98,521	101,927	101,782	102,332	95,911	102,739	83,376	81.2%
東北	33,564	30,733	35,738	29,161	28,914	24,153	25,183	24,183	23,196	22,505	8,318	16,352	20,382	17,663	16,216	15,902	11,549	11,973	11,974	5,824	48.6%
関東	123,568	121,298	117,164	111,328	106,934	96,748	125,166	115,831	101,911	98,082	42,562	60,643	86,677	65,588	61,845	60,729	10,163	24,147	26,268	11,708	44.6%
東京	46,079	42,571	46,660	40,595	50,009	44,270	42,318	41,108	40,271	37,455	16,690	25,991	28,842	18,979	25,177	21,801	9,652	7,521	7,943	5,843	73.8%
信越	28,601	21,707	21,275	20,314	19,136	18,997	19,274	14,915	14,124	14,440	5,976	10,681	14,345	9,085	9,224	9,049	9,539	8,612	8,522	3,675	43.1%
北陸	2,406	5,092	3,469	1,244	2,109	1,592	2,385	2,233	2,644	3,407	1,650	2,825	3,495	1,969	1,049	1,251	1,127	834	759	292	38.5%
東海	11,616	6,166	10,208	4,786	4,298	5,431	5,569	5,246	5,221	5,913	2,282	3,272	9,652	2,855	3,186	2,766	4,788	2,894	2,674	1,139	42.6%
近畿	11,108	8,845	9,084	3,045	2,658	3,375	6,110	1,876	2,331	3,338	1,046	1,034	1,823	1,377	1,323	1,177	1,334	406	579	246	42.5%
中国地区	2,072	1,330	1,518	885	733	807	263	268	1,048	263	134	337	568	356	373	342	301	159	254	104	40.9%
四国地区	2,083	2,442	787	902	280	65	201	165	273	343	54	95	1,211	111	113	74	492	128	112	48	42.9%
九州地区	4,201	1,939	1,260	1,939	1,497	1,489	815	245	924	513	134	199	444	461	320	266	705	259	279	158	56.6%
沖縄地区	152	138	105	66	144	108	174	131	87	39	7	22	17	32	96	157	246	101	98	17	17.3%
外国	37	5,151	5,840	5,047	3,876	2,777	2,983	1,240	281	405	175	109	186	280	284	150	821	441	575	322	32.7%
合計	363,485	342,874	356,271	313,636	318,235	310,497	333,985	308,308	301,250	287,565	198,342	231,445	271,031	217,616	221,600	215,682	219,566	205,998	213,355	195,302	63.4%
学生(修学旅行・バス・少等)	4,165	3,334	1,161	2,941	2,596	3,029	65	614	323	922	133	151	631	585	512	567	2,255	1,660	884	660	73.8%
日帰り	26,297	29,520	32,738	30,073	22,813	25,574	21,635	17,206	14,911	16,568	10,184	10,041	10,795	8,225	11,155	13,213	12,618	11,833	16,515	9,986	60.5%
総計	393,947	375,728	390,170	346,650	343,644	339,100	355,685	326,128	316,484	305,075	208,659	241,637	282,457	228,426	233,267	229,462	234,459	219,491	230,764	145,948	63.2%
宿泊(一般+学生)	367,650	346,208	357,432	316,577	320,831	313,526	334,050	308,922	301,573	288,507	198,475	231,596	271,662	218,201	222,112	216,249	221,821	207,658	214,249	135,962	63.5%

令和2年東山温泉方部別入込み(月別) (単位:人)

地区別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
北海道	160	127	100	67	6	28	58	85	127	177	166	144	1,245
東北	14,280	10,878	9,036	1,984	1,249	6,886	14,347	13,015	9,128	10,636	11,707	12,585	115,731
宮城・山形	3,430	2,721	3,190	624	311	700	1,995	2,904	3,220	3,145	5,437	3,297	30,974
青森・秋田・岩手	487	400	450	73	37	104	303	298	333	511	456	231	3,683
関東	1,110	821	1,242	453	133	288	929	1,698	1,399	2,071	2,337	1,120	13,601
茨城・埼玉	2,714	2,196	2,759	940	418	931	2,777	5,563	4,042	5,084	6,219	2,483	36,126
千葉	1,136	988	1,366	479	173	411	1,232	2,509	1,831	2,264	2,222	1,046	15,657
東京	3,107	2,587	2,964	868	466	723	1,744	2,321	1,874	4,048	5,324	2,554	28,580
信越	1,086	1,035	1,376	384	158	321	1,067	2,282	1,763	2,373	2,388	1,116	15,349
新潟・長野	4,059	3,509	2,529	549	109	304	1,174	1,277	2,212	2,430	3,413	1,631	23,196
北陸	59	77	93	34	19	23	133	140	135	252	108	76	1,149
東海	174	189	327	74	49	129	283	385	381	677	491	229	3,388
近畿	185	186	223	47	17	52	145	255	344	492	408	240	2,594
岐阜・滋賀・三重	61	86	74	32	9	31	90	128	114	171	149	47	992
奈良・和歌山・兵庫	78	112	97	43	30	51	88	175	217	324	249	89	1,553
その他地区	47	36	30	17	3	26	33	26	34	112	67	25	456
山陽地区	14	4	19	15	0	2	8	9	11	19	58	9	168
山陰地区	30	32	11	1	0	14	15	35	30	78	34	10	290
四国地区	81	88	38	8	12	11	64	78	108	182	166	46	882
九州地区	22	43	9	3	0	18	17	14	20	26	15	19	206
沖縄地区	1,121	1,091	62	5	10	0	6	0	4	4	0	3	2,306
外国	33,441	27,206	25,995	6,700	3,209	11,053	26,508	33,197	27,327	35,076	41,414	27,000	298,126
合計	238	0	0	0	0	0	68	72	5,035	5,983	4,199	524	16,119
学生(修学旅行・スポーツ等)	4,114	3,182	3,284	812	273	831	1,427	1,448	2,056	1,998	2,116	1,826	23,367
日帰り	37,793	30,388	29,279	7,512	3,482	11,884	28,003	34,717	34,418	43,057	47,729	29,350	337,612
総計	33,679	27,206	25,995	6,700	3,209	11,053	26,576	33,269	32,362	41,059	45,613	27,524	314,245
宿泊(一般十学生)													

令和2年黄ノ牧温泉方部別入込み (月別)

(単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
地区別													
北海道													
福島	9,246	11,236	7,075	2,754	28	3,072	8,789	8,958	7,434	8,737	8,530	7,517	83,376
宮城・山形	622	752	471	116	2	63	277	590	579	861	800	691	5,824
青森・秋田・岩手	88	98	113	8	2	8	58	46	97	142	97	62	819
栃木・群馬	546	487	292	101	9	47	210	516	480	718	782	419	4,607
茨城・埼玉	972	1,203	828	142	11	124	724	1,829	1,154	1,738	2,029	954	11,708
千葉	431	1,408	309	74	2	64	309	866	562	943	1,018	554	6,540
東京	875	949	613	95	17	117	448	713	482	1,319	1,677	971	8,276
神奈川・山梨	1,082	858	299	51	3	45	244	708	554	810	790	399	5,843
信越	448	564	325	84	0	35	199	261	281	670	556	252	3,675
北陸	9	16	11	2	0	0	13	19	39	103	58	22	292
東海	150	172	36	11	6	4	70	105	123	201	173	88	1,139
近畿	94	52	48	2	0	8	29	70	108	219	101	64	795
畿内	5	18	29	2	0	8	2	31	44	58	29	20	246
奈良・和歌山・兵庫	0	13	15	4	0	3	24	29	53	90	69	22	322
その他地区	5	8	3	0	0	0	5	4	25	26	18	10	104
山陽地区	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
山陰地区	0	7	6	0	0	3	6	9	2	4	7	4	48
四国地区	10	4	8	0	0	3	24	13	21	32	35	8	158
九州地区	2	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	4	17
沖縄地区	746	582	16	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1,346
外国	15,338	18,444	10,501	3,448	80	3,604	11,440	14,782	12,070	16,713	16,809	12,073	135,302
合計	215	0	0	0	0	0	0	0	178	110	80	77	660
学生(修学旅行・スポーツ等)	1,127	1,384	809	181	0	128	1,138	1,194	1,030	1,000	1,416	579	9,986
日帰り	16,680	19,828	11,310	3,629	80	3,732	12,578	15,976	13,278	17,823	18,305	12,729	145,948
総計	15,553	18,444	10,501	3,448	80	3,604	11,440	14,782	12,248	16,823	16,889	12,150	135,962
宿泊(一般十学生)													

東山・芦ノ牧温泉 外国人宿泊者数(国別・暦年)

(単位:人)

国籍	平成28年			平成29年			平成30年			令和元年			令和2年		
	東山	芦ノ牧	計	東山	芦ノ牧	計	東山	芦ノ牧	計	東山	芦ノ牧	計	東山	芦ノ牧	計
東 韓 国	10	0	10	41	4	45	47	6	53	17	42	59	12	0	12
ア 中 国	580	23	603	565	87	652	989	91	1,080	1,013	152	1,165	340	54	394
ア 台 湾	566	100	666	724	561	1,285	1,792	667	2,459	1,609	2,279	3,888	522	742	1,264
ジ 香 港	77	8	85	73	12	85	123	57	180	378	170	548	195	103	298
ア その他	2	4	6	12	8	20	0	5	5	10	4	14	3	0	3
ア 小 計	1,235	135	1,370	1,415	672	2,087	2,951	826	3,777	3,027	2,647	5,674	1,072	899	1,971
東 フィリピン	2	0	2	6	0	6	9	0	9	10	0	10	4	0	4
南 ベトナム	2	0	2	53	0	53	48	33	81	51	0	51	0	0	0
南 タ イ	212	3	215	371	60	431	985	748	1,733	1,692	1,134	2,826	854	370	1,224
ア ミャンマー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ア マレーシア	30	0	30	10	10	20	98	0	98	55	9	64	27	10	37
ジ シンガポール	62	0	62	40	14	54	141	18	159	126	78	204	35	6	41
ジ インドネシア	0	2	2	3	2	5	17	3	20	81	29	110	11	0	11
ア その他	0	0	0	0	0	0	0	23	23	4	0	4	2	0	2
ア 小 計	308	5	313	483	86	569	1,298	825	2,123	2,019	1,250	3,269	934	386	1,320
南・中央 アジヤ															
南 バングラディシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南 インド	0	0	0	0	0	0	5	0	5	7	0	7	6	0	6
南 パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
南 ウズベキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ア その他	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6
ア 小 計	2	0	2	0	0	0	5	0	5	7	0	7	15	0	15
近 中															
近 イラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
近 トルコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近 イスラエル	1	0	1	1	0	1	10	0	10	6	4	10	0	0	0
近 エジプト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ア その他	0	0	0	0	0	0	19	0	19	1	0	1	7	0	7
東 小 計	1	0	1	1	0	1	29	0	29	7	4	11	8	0	8
ア フリカ															
ア ガーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ア 南アフリカ共和国	0	0	0	0	0	0	6	0	6	7	0	7	0	0	0
ア その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1	0	1
ア 小 計	0	0	0	0	0	0	6	0	6	10	0	10	1	0	1
東 ヨーロッパ															
東 ロシア	0	0	0	0	0	0	3	0	3	10	0	10	3	0	3
東 ポーランド	3	0	3	1	0	1	7	0	7	11	0	11	3	0	3
東 チェコ	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	3	0	0	0
東 ハンガリー	0	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3	1	0	1
東 その他	0	0	0	0	0	0	8	0	8	7	0	7	0	0	0
東 小 計	3	0	3	2	0	2	20	0	20	34	0	34	7	0	7
西 ヨーロッパ															
西 スウェーデン	6	0	6	0	6	6	2	0	2	3	4	7	0	0	0
西 デンマーク	5	0	5	5	0	5	0	0	0	2	0	2	0	0	0
西 ドイツ	18	0	18	56	2	58	55	9	64	44	0	44	21	0	21
西 オランダ	6	0	6	8	0	8	16	6	22	27	2	29	3	0	3
西 イギリス	7	0	7	28	2	30	78	0	78	82	5	87	16	2	18
西 フランス	10	0	10	67	11	78	32	4	36	45	4	49	30	21	51
西 スイス	0	0	0	13	0	13	40	0	40	9	0	9	6	0	6
西 イタリア	7	0	7	15	4	19	17	0	17	10	0	10	2	0	2
西 スペイン	5	0	5	0	0	0	23	0	23	31	14	45	0	0	0
西 その他	1	0	1	30	0	30	33	0	33	57	15	72	25	0	25
西 小 計	65	0	65	222	25	247	296	19	315	310	44	354	103	23	126
北アメリカ															
北 アメリカ	156	8	164	190	32	222	391	53	444	479	58	535	54	4	58
北 カナダ	6	0	6	26	0	26	34	0	34	57	13	70	15	2	17
北 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北 小 計	162	8	170	216	32	248	425	53	478	536	69	605	69	6	75
南アメリカ															
南 メキシコ	0	2	2	0	0	0	6	0	6	3	0	3	11	0	11
南 ベルギー	0	0	0	1	0	1	3	0	3	0	0	0	0	0	0
南 アルゼンチン	0	0	0	1	0	1	0	0	0	7	0	7	0	0	0
南 ブラジル	8	0	8	12	0	12	26	0	26	3	0	3	19	0	19
南 その他	0	0	0	1	0	1	8	0	8	7	0	7	1	0	1
南 小 計	8	2	10	15	0	15	43	0	43	20	0	20	31	0	31
オセアニア															
オ オーストラリア	21	0	21	79	0	79	128	0	128	231	85	316	54	13	67
オ ニューゼaland	0	0	0	3	0	3	5	0	5	9	0	9	6	0	6
オ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0
オ 小 計	21	0	21	82	0	82	133	0	133	244	85	329	60	13	73
不明	45	0	45	34	6	40	146	13	159	114	17	131	6	19	25
外国人利用者計	1,850	150	2,000	2,470	821	3,291	5,352	1,736	7,088	6,328	4,116	10,444	2,306	1,346	3,652

(参考)

市内旅館ホテル	6,415	8,466	11,027	14,568	5,472
合計	8,415	11,757	18,115	25,012	9,124

※市内旅館ホテルは把握可能な範囲での収業であるため参考数値としてご覧ください。

「V」案内所 外国人利用者数（国別・暦年）

		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
東アジア	韓国	636	340	107	173	47	63	276	108	29	12	5
	中国	542	44	83	163	715	220	448	622	478	340	49
	台湾	5,861	1,456	935	1,570	3,555	6,012	9,018	7,157	7,811	10,128	2,731
	香港	674	89	13	70	213	1,643	1,554	284	537	2,495	1,257
	その他	161	53	54	48	29	1	0	4	2	0	3
	小計	7,874	1,982	1,192	2,024	4,559	7,939	11,296	8,175	8,857	12,975	4,045
東南アジア	フィリピン	0	0	2	1	60	26	11	35	15	26	11
	ベトナム	0	0	0	14	5	3	16	33	70	31	13
	タイ	475	9	113	546	886	804	1,157	1,490	2,173	4,335	2,241
	ミャンマー	0	0	0	0	30	11	0	7	6	4	55
	マレーシア	22	0	1	37	8	12	58	47	35	138	66
	シンガポール	110	2	4	11	25	60	191	193	260	191	49
	インドネシア	14	0	0	5	209	7	20	18	22	68	49
	その他	65	14	10	8	11	18	20	4	15	0	20
	小計	686	25	130	622	1,234	941	1,473	1,827	2,596	4,793	2,504
南・中央アジア	バングラディシュ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
	インド	5	9	6	5	2	11	25	17	71	32	48
	パキスタン	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1
	ウズベキスタン	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	その他	7	0	6	7	5	4	0	4	3	2	2
		小計	12	9	12	12	8	15	27	22	74	35
近東	イラン	0	0	0	0	3	0	1	2	0	0	0
	トルコ	2	0	0	0	0	2	2	2	0	0	1
	イスラエル	0	0	0	1	7	2	2	8	21	9	2
	エジプト	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0
	その他	0	11	0	3	3	4	2	1	4	4	0
	小計	2	11	0	4	18	8	7	13	25	15	3
アフリカ	ガーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南アフリカ共和国	0	0	0	1	4	2	0	3	4	1	0
	その他	1	0	0	1	4	55	0	0	5	3	1
		小計	1	0	0	2	8	57	0	3	9	4
ヨーロッパ	ロシア	37	7	9	12	9	8	24	43	32	17	19
	ポーランド	7	0	0	3	8	4	9	4	17	10	3
	チェコ	0	0	0	1	2	0	1	3	9	5	8
	ハンガリー	6	0	0	0	8	1	0	2	2	4	3
	その他	21	1	2	2	4	6	7	6	8	3	2
		小計	71	8	11	18	31	19	41	58	68	39
西ヨーロッパ	スウェーデン	1	0	6	9	4	1	8	8	38	2	0
	デンマーク	0	9	0	5	6	1	0	6	3	2	2
	ドイツ	36	10	17	22	35	57	80	57	93	83	7
	オランダ	18	2	0	8	19	8	13	17	27	28	0
	イギリス	35	19	15	36	39	57	143	69	94	89	35
	フランス	82	11	12	34	53	81	118	104	82	109	15
	スイス	3	0	2	13	19	19	26	21	36	36	2
	イタリア	8	0	5	4	13	20	39	21	11	40	5
	スペイン	28	4	11	19	9	18	17	23	50	72	19
	その他	123	38	86	15	18	25	72	46	49	31	10
	小計	334	93	154	165	215	287	516	372	483	492	95
北アメリカ	アメリカ	239	54	84	129	283	326	375	435	449	633	91
	カナダ	13	8	9	30	33	24	39	45	82	108	23
	その他	51	66	66	0	3	0	0	1	7	0	0
		小計	303	128	159	159	319	350	414	481	538	741
南米	メキシコ	0	0	3	10	8	1	4	5	13	9	1
	ペルー	0	0	0	0	0	2	3	0	1	2	0
	アルゼンチン	0	0	0	1	3	1	1	2	4	13	1
	ブラジル	0	1	13	10	4	15	13	22	21	15	8
	その他	4	1	0	3	5	6	9	10	8	23	14
	小計	4	2	16	24	20	25	30	39	47	62	24
オセアニア	オーストラリア	62	11	8	54	63	70	181	170	374	433	128
	ニュージーランド	0	0	0	3	7	9	6	18	30	8	1
	その他	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1
		小計	62	12	8	57	72	79	187	188	404	441
	不明	390	8	4	74	168	41	120	63	226	156	11
	合計	9,739	2,278	1,686	3,161	6,652	9,761	14,111	11,241	13,327	19,753	7,013

（参考：外国人宿泊者数）

温泉	東山温泉	1,659	199	186	383	479	942	1,850	2,470	5,352	6,328	2,306
	芦ノ牧温泉	405	175	109	186	250	284	150	821	1,736	4,116	1,346
	小計	2,064	374	295	569	729	1,226	2,000	3,291	7,088	10,444	3,652
市内旅館ホテル		—	—	1,609	2,041	2,013	2,184	6,415	8,466	11,027	14,568	5,472
合計		2,064	374	1,904	2,610	2,742	3,410	8,415	11,757	18,115	25,012	9,124

※市内旅館ホテルは把握可能な範囲での収集であるため参考数値としてご覧ください。（平成23年以前は収集なし）

令和2年度 教育旅行来訪学校 県別・年度別調査集計資料

令和3年2月24日現在

☆県別・海外来訪資料

※平成24年度～平成27年度割愛

No.	都道府県	平成22年度		平成23年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
1	宮城県	358	19,067	59	3,320	309	16,381	328	17,129	328	18,076	328	17,549	315	16,147
2	千葉県	75	11,262	0	0	48	7,177	56	7,820	61	7,951	46	5,837	3	215
3	新潟県	141	8,728	7	864	79	4,222	88	4,150	93	4,707	96	4,176	134	6,159
4	埼玉県	79	6,796	1	180	29	2,302	38	2,928	39	3,398	44	3,445	21	1,433
5	茨城県	63	5,344	1	12	32	3,900	33	3,856	37	4,140	38	4,373	36	2,063
6	東京都	31	3,838	0	0	27	2,716	34	4,432	42	4,548	45	5,265	2	192
7	山形県	51	2,551	27	1,202	37	1,546	35	1,616	38	1,738	29	1,345	35	1,971
8	神奈川県	10	1,974	0	0	2	260	2	160	1	19	1	168	0	0
9	北海道	10	699	0	0	3	239	4	320	1	22	1	89	4	196
10	栃木県	10	486	4	330	9	594	7	419	8	559	6	516	197	11,036
11	静岡県	3	358	0	0	0	0	0	0	1	113	1	80	0	0
12	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17	0	0
13	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
14	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	47	0	0
15	滋賀県	1	351	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	和歌山県	1	274	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	群馬県	3	243	0	0	1	238	1	87	1	90	0	0	14	480
18	愛知県	1	130	0	0	1	132	1	134	1	133	1	134	1	129
19	青森県	1	111	0	0	6	363	5	320	5	182	4	130	4	195
20	岩手県	2	44	0	0	0	0	1	35	0	0	0	0	10	584
21	長野県	1	29	0	0	1	60	2	95	1	51	4	104	3	84
22	岡山県	0	0	1	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	長崎県	0	0	0	0	1	52	0	0	0	0	1	4	0	0
24	福岡県	0	0	0	0	1	47	0	0	0	0	0	0	0	0
25	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	165	0	0	0	0
26	熊本県	0	0	0	0	1	80	0	0	0	0	0	0	0	0
27	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	314	2	15	0	0
28	宮崎県	0	0	0	0	1	142	1	185	2	158	1	126	0	0
29	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	156
30	愛媛県	0	0	0	0	0	0	1	127	1	130	1	81	0	0
31	大阪府	0	0	0	0	0	0	1	56	0	0	1	55	1	23
32	京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	225
33	奈良県	0	0	0	0	0	0	1	84	1	353	2	443	0	0
34	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	24	0	0
35	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	160
福島県外		841	62,285	100	5,946	588	40,451	639	43,953	664	46,847	658	44,025	784	41,448
海外	台湾	0	0	0	0	0	0	0	0	5	213	2	89	0	0
	オーストラリア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	73	0	0
	タイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	0	0
	アメリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23	0	0	0	0
海外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	236	5	193	0	0

☆福島県外・県内・海外別来訪資料

No.	県外県内 海外	平成22年度		平成23年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
1	福島県外	841	62,285	100	5,946	588	40,451	639	43,953	664	46,847	658	44,025	784	41,448
2	福島県内	240	17,465	464	36,470	338	21,210	347	20,592	333	18,802	293	15,032	365	18,039
3	海外	0	0	0	0	0	0	0	0	6	236	5	193	0	0
総合計		1,081	79,750	564	42,416	926	61,661	986	64,545	1,003	65,885	956	59,250	1,149	59,487

令和3年度 会津若松市商工行政の概要

**発行：会津若松市観光商工部商工課
" 企業立地課**

〒965-8601

福島県会津若松市東栄町3番46号

電話 0242-39-1252